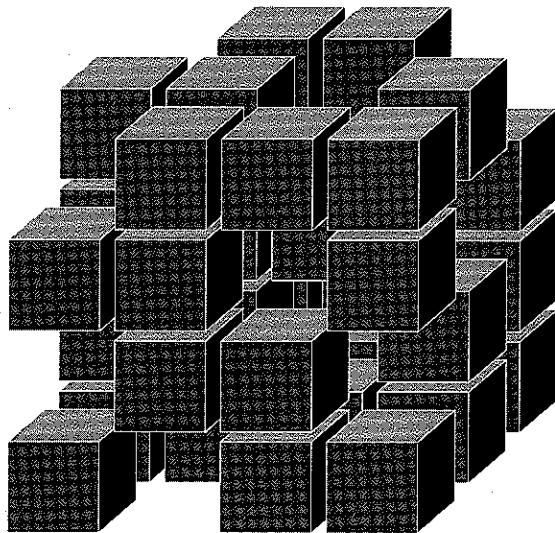
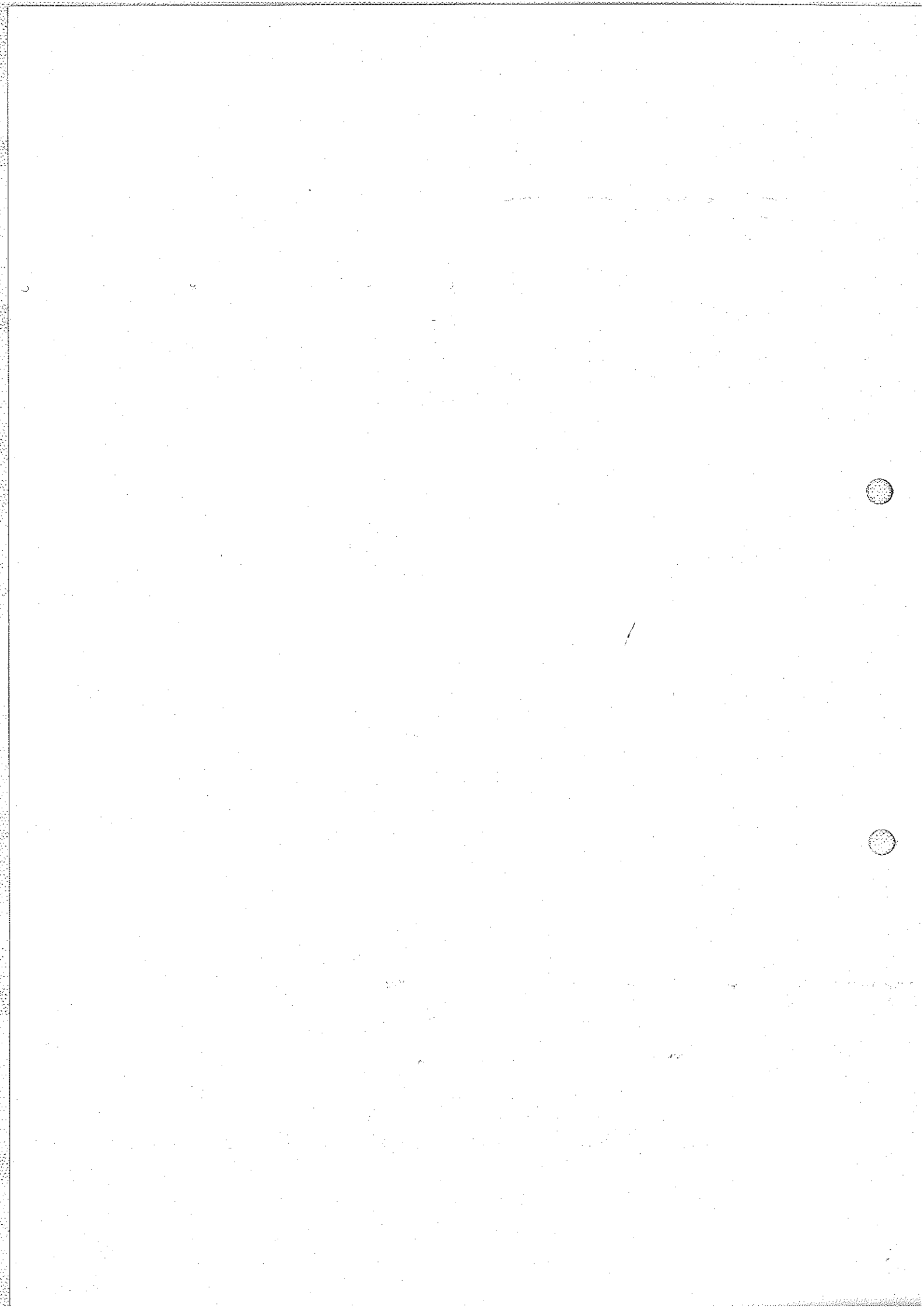


平成11年度

地域活動推進員講座 記録集



生活復興県民ネット



はじめに

阪神・淡路大震災から5年。仮設住宅から恒久住宅への移行も完了し、多くの被災者が、今までと異なる環境の中、新たな生活に向けてスタートしています。これに伴って、人と人との互いに支えあうコミュニティづくりが被災地の大きな課題となってきました。

こうした課題に応える一つの方策として生活復興県民ネットでは、平成11年度に地域活動の担い手づくりを目的として「地域活動推進員講座」を開催してまいりました。この講座は、地域活動に役立つ知識や技術を学ぶとともに仲間づくりをめざした講座で、各地域のNPOやボランティアグループ、社会福祉協議会等、95グループ・団体により119講座が実施され、4,262名の方が受講されました。講座の内容は、被災地における生きがいづくり、仲間づくり、健康づくりなど、近隣の人や地域との関わりを深める楽しいカリキュラムで、講義形式だけでなく、現地実習や体験学習などを取り入れています。

今回作成しました「平成11年度地域活動推進員講座記録集」には、各グループ・団体が、その特色を生かして開催した多彩な講座のカリキュラムのほか、受講者や講座開催グループ・団体の皆さんが一堂に会し、活動事例の発表や意見交換、ワークショップなどを行った「地域活動推進交流会」の様子も掲載しています。

受講者からは、「他の分野の講座も受講したい」「講座で学んだことを今後の活動に生かしたい」といった声も数多く寄せられており、この「地域活動推進員講座」をきっかけに、一人でも多くの方が地域活動に参画していただければと思います。

最後になりましたが、本年度、地域活動推進員講座を開催していただきましたグループ・団体の皆様に敬意を表しますとともに、厚くお礼を申し上げます。

平成12年3月

生活復興県民ネット代表 新 野 幸次郎

目 次

1	平成11年度地域活動推進員講座開催記録	
	(1) 神戸地域 (42団体59講座)	3
	(2) 阪神地域 (43団体48講座)	65
	(3) 播磨地域 (6団体7講座)	115
	(4) 淡路地域 (4団体5講座)	123
2	平成11年度地域活動推進交流会	129
3	資 料	
	平成11年度地域活動推進員講座開催状況	132

神戸地域

グループ・団体名	代表者名	講座タイトル	講義回数	開催場所	ページ
「遊ばせ隊」	大河 琴 恵	遊ばせ隊地域活動推進員講座	6	神戸市東灘区	5
特定非営利活動法人 コミュニティ・サポートセンター神戸	中村 順 子	園芸で結ぶコミュニティづくり	6	神戸市東灘区	6
特定非営利活動法人 コミュニティ・サポートセンター神戸	中村 順 子	地域とコミュニティ事業	6	神戸市東灘区	7
特定非営利活動法人 コミュニティ・サポートセンター神戸	中村 順 子	近隣たすけあいでもらうショートデイ サービス／学び～実地～企画まで	6	神戸市東灘区	8
東灘・地域助け合いネットワーク	安井 久 子	「地域活動推進員講座」～茶話やか講座	6	神戸市東灘区	9
兵庫県健康生きがいづくり協議会	中村 安 治	シニアのための生きがいづくり・仲間づくり	5	神戸市東灘区	10
緑花コミュニティ四季	富永 邦 夫	花と緑の街づくりを進めるための けちでずぼらなユニーク園芸	5	神戸市東灘区	11
レープハフトホール&ガーデン	山口 和 子	緑化リーダー育成講座 or デビュー講座	4	神戸市東灘区	12
明石気功研究会	赤崎 辰 男	らくらく気功で健康づくり	6	神戸市灘区	13
女女・西宮&女と市政をつなぐ尼崎 みずグループ	小西 三 洋	夫・恋人からの暴力 あなたにできるサポートは？	6	神戸市灘区	14
女女・西宮&女と市政をつなぐ尼崎 みずグループ	小西 三 洋	女性のための電話相談員養成講座	6	神戸市灘区	15
寿ボランティアグループ	姫野 操 子	地域福祉を考える会	6	神戸市灘区	16
社会福祉法人神戸市灘区社会福祉協議会	井上 則 俊	鶴甲ふれあいたすけあい講座	3	神戸市灘区	17
社会福祉法人神戸市灘区社会福祉協議会	井上 則 俊	西郷ふれあいたすけあい講座	3	神戸市灘区	18
社会福祉法人神戸市灘区社会福祉協議会	井上 則 俊	五毛・篠原地域ふれあいたすけあい講座	3	神戸市灘区	19
社会福祉法人神戸市灘区社会福祉協議会	井上 則 俊	岩屋ふれあいたすけあい講座	3	神戸市灘区	20
つくし・サロン	上野 真 弓	第11回つくし・サロン～私たちの街を撮ろう～	4	神戸市灘区	21
KOBEふれあいの会	川口 重 義	在宅介護実践基本講習会	5	神戸市中央区	22
アート・エイド・神戸実行委員会	伊勢田史郎	地域文化力向上セミナー	6	神戸市中央区	23
いい顔・笑顔人形劇の会	丸岡美津子	人形劇講座	6	神戸市中央区	24
神戸・さらの会	津田 時 子	新しい発見をしてみませんかパートⅡ	6	神戸市中央区	25
神戸YMCA	山口 徹	神戸YMCAコミュニティボランティアスクール	6	神戸市中央区	26
こうべ子ども文庫連絡会	余根田嘉代子	子どもの本を楽しみ、考える	6	神戸市中央区	27
神戸復興塾	小森 星 児	市民主体のまちづくりを担うリーダー養成講座	6	神戸市中央区	28
神戸復興塾	小森 星 児	実践で学ぶNPO講座	6	神戸市中央区	29
社会福祉法人神戸市中央区社会福祉協議会	村井 和 子	こんにちはボランティア	6	神戸市中央区	30
女性支援ネットワーク	縣 晶 子	家庭の中にある暴力を理解する講座	6	神戸市中央区	31
特定非営利活動法人被災地障害者センター	福永 年 久	ヒューマンセミナー	5	神戸市中央区	32
兵庫女性会議	森木 和 美	これからのまちづくり ～男女共同参画社会をめざして～	6	神戸市中央区	33
ひょうご女性コミュニティ会議 ボランティアグループ	内田 洋 子	「老トピア」への切符は自分の手で	6	神戸市中央区	34
兵庫余暇会	折橋 孝 志	生きがい探し講座	6	神戸市中央区	35
福祉交流懇話会	宮前 亨 一 郎	響きあうものを求めて	3	神戸市中央区	36
ふれあい祭りプロジェクト	河上 優 香	地域住民とボランティアと介護保険	6	神戸市中央区	37
夢野北学童保育所	大石 博 史	子供たちが元気ががんばるための講座	5	神戸市兵庫区	38
フォーラム・ココ鈴蘭台	赤崎 昌 子	地域で助け合って暮らしていくために	6	神戸市北区	39
ママ応援団	岸本喜代子	こころ豊かな子育てを	6	神戸市北区	40
ミックススペースV	堀内 正 美	「ともに生きる」	6	神戸市北区	41

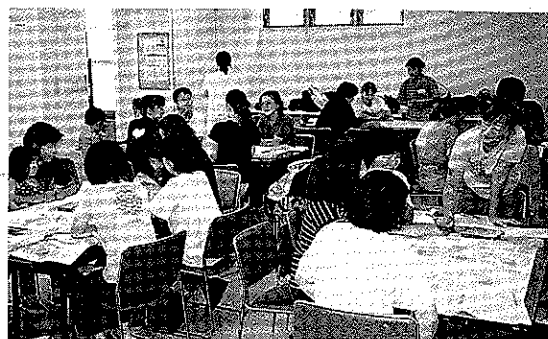
グループ・団体名	代表者名	講座タイトル	講義回数	開催場所	ページ
ゆうゆう鹿の子	佐藤由美子	ふるさとづくり	6	神戸市北区	42
神戸アジアタウン推進協議会	神田 裕	多文化共生のまちづくりを考える	5	神戸市長田区	43
神戸定住外国人支援センター	神田 裕	定住外国人への日本語学習を支援するための地域活動推進員講座	6	神戸市長田区	44
神戸定住外国人支援センター	神田 裕	地域国際化ボランティアのための地域活動推進員講座	6	神戸市長田区	45
社会福祉法人神戸市長田区社会福祉協議会	友光喜代子	みんなで考えよう －介護保険の幕開けとボランティア－	4	神戸市長田区	46
社会福祉法人神戸市長田区社会福祉協議会	友光喜代子	夕涼みボランティア講座	4	神戸市長田区	47
ウイメンズネットこうべ	正井礼子	地域情報誌をつくろう！	6	神戸市須磨区	48
ウイメンズネットこうべ	正井礼子	この町で安心して暮らしたい	6	神戸市須磨区	49
ウイメンズネットこうべ	正井礼子	子育てママのほっとタイム	6	神戸市須磨区	50
ウイメンズネットこうべ	正井礼子	暮らしを見直す	4	神戸市須磨区	51
神戸リカバリーセンターさぼるて	宗利勝之	となりのさぼるてボランティア講座	6	神戸市須磨区	52
狩口なかよし子ども会	大谷直子	アジアと遊ぼう	3	神戸市垂水区	53
社会福祉法人神戸市垂水区社会福祉協議会	大野金三郎	安心・助け合い・仲間づくり教室	4	神戸市垂水区	54
社会福祉法人神戸市垂水区社会福祉協議会	大野金三郎	安心・助け合い・仲間づくり教室	4	神戸市垂水区	55
社会福祉法人神戸市垂水区社会福祉協議会	大野金三郎	安心・助け合い・仲間づくり教室	4	神戸市垂水区	56
社会福祉法人神戸市垂水区社会福祉協議会	大野金三郎	安心・助け合い・仲間づくり教室	4	神戸市垂水区	57
学園東町ふれあいのまちづくり協議会福祉部	植村勝紀	ふれあい講座－広げようふれあいの輪	6	神戸市西区	58
神戸須磨北おやこ劇場	前田恵子	震災復興途上の神戸の町から、子育てと家庭をみつめる	5	神戸市西区	59
社会福祉法人神戸市西区社会福祉協議会	穴田勝進	いきいきサロンボランティア研修会	3	神戸市西区	60
社会福祉法人神戸市西区社会福祉協議会	穴田勝進	実践ワンポイント講座	4	神戸市西区	61
社会福祉法人神戸市西区社会福祉協議会	穴田勝進	ボランティア体験講座	3	神戸市西区	62
民法と戸籍を考える女たちの連絡会	ながきのりこ	みこれんワイワイ講座	6	神戸市西区	63

遊ばせ隊地域活動推進員講座

遊ばせ隊

代表：大河琴恵

〒658-0081 神戸市東灘区田中町5-3-18
TEL (078) 412-7850 FAX (078) 412-9674



【講座の目的・趣旨】

乳幼児を持つ親子に、子どもの遊びの中からの心のふれあいの大切さを再確認し、友達づくり、ネットワークづくりのノウハウを学ぶ。

【日程・会場】

1	11年9月13日(月)10:00~12:00	コープこうべ共済ビル2F会議室
2	11年10月18日(月)10:00~12:00	生活文化センター2F会議室
3	11年11月8日(月)10:00~12:00	コープこうべ共済ビル2F会議室
4	11年12月13日(月)10:00~12:00	コープこうべ共済ビル2F会議室
5	12年1月17日(月)10:00~12:00	コープこうべ共済ビル2F会議室
6	12年2月14日(月)10:00~12:00	コープこうべ共済ビル2F会議室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「子どもとの関わり方、ネットワークづくりの手法」
	内容	導入ゲーム体験後、6班に分かれ、ワークショップ方式で「子どもとの関わりで大切なこと」をテーマに意見交換し、まとめを発表。 講師：飯島仁美（宝塚市親子体操指導員、子育て支援アドバイザー）
第2回	テーマ	「絵本の読みきかせと選び方、手あそび、指あそび」
	内容	手あそび、指あそび、スキンシップのとり方、年齢ごとに与えたい絵本の紹介、読み方の実習など、子ども達に与える影響についての講義。 講師：泉原由美子（遊ばせ隊、絵本ボランティア）
第3回	テーマ	「子どもの表現あそび」
	内容	幼年期の創作、造形、お絵書きなどの実習と講義。 講師：山西多加（創造ひろばさくらんぼ講師）
第4回	テーマ	「親子体操、リズムあそび」
	内容	親子体操と簡単なあそびの実技指導とパネルシアターの種類や表現方法、作成の講義。 講師：飯島仁美（宝塚市親子体操指導員、子育て支援アドバイザー）
第5回	テーマ	「視覚あそび」
	内容	作成したパネルシアターの発表と講師による実技、表現方法のアドバイス。 講師：飯島仁美（宝塚市親子体操指導員、子育て支援アドバイザー）
第6回	テーマ	「子どもの創造あそびと親との関わり方」
	内容	子どもとの関わり方、あそびの引き出し方など、こどもの自発的なあそびについての講義。 講師：井内美佐子（元幼稚園教師）

【受講者数】

25人（内修了者22人）

【受講者の主な意見】

- ・実技中心だったので、良い経験になり、これを地域でどのように、生かすかが課題だと思う。
- ・たくさんのお母さんたちと、出会えてとてもうれしかったです。お母さん方となんらかの方法で繋がりをもてればと思う。
- ・子育て、親育てについて色々なことを学んだ。

園芸で結ぶコミュニティづくり

特定非営利活動法人 コミュニティ・サポートセンター神戸

代表：中村 順子

〒658-0053 神戸市東灘区住吉宮町2-19-21
TEL(078)841-0310 FAX(078)841-0312

【講座の目的・趣旨】

コミュニティづくりで園芸を行うグループを講座を通して育てる。あるいは、活動に参加する人を発掘し、緑化でコミュニティづくりを行う人をつくる。

【日程・会場】

1	11年10月25日(月)15:30~17:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
2	11年11月2日(火)15:30~17:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
3	11年11月8日(月)15:30~17:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
4	11年11月9日(火)15:30~17:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
5	11年11月11日(木)15:30~17:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
6	11年11月18日(木)15:30~17:00	コミュニティ・サポートセンター神戸

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「復興住宅コミュニティづくりと園芸」
	内容	園芸を通して新しいコミュニティづくりをどのように行ったか、事例を通して学ぶ。 講師：榎本まな（特定非営利活動法人コミュニティ・サポートセンター神戸）
第2回	テーマ	「お金を使わず地域で園芸を行う方法」
	内容	地域で経費を抑え、園芸を楽しむノウハウを学ぶ。 講師：富永邦夫（園芸グループ四季）
第3回	テーマ	「まちづくりと園芸」
	内容	地域住民を巻き込んでコミュニティづくりと園芸の方法を学ぶ。 講師：辻信一（阪神グリーンネット）
第4回	テーマ	「エコポットを作ろう」
	内容	古新聞で植木鉢をみんなで作る。 講師：森田拓也（神戸市市民活動支援課）
第5回	テーマ	「市民園芸の可能性」
	内容	地域住民が主体的に園芸活動を展開している事例を学ぶ。 講師：大日向郁夫（メリーポピンズの会）
第6回	テーマ	「市民花壇を作ろう」
	内容	市民花壇の現場実習と市民花壇設置申請の仕方を学ぶ。 講師：村上義機（園芸ネット星の眸）

【受講者数】

20人（内修了者15人）

【受講者の主な意見】

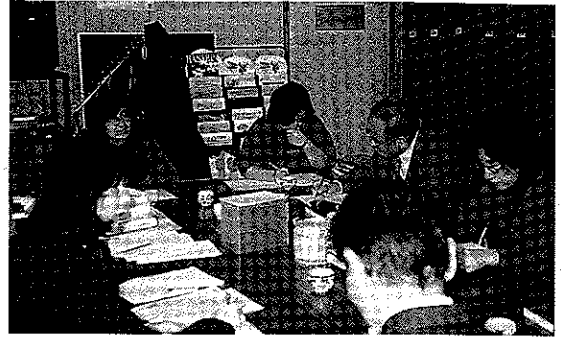
- ・受講した内容を地域へ持って帰りたい。
- ・他の受講者が何らかの経験者が多く、たいへん参考になった。

地域とコミュニティ事業

特定非営利活動法人 コミュニティ・サポートセンター神戸

代表：中村 順子

〒658-0053 神戸市東灘区住吉宮町2-19-21
TEL (078) 841-0310 FAX (078) 841-0312



神戸

【講座の目的・趣旨】

継続して地域サービス事業を行うノウハウやヒントを学ぶ。

実際にサービスを提供するグループが生まれ、互いにサポートできる関係をつくる。

介護保険から抜け落ちるサービスに重点を置き学んでいく。

【日程・会場】

1	12年2月14日(月)16:00~17:30	コミュニティ・サポートセンター神戸
2	12年2月16日(水)16:00~17:30	ナフシャ
3	12年2月21日(月)16:00~17:30	コミュニティ・サポートセンター神戸
4	12年2月23日(水)16:00~17:30	コミュニティ・サポートセンター神戸
5	12年2月24日(木)16:00~17:30	コミュニティ・サポートセンター神戸
6	12年2月25日(金)16:00~17:30	コミュニティ・サポートセンター神戸

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「地域密着型・小規模事業の事例から学ぶ」
	内容	移送サービス、食事サービス、ライフサポートサービスの事例を学ぶ。 講師：太美京（あたふたクッキング）、竹川清一（車ネット小旅、サポートネットてん）、榎本まな（特定非営利活動法人コミュニティ・サポートセンター神戸）
第2回	テーマ	「地域と世界を結ぶコミュニティ事業」
	内容	リサイクルをとおして全国、海外とつながる。 食を媒介にし、第三世界のサポート、環境問題、バリアフリーに取り組む。 講師：高橋倫恵（リサイクルスペースくるりん）、生頼真理（㈱ナフシャ）
第3回	テーマ	「介護周辺のコミュニティ事業- NPO型からビジネス型まで」
	内容	高齢者、子供の課題に取り組むNPO法人と株式会社の事例を学ぶ。 講師：神谷良子、大橋英夫（NPO法人 ライフケア協会）、松浦一枝（㈱アリーテ）
第4回	テーマ	「全国の事例から学ぶコミュニティ事業概論」
	内容	全国の事例を通してこれからの可能性を探る。 講師：藤浦剛（家庭と仕事研究室）
第5回	テーマ	「あなたがつくるコミュニティ事業プラン」
	内容	受講生がプランをたて、発表する。講師、参加者からの講評を交換し合う。 講師：中村順子（特定非営利活動法人コミュニティ・サポートセンター神戸）
第6回	テーマ	「兵庫県下のコミュニティ事業の可能性」
	内容	兵庫県下のコミュニティ事業の研究者からアイデアとヒントをもらう。 講師：相川康子（神戸新聞情報科学研究所）

【受講者数】

9人（内修了者5人）

【受講者の主な意見】

- ・活動立ち上げ時の問題点、視点など多くを学んだ。
- ・実例を引用されていたので、よく理解できた。

近隣たすけあいでやるう ショートデイサービス 学び～実地～企画まで

特定非営利活動法人 コミュニティ・サポートセンター神戸

代表：中村 順子

〒658-0053 神戸市東灘区住吉宮町2-19-21
TEL (078) 841-0310 FAX (078) 841-0312



【講座の目的・趣旨】

実際に地域でショートデイサービスを始めるボランティアや自治会組織が生まれることを目的とする。

【日程・会場】

1	11年9月22日(水)15:30～17:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
2	11年9月28日(火)15:30～17:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
3	11年10月5日(火)15:30～17:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
4	11年10月7日(木)15:30～17:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
5	11年10月14日(木)15:30～17:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
6	11年10月18日(月)15:30～17:00	コミュニティ・サポートセンター神戸

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「オリエンテーション デイサービスプログラムを作ってみよう」
	内容	講座全体の説明。6回講座でオリジナルプログラムを発表するためのノウハウを学ぶ。 講師：榎本まな（特定非営利活動法人コミュニティ・サポートセンター神戸）
第2回	テーマ	「病院を利用、地域を利用～ふれあいサロンのあれこれ」
	内容	病院の空き時間、待合室を利用。地域の個人宅を開放し、ミニデイを行っている事例を学ぶ。 講師：村山メイコ（東灘地域助け合いネットワーク）、姫野操子（寿ボランティアグループ）
第3回	テーマ	「心と体ほぐしを学ぶ」
	内容	デイサービスで活用できるリラックス体操、銭湯を利用するデイサービスなどの事例を学ぶ。 講師：平田芳郎（ヒーリングスペース ホロス）、北野入貢子（ふれーる）
第4回	テーマ	「デイサービスを地域で行うために」
	内容	自治会が母体となり、デイサービスを行うノウハウを学ぶ。 講師：日笠昭子（西須磨だんらん）
第5回	テーマ	「高齢者擬似体験/80歳になるということ」
	内容	各種装具をつけ、80歳程度のケア対象者の擬似体験をする。 講師：入鹿山松子（ひょうごWAC）
第6回	テーマ	「オリジナルデイサービスプログラムの発表をしよう」
	内容	受講者がオリジナルプランを発表する。 講師と受講生で講評し、プラン立ち上げの応援をする。 講師：中村順子（特定非営利活動法人コミュニティ・サポートセンター神戸）

【受講者数】

15人（内修了者11人）

【受講者の主な意見】

・実践に基づいた話で、ボランティアの喜びと苦勞が伝わってきた。

地域活動推進員講座

—茶話やか講座—

東灘・地域助け合いネットワーク

代表：安井 久子

〒658-0046 神戸市東灘区御影本町6丁目15-17 御影旨水館（御影市場）
TEL (078) 843-4029 FAX (078) 842-2907



【講座の目的・趣旨】

講座を機会に地域で関わる人と交流を持つことで高齢者、障害者に関わる課題について、身近な話を通して考えていく。地元の郷土研究者から東灘の歴史を学ぶ。またシルバー層の元気な男性向けのボランティア講座を通して活動に参加する機会を作る。

【日程・会場】

1	11年7月22日(木)14:00~16:00	浜御影地域福祉センター
2	11年8月25日(水)14:00~16:00	御影北地域福祉センター
3	11年9月11日(土)14:00~16:00	浜御影地域福祉センター
4	11年10月23日(土)14:00~16:00	御影北地域福祉センター
5	11年11月20日(土)14:00~16:00	浜御影地域福祉センター
6	12年1月12日(水)14:00~16:00	神戸酒心館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「一緒に学びましょう、介護保険」
	内容	介護保険導入に向けもっと詳しく知りたい、学びたいという人を対象に、講師に身近な質問もしながら話しを聞く。 講師：折田忠温（特別養護老人ホームきしろ荘施設長）
第2回	テーマ	「私とボランティア活動」
	内容	ラジオのアナウンサーをしながらボランティア活動を通じて感じた想いを特にシルバー層に聞いてもらう。 講師：三浦絃明（ラジオ関西）
第3回	テーマ	「F・P・Pと私」
	内容	カナダの障害者が演じる人形劇のグループを日本へ招いて日本各地へ紹介した苦労話。 講師：鈴木都（市小規模作業所くがの家）
第4回	テーマ	「東灘歴史探訪（Ⅰ）－東灘の歴史－」
	内容	郷土研究者の講師を招き特に東灘の歴史を興味深く聞く。 講師：道谷卓（神戸深江生活文化史料館）
第5回	テーマ	「介護保険を目前にして」
	内容	介護保険導入にあたり医療現場の方々の準備段階と苦労話を聞きながら学ぶ 講師：川島龍一（東灘区医師会）
第6回	テーマ	「東灘歴史探訪（Ⅱ）－酒蔵・四方山話と新酒利き酒－」
	内容	東灘の地場産業でもある酒蔵の経営者・杜氏であり、まちづくりにも参画している講師から話を聞く。 講師：吉村敬作（神戸酒心館）

【受講者数】

73人（内修了者21人）

【受講者の主な意見】

- ・有償ボランティアという型があってもよいと思う。
- ・まちづくりのためにまず自分の住んでいる所を知ることが大切だと思う。
- ・介護保険が機械的に感じる。

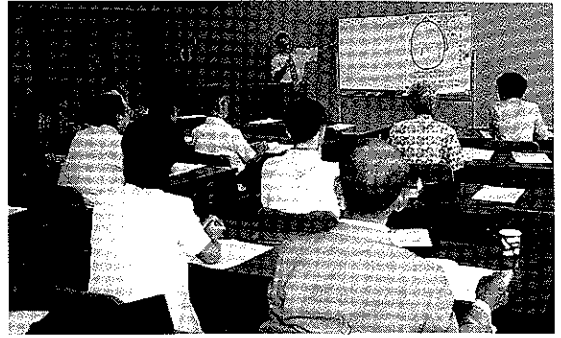
シニアのための生きがづくり・仲間づくり

兵庫県健康生きがづくり協議会

代表：中村 安治

〒659-0095 芦屋市東芦屋町18-31-703

TEL (0797) 31-2236 FAX (0797) 31-2236



【講座の目的・趣旨】

地域活動の底辺を広げるためには、それぞれの地域で中核となる人が必要。そこで、我々の経験をもとにしたコミュニティづくり、仲間づくりのコツをお話しし、ともに勉強していきたい。

【日程・会場】

1	11年10月2日(土)10:00~11:30	東灘区民センターうはらホール
2	11年10月2日(土)13:00~14:30	東灘区民センターうはらホール
3	11年10月2日(土)14:40~16:10	東灘区民センターうはらホール
4	11年10月9日(土)10:00~11:30	東灘区民センターうはらホール
5	11年10月9日(土)13:00~14:30	東灘区民センターうはらホール

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「ボケ防止の生活指導法」
	内容	ボケないことは、すべての人の願いであり、ボケ防止の啓蒙教育は社会的にも意味がある。・ボケについての基礎知識 ・痴呆診断テスト ・ボケ防止の生活習慣づくり ・右脳活性化による脳リハビリなど。 講師：佐野好彦（兵庫県健康生きがづくり協議会）
第2回	テーマ	「コミュニティづくりのすすめーイベント成功法」
	内容	コミュニティづくりの重要性と、その中で重要な意味を持つイベントの成功法を実地経験をもとに話し、ともに考える。 講師：牛尾昭（兵庫県健康生きがづくり協議会）
第3回	テーマ	「悩みごと・相談ごとの受け方」
	内容	コミュニティづくり、仲間づくりには必須の項目。「命の電話」の長年の経験をもとに、そのエッセンスを話す。・人は一人では生きられない ・相談者との対応の技法 講師：小西忠勝（兵庫県健康生きがづくり協議会）
第4回	テーマ	「心のかよいあう話し方」
	内容	人を動かすのは言葉ではない。相手を思う心である。この観点から「ふれあいの心」「ふれあいの技法」について話す。・「ふれあい」と「生きがい」 ・ふれあいの心、利他の心と前向きな心 など。 講師：中村安治（兵庫県健康生きがづくり協議会）
第5回	テーマ	「シニアスポーツによる健康づくり・仲間づくり」
	内容	仲間づくりには、スポーツなどで体を動かしながら楽しむことも効果的。実技を交えながら仲間づくりの手法を話す。・シニアスポーツの内容、スポーツによる健康づくり ・仲間づくりは生涯の財産づくり 講師：野間健三（兵庫県健康生きがづくり協議会）

【受講者数】

37人（内修了者17人）

【受講者の主な意見】

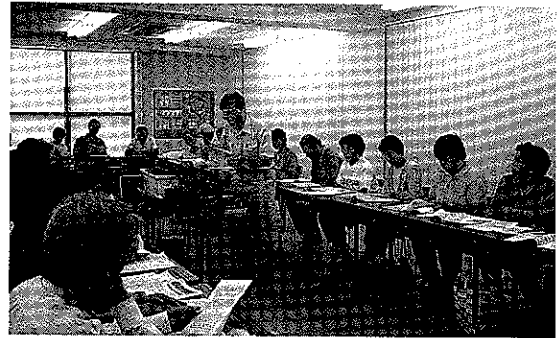
- ・講師が素晴らしい方ばかりで、とても楽しく有意義だった。今後の生活に生かしていきたい。
- ・実体験を通しての話で説得力があった。
- ・例えが豊富でわかりやすかった。

花と緑の街づくりを大胆に進めるための けちでずぼらなユニーク園芸

緑花コミュニティ四季

代表：富永 邦夫

〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町1丁目15-7
TEL (078) 511-1500



【講座の目的・趣旨】

- 1 復興住宅などの街中で大胆に花壇を作るコツを教える。
- 2 元気アップ花壇及び市民花壇を安い費用で維持できる方法を教える。
- 3 園芸種の中で水やりをずぼらしても夏越しし、ほったらかしても冬越ししても増えるものとあわせ、野生種の上手な利用の方法を教える。

【日程・会場】

1	11年9月11日(土)13:30~16:00	共済ビル2階会議室
2	11年9月25日(土)13:30~15:30	共済ビル2階会議室
3	11年10月9日(土)13:30~15:30	共済ビル2階会議室
4	11年10月23日(土)13:00~15:00	共済ビル2階会議室
5	11年11月6日(土)13:30~15:30	共済ビル2階会議室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「花と緑の街づくりを大胆に進めるための園芸実務」
	内容	パンジーの播種とさし芽の実技。人と花、日本と西洋、中国など外国との園芸感の違い、花を通しての生きざまをさぐる。花とボランティアの関係を含め、講座全体を概括的にレクチャー。現地見学。 講師：富永邦夫（緑花コミュニティ四季）
第2回	テーマ	「片意地を張らないで気楽に踏み出せる園芸手法を考える」
	内容	部屋の中でヒメコリウス等を使って実技を行った。現地で独特のガクブチ方式を体験するため、ヘリクリサム・シルバーの直さしを行った。 講師：富永邦夫（緑花コミュニティ四季）
第3回	テーマ	「市民花壇などの経営を合理的に維持するためのローテーションをどう組むか」
	内容	100㎡以上の花壇の管理方法等。冬場にさし芽できる細葉ブルーデージーとセラステュウムのさし芽のてほどきをする。 講師：富永邦夫（緑花コミュニティ四季）
第4回	テーマ	「冬場でも苗を増やすノウハウを伝授します」
	内容	カラースライドを使い、実際に苗を増やしている花壇の中で直さししている事例を学び、各自で実技。 講師：富永邦夫（緑花コミュニティ四季）
第5回	テーマ	「共生の知恵を生きている植物から学ぶ」
	内容	カラースライドで具体的にレクチャー。・生きている今の時代 ・植物なしでは生きられない ・植物はたくましい生命力を秘める ・環境へ敏感に反応する植物 ・生きる植物から知恵を学ぶ など。 講師：白岩卓巳（兵庫植物同好会）

【受講者数】

57人（内修了者39人）

【受講者の主な意見】

- ・植物の神秘さを再確認し、おもしろさが増えた。
- ・グローバルな話、生物の不思議、すばらしさなど、スライドを交えた話でわかりやすかった。実践的な内容で大変勉強になった。
- ・今まで知らなかった植物の生態を知り、おもしろかった。
- ・市民花壇を始めたところで、いろいろと役に立つ知識、植物に対する思いなど大いに参考になった。

緑化リーダー育成講座 or デビュー講座

レープハフトホール&ガーデン

代表：山口 和子

〒658-0011 神戸市東灘区森南町2-6-19
TEL (078) 411-2467 FAX (078) 411-2467

【講座の目的・趣旨】

緑化講師、リーダーには登録しているが、活動の機会が少ない。専門知識はあるが、人前で話すこと、講義の進め方など、経験が少ないため、力量がアップできない。講師がお互いに学びあい、お互いに講習を聴きあい、経験を積むためのオープン講座で、受講者（一般募集）からのアンケートで自らの力をつける。

【日程・会場】

1	11年10月7日(金)10:30~13:00	コープこうべリビング甲南2階はーとらんど多目的室
2	11年10月22日(金)10:30~13:00	コープこうべリビング甲南2階はーとらんど多目的室
3	11年11月12日(金)10:30~13:00	レープハフトホール
4	11年11月26日(金)10:30~13:00	レープハフトホール

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「コンテナ Garden / ころも惹かれる山野草」
	内容	身近にある山野草の紹介。都市から消えていく自然について考える。草盆栽を作る。季節の移ろいを感じる自然の小世界を見る。 講師：森本和子（山草会、コンテナガーデンクラブ）、山口和子（コンテナガーデンクラブ）
第2回	テーマ	「キッチン Garden / コンテナで家庭菜園」
	内容	有機肥料と無農薬で育てる野菜。家庭の生ゴミ、剪定ゴミを土に戻すリサイクル園芸。農薬に代わる防虫法。袋、コンテナで野菜づくり。 講師：井上公子（ハーブの会、コンテナガーデンクラブ）、丸岡喜久子（ハーブの会、コンテナガーデンクラブ）
第3回	テーマ	「和の庭 / 茶花」
	内容	茶道の約束からの草花の取り扱い。 講師：木村彩（茶道表千家講師）
第4回	テーマ	「ハーブ Garden / ハーブと暮らす日々の楽しみ」
	内容	ハーブとは。ハーブの歴史・ガーデンの歴史。英国のハーブガーデン。ヒロコのハーブガーデン。ハーブと暮らす日々の楽しみ 講師：由良弘子（ハーブ研究家）、丸岡喜久子（ハーブの会、コンテナガーデンクラブ）

【受講者数】

39人（内修了者18人）

【受講者の主な意見】

- ・草盆栽は初めてでよい勉強になった。
- ・家庭菜園、マンションでもできる野菜づくりなど、大変参考になった。
- ・お茶、お花、茶道の歴史などの話が聞けて勉強になった。
- ・ハーブへの関心が深まった。

らくらく気功で健康づくり

明石気功研究会

代表：赤崎 辰男

〒673-0862 明石市松ヶ丘5-1-5-192
TEL (078) 917-5018 FAX (078) 917-5018



【講座の目的・趣旨】

やさしい気功とイメージトレーニングでからだところをリラックスする。自分で日常に取り入れていける健康づくり。人とのコミュニケーションを深める仲間づくりをする。

【日程・会場】

1	11年9月23日(木)13:30~15:30	サラ・シャンティ
2	11年10月7日(木)13:30~15:30	サラ・シャンティ
3	11年10月21日(木)13:30~15:30	サラ・シャンティ
4	11年11月4日(木)13:30~15:30	サラ・シャンティ
5	11年11月18日(木)13:30~15:30	サラ・シャンティ
6	11年12月2日(木)13:30~15:30	サラ・シャンティ

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「気功入門」
	内容	気功の基礎理解と今日からできるやさしい気功体操実習。抜長功から準備法・全身の関節をゆるやかに回す。入静法・易しい集中法で、脳を深い安静の状態に導く。 講師：山本典子（瑞桃の会・春風気功教室）、赤崎辰男（明石気功研究会）
第2回	テーマ	「からだところのリラックス」
	内容	心が及ぼす力、心と体の相関。心の深いリラックスのための瞑想実習。気功講義：気功基礎知識、松静自然について。気功実習：抜長功準備法復習、耳根円通法（音楽瞑想法）。 講師：赤崎辰男（明石気功研究会）
第3回	テーマ	「音と光のイメージ法」
	内容	より深いリラックスのためのイメージ法。気功を人に伝えていく。グループ作りの方法。 講師：山本典子（瑞桃の会・春風気功教室）、赤崎辰男（明石気功研究会）
第4回	テーマ	「健康ボランティア」
	内容	震災時の避難で健康ボランティアとして気功やマッサージの指導をした経験談や神戸癒しの学校を拠点にした癒しの場づくりについて。 講師：赤崎辰男（明石気功研究会）
第5回	テーマ	「人間関係と気」
	内容	調和の思想、心と体・人と人・人と自然の調和。仮設住宅での気功体操指導の各地の事例。気功実習：抜長功・内気を高める呼吸訓練とストレッチ。背骨を伸ばし、血液循環をよくし、内分泌を高める。 講師：山本典子（瑞桃の会・春風気功教室）、赤崎辰男（明石気功研究会）
第6回	テーマ	「グループづくり」
	内容	復興住宅でのコミュニケーションづくりの取り組み。気功で何ができるか。気功実習：抜長功・揺すって調える整理法。収功・日常へ戻る。 講師：山本典子（瑞桃の会・春風気功教室）、赤崎辰男（明石気功研究会）

【受講者数】

20人（内修了者10人）

【受講者の主な意見】

- ・これからの生活・生き方にメリハリがいった。
- ・実際にボランティアをされている方の話から気功が人と人をつないでいくのだと感じた。
- ・初心者やベテランの区別なく、それぞれの段階で各個人が自分の中を見つめ、気功の深さ、気の流れを体感できた。

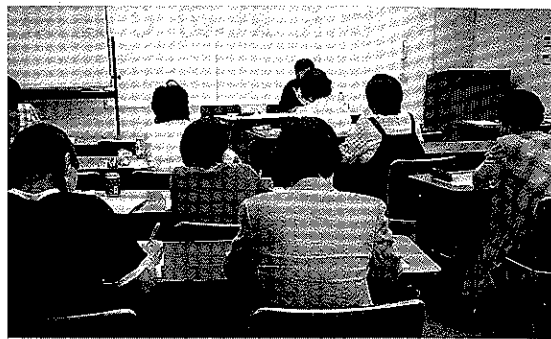
夫・恋人からの暴力 あなたにできるサポートは？

女・女西宮&女と市政をつなぐ尼崎みずグループ

代表：小西 三洋

〒663-8004 西宮市下大市東町20-6

TEL (0798) 51-0890 FAX (0798) 51-0890



【講座の目的・趣旨】

夫・恋人などからの暴力に悩む女性がおかれている状況を理解し、この問題に関わる人の層を厚くしていくことにより、よりよい地域コミュニティをつくる。

【日程・会場】

1	11年9月2日(木)13:30~15:00	神戸市立生涯学習センター
2	11年9月2日(木)15:15~16:45	神戸市立生涯学習センター
3	11年9月9日(木)13:30~15:00	神戸市立生涯学習センター
4	11年9月9日(木)15:15~16:45	神戸市立生涯学習センター
5	11年9月16日(木)13:30~15:00	兵庫県立婦人相談センター
6	11年10月7日(木)13:30~15:00	神戸市立生涯学習センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「夫・恋人からの暴力 その実態」
	内容	アンケート調査から実態を知る。 講師：杉本志津佳（フェミニストカウンセリング堺）
第2回	テーマ	「夫・恋人からの暴力 女性の心理」
	内容	カウンセリングに関わる立場から、暴力の関係から逃れられない女性の心理について理解を深める。 講師：杉本志津佳（フェミニストカウンセリング堺）
第3回	テーマ	「『スペースえんじょ』の活動について」
	内容	スペースえんじょ、の活動について知る。 講師：上田美江（スペースえんじょ）
第4回	テーマ	「『女のかけこみ寺生野学園』について」
	内容	女のかけこみ寺生野学園での相談内容、運動方法について知る。 講師：安原能里子（女のかけこみ寺生野学園）
第5回	テーマ	「婦人相談センター訪問」
	内容	兵庫県立婦人相談センターを訪問し、相談やセンター利用者について聞く。 講師：渡辺修三（兵庫県立婦人相談センター）
第6回	テーマ	「子どもへの影響」
	内容	暴力の関係の中で育つ子どもへの影響について知る。 講師：友田尋子（大阪市立看護短期大学部助教授）

【受講者数】

31人（内修了者20人）

【受講者の主な意見】

・暴力を受けるのは弱く、自立できない人だと思っていたが、これは暴力の結果によって作りだされた女性像ではないか。

女性のための電話相談員養成講座

女・女西宮&女と市政をつなぐ尼崎みずグループ

代表：小西 三洋

〒663-8004 西宮市下大市東町20-6
TEL (0798) 51-0890 FAX (0798) 51-0890



神戸

【講座の目的・趣旨】

人間関係に悩む女性たちに対し、電話相談は大変有効である。また、身近な人から相談をうけた時にも役立つよう講座を通して学ぶ。

【日程・会場】

1	11年10月28日(木)13:30~15:00	神戸学生青年センター
2	11年10月28日(木)15:15~16:45	神戸学生青年センター
3	11年11月11日(木)13:30~15:00	神戸学生青年センター
4	11年11月11日(木)15:15~16:45	神戸学生青年センター
5	11年11月25日(木)13:30~15:00	神戸学生青年センター
6	11年11月25日(木)15:15~16:45	神戸学生青年センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「カウンセリングの基本」
	内容	電話相談を行う上での基本知識を学ぶ。 講師：三谷真希子（フェミニストカウンセリング神戸）
第2回	テーマ	「グループワーク ロールプレイの実習」
	内容	ロールプレイを通して、電話相談の基本を身につける。 講師：岡本明子（フェミニストカウンセリング神戸）
第3回	テーマ	「ロールプレイの実習ー相談者の気持ちを理解、体験するー」
	内容	ロールプレイを通して、相談者の気持ちを理解する。 講師：三谷真希子（フェミニストカウンセリング神戸）
第4回	テーマ	「自分の傾向と価値観の多様性を理解」
	内容	相談者の気持ちが理解できたか。自分の傾向についても知る。 講師：岡本明子（フェミニストカウンセリング神戸）
第5回	テーマ	「フェミニストカウンセリングについて」
	内容	フェミニストカウンセリングの基礎知識。離婚、就労、夫・恋人からの暴力などに関する情報を知る。 講師：三谷真希子（フェミニストカウンセリング神戸）
第6回	テーマ	「ロールプレイとまとめ」
	内容	電話相談を行う上での基礎知識の復習と注意点などのまとめ、質疑応答。 講師：岡本明子（フェミニストカウンセリング神戸）

【受講者数】

16人（内修了者13人）

【受講者の主な意見】

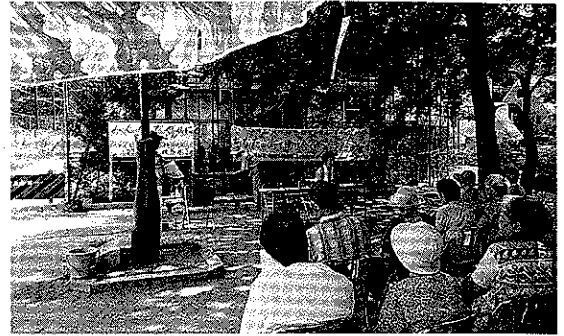
- ・解決を迫らない、急がない姿勢の大切さを知った。
- ・ロールプレイができてよかった。

地域福祉を考える会

寿ボランティアグループ

代表：姫野 操子

〒657-0024 神戸市灘区楠丘町2丁目1-12
TEL (078) 821-7874 FAX (078) 821-3222



【講座の目的・趣旨】

今後の地域を一つの家族とみる助け合い、コミュニティづくり。

【日程・会場】

1	11年7月10日(土)13:00~16:00	神戸市立鷹匠中学校武道館ホール
2	11年8月29日(日)10:00~12:00	寿公園
3	11年9月27日(月)13:30~15:00	県営楠丘住宅集会所
4	11年12月25日(土)11:00~15:00	サポートステーション灘・つどいの家
5	12年1月21日(金)14:00~16:30	サポートステーション灘・つどいの家
6	12年2月4日(金)14:00~16:30	サポートステーション灘・つどいの家

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「地域福祉を考える会」
	内容	①地域福祉とコミュニティ ②介護保険 講師：①伊達京子（南海福祉専門学校専任講師）②大和三重（神戸女子大学専任講師）
第2回	テーマ	「男性ボランティアも活動しているよ」
	内容	地域住民が主役となって活動することの大切さと楽しさ。 講師：佐藤厚子（六甲道北地区まちづくり協議会）
第3回	テーマ	「小規模作業所と地域老人との協力」
	内容	作品作りなどの交流会を通しての障害者とのふれあいと協力。 講師：坂田雅亜子（神戸市小規模作業所たんぼば代表）
第4回	テーマ	「ある在留外国人からの希望」
	内容	一緒に食事をしながら家族レベルでの相互理解・国際交流。 講師：笹原順子（サポートステーション灘・つどいの家）
第5回	テーマ	「家族が困ったときの地域の助け合い」
	内容	お年寄りの立場、能力や行動を知り、地域での助け合いを考える。 講師：神生昭夫（駒どりの家）
第6回	テーマ	「地域の人材資源活用と地域の助け合い」
	内容	ボランティア間のネットワークとそのシステムづくり。 講師：ホルム麻植佳子（仏教大学講師、滋賀医科大学常勤講師）

【受講者数】

26人（内修了者 25人）

【受講者の主な意見】

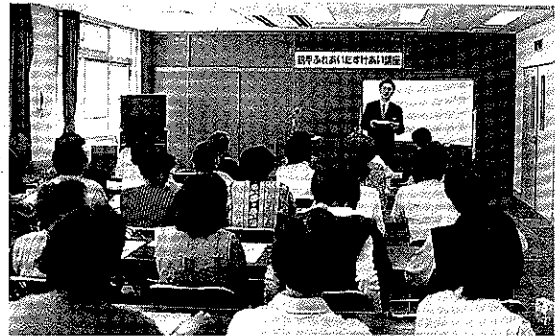
・行政ではなく地域住民が協力して動いていることに感動した。

鶴甲ふれあいたすけあい講座

社会福祉法人神戸市灘区社会福祉協議会

代表：井上 則俊

〒657-8570 神戸市灘区神ノ木通3丁目6-18
TEL (078) 871-5101 FAX (078) 881-7888



【講座の目的・趣旨】

地域のふれあいのまちづくり協議会とタイアップし、地域の事情や特性を考慮した福祉に関する知識や技術を身につけてもらい、今後の福祉活動を担っていきけるような人材を育成する。

【日程・会場】

1	11年10月14日(木)10:30~12:00	鶴甲地域福祉センター
2	11年10月21日(木)10:30~12:00	鶴甲地域福祉センター
3	11年10月28日(木)10:30~12:00	鶴甲地域福祉センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「生活習慣病の予防」
	内容	生活習慣病の予防と食生活におけるアドバイス。 講師：吉田睦子（神戸松陰女子学院短期大学）
第2回	テーマ	「介護保険制度の概要について」
	内容	介護保険制度の説明と質疑応答。 講師：安岡正雄・今村勉（神戸市灘区役所）
第3回	テーマ	「健康づくり」
	内容	健康づくりに役立つ話と健康体操の実技。 講師：本庄典子（関西学院大学高等部）

【受講者数】

39人（内修了者14人）

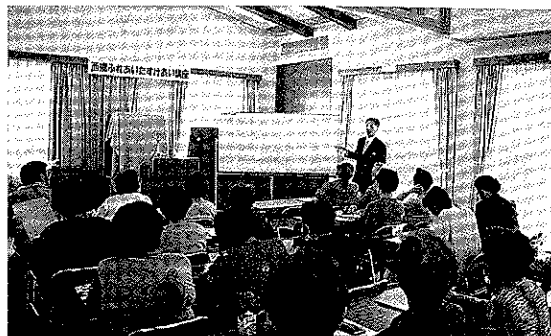
【受講者の主な意見】

- ・実際に身体を動かして健康体操をすることはよい。
- ・一回だけでは忘れてしまうので、機会があればまた受講したい。

西郷ふれあいたすけあい講座

社会福祉法人神戸市灘区社会福祉協議会

代表：井上 則俊

〒657-8570 神戸市灘区神ノ木通3丁目6-18
TEL (078) 871-5101 TEL (078) 881-7888

【講座の目的・趣旨】

地域のふれあいのまちづくり協議会とタイアップし、地域の事情や特性を考慮した福祉に関する知識や技術を身につけてもらい、今後の福祉活動を担っていけるような人材を育成する。

【日程・会場】

1	11年10月15日(金)13:30~15:30	西郷地域福祉センター
2	11年10月29日(金)13:30~15:30	西郷地域福祉センター
3	11年11月8日(月)13:30~15:30	西郷地域福祉センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「よりよい地域社会づくり」
	内容	住みよいまちづくりについて考える。 講師：清水勲夫（(財)OAA）
第2回	テーマ	「障害者を理解する」
	内容	心身障害の概要と障害者と接すること。 講師：福永昭三
第3回	テーマ	「介護保険制度の概要について」
	内容	介護保険制度の説明と質疑応答。 講師：安岡正雄・今村勉（神戸市灘区役所）

【受講者数】

33人（内修了者16人）

【受講者の主な意見】

- ・障害者との接し方は自然体が一番よいと思う。
- ・介護保険制度についてさらにくわしく知りたい。

五毛・篠原地域 ふれあいたすけあいセミナー

社会福祉法人神戸市灘区社会福祉協議会

代表：井上 則俊

〒657-8570 神戸市灘区神ノ木通3丁目6-18
TEL (078) 871-5101 FAX (078) 881-7888



【講座の目的・趣旨】

地域のふれあいのまちづくり協議会とタイアップし、地域の事情や特性を考慮した福祉に関する知識や技術を身につけてもらい、今後の福祉活動を担っていただけるような人材を育成する。

【日程・会場】

1	11年11月2日(火)13:30～15:30	篠原地域福祉センター
2	11年11月9日(火)13:30～15:30	篠原地域福祉センター
3	11年11月16日(火)13:30～15:30	篠原地域福祉センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「介護保険制度の概要について」
	内容	介護保険制度の説明と質疑応答。 講師：林誠敏・松下信司（神戸市灘区役所）
第2回	テーマ	「健康づくり」
	内容	健康づくりに役立つ話と健康体操の実技。 講師：本庄典子（関西学院大学高等部）
第3回	テーマ	「障害者を理解する」
	内容	心身障害の概要と障害者と接すること。 講師：福永昭三

【受講者数】

53人（内修了者19人）

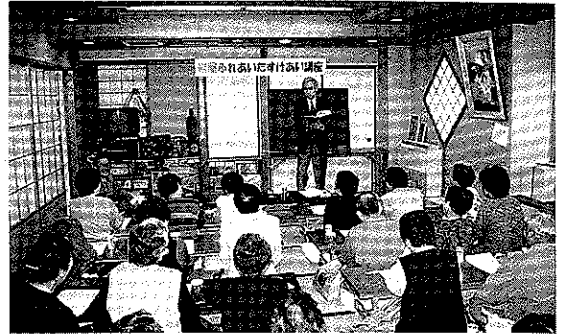
【受講者の主な意見】

- ・障害者を理解する話を聞き自分自身の未熟な点など反省ができた。
- ・健康づくりは即、役に立つと思う。

岩屋ふれあいたすけあい講座

社会福祉法人神戸市灘区社会福祉協議会

代表：井上 則俊

〒657-8570 神戸市灘区神ノ木通3丁目6-18
TEL (078) 871-5101 FAX (078) 881-7888

【講座の目的・趣旨】

地域のふれあいのまちづくり協議会とタイアップし、地域の事情や特性を考慮した福祉に関する知識や技術を身につけてもらい、今後の福祉活動を担っていただけるような人材を育成する。

【日程・会場】

1	11年11月4日(木)13:30~15:30	岩屋地域福祉センター
2	11年11月11日(木)13:30~15:30	岩屋地域福祉センター
3	11年11月18日(木)13:30~15:30	岩屋地域福祉センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「障害者を理解する」
	内容	心身障害の概要と障害者と接すること。 講師：福永昭三
第2回	テーマ	「介護すること、されること」
	内容	介護するときの心構えについて。 講師：稲松真人（特別養護老人ホームハッピータウンKOBÉ）
第3回	テーマ	「介護保険制度の概要について」
	内容	介護保険制度の説明と質疑応答。 講師：柳田千恵子・今村勉（神戸市灘区役所）

【受講者数】

31人（内修了者22人）

【受講者の主な意見】

- ・介護するときは思いやりと信頼関係が大切だと思う。
- ・施設などの場合、介護する職員が少ないのが不安。

第11回つくし・サロン ～私たちの街をとろう～

つくし・サロン

代表：上野 万弓

〒657-0811 神戸市灘区長峰台2丁目1-1-502
TEL (078) 881-9505



【講座の目的・趣旨】

写真の楽しさを知るとともに、いつもと違う視点で私たちの街を見ることで再発見をし、ゆこうとするもの。また、共同製作することで参加者同士の交流を図り、フォトセラピー講座として心と体をやわらかくして写真を撮るコツも教わる。

【日程・会場】

1	11年8月17日(火)14:00～15:30	サラ・シャンティ、八幡神社
2	11年8月18日(水)14:00～16:00	サラ・シャンティ、水道筋周辺
3	11年8月19日(木)13:00～15:00	サラ・シャンティ、六甲山
4	11年8月19日(木)15:30～17:00	サラ・シャンティ

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「虫の目になってみよう」
	内容	モノクロフィルムで近くて小さいものを写す。・からだほぐしと写真がなぜ写るのかを学習・3歳になって人を撮ろう・赤ん坊になって物を撮ろう・虫になって草を撮ろう。 講師：松本ほの
第2回	テーマ	「人の眼にもどってみよう」
	内容	カラーフィルムで街を撮る。カメラの構え方と光の方向のとりえ方を学習した後、街へ出て日頃見過ごしているものを写す。 講師：松本ほの
第3回	テーマ	「鳥の目になってみよう」
	内容	六甲山へ登り、気功の後、ネイティブアメリカンの使う感覚を磨く方法を試してみる。その後、木と空と街を写す。フォックスウオークで自然の中に溶け込みながら木や空を写す。 講師：松本ほの
第4回	テーマ	「まとめと地図づくり」
	内容	これまで撮った写真のできあがりを見ながら、それぞれの発見や気づきをみんなで分かち合う。第2回で撮った写真を使って、グループごとに模造紙で地図を作り、みんなの前で発表する。 講師：松本ほの

【受講者数】

18人 (内修了者12人)

【受講者の主な意見】

- ・写真を撮る中で、思いがけないことをいろいろと気がつくことができた。
- ・みんなで一つのことをやっていくことがおもしろかった。
- ・リラックスして写真を撮れるよう指導してもらい良かった。
- ・これまで写真やカメラはあまり興味を持っていなかったが、カメラと友達になれそうに思えたことは、新しい発見だった。

在宅介護実践基本講習会

K O B Eふれあいの会

代表：川口 重義

〒651-0063 神戸市中央区宮本通2丁目1-39 メゾン美和1F
TEL (078) 241-5186 FAX (078) 241-9740

【講座の目的・趣旨】

介護保険のサービスだけでは対応しきれない様々な場面を地域住民が支え合うために基本的な介護実践を学ぶ。

【日程・会場】

1	12年1月29日(土)10:30~12:00	兵庫県福祉センター
2	12年2月5日(土)10:30~12:00	兵庫県福祉センター
3	12年2月12日(土)10:30~12:00	兵庫県福祉センター
4	12年2月19日(土)10:30~12:00	兵庫県福祉センター
5	12年2月26日(土)10:30~12:00	兵庫県福祉センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「衣服の着脱と寝具交換の基本」
	内容	衣服の着脱方法及びシーツの交換方法の実習。 講師：吉本三枝（訪問看護ステーションほおずき）
第2回	テーマ	「身体移動における基本」
	内容	ベッド、車イスからの移動方法。 講師：山本克己（神戸市保健所）
第3回	テーマ	「排泄介助と床ずれの予防と処置」
	内容	排泄の介助方法及び床ずれの手当てと予防方法。 講師：吉本三枝（訪問看護ステーションほおずき）
第4回	テーマ	「入浴介助の基本」
	内容	自宅浴室における高齢者、障害者の入浴方法。 講師：浮田伸（K O B Eふれあいの会）
第5回	テーマ	「万一の際の基本（救急）実践」
	内容	人工呼吸、心臓マッサージ他の実習。 講師：竹村敏博（日本赤十字社 救急指導員）

【受講者数】

21人（内修了者18人）

【受講者の主な意見】

- ・老人福祉センターや地域福祉センター等への出張講習を実施してほしい。
- ・実践を多くしてほしい。

地域文化力向上セミナー

アート・エイド・神戸実行委員会

代表：伊勢田史郎

〒650-0022 神戸市中央区元町通3-5-10海文堂ギャラリー内
TEL (078) 331-2467 FAX (078) 331-2467



【講座の目的・趣旨】

震災後、地域に根ざしたさまざまな芸術文化が生み出されてきて、新しい発信装置としてのコミュニティが育ってきているように見える。しかし、それが本当に市民力として育っていくためには、今までにない新しい取り組みの開発が必要である。

【日程・会場】

1	11年9月24日(金)18:30~20:30	こうべまちづくり会館
2	11年10月8日(金)18:30~20:30	こうべまちづくり会館
3	11年10月30日(土)14:00~16:00	こうべまちづくり会館
4	11年11月12日(金)18:30~20:30	こうべまちづくり会館
5	11年11月26日(金)18:30~20:30	こうべまちづくり会館
6	11年12月10日(金)18:30~20:30	こうべまちづくり会館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「コミュニティ活動における市民参加の課題」
	内容	中町ベルディーホールの町民参加型のコミュニティ文化活動のあり方を聞く。フルハウス616、オペレータークラブ、生活創造大学など先駆的なやり方を学ぶ。 講師：奥村和恵（ベルディーホール館長）
第2回	テーマ	「文化行政の枠を越えて」
	内容	三田市は、今、最も発展しつつある街であると共に、芸術家たちが住み、先駆的な活動をしているところでもある。商店街再生の「創人村」などの行政の枠組みを越えた取り組みを学ぶ。 講師：中村忍（三田市文化課長）
第3回	テーマ	「文化活動とNPO法」
	内容	一昨年、NPO法が施行されたが、神戸で法人格を取得した2つの文化団体のリーダーにその目的と課題を話してもらい、幅広い市民活動への流れをつくる。 講師：宮崎みよし（リ・フォープ代表）
第4回	テーマ	「アートマネージャーの役割とは何か」
	内容	神戸の第一線で活動するアートマネージャーの代表格3人が現代的課題を分析。企画能力、管理能力、ネットワークなど、さまざまな要素としての能力をどう育てるかを話し合う。 講師：下田展久（ジーベックホール）
第5回	テーマ	「クロスオーバーする魂～詩と音楽の場合」
	内容	アート・エイド・神戸の発行した3巻の「震災詩集」から、数多くの歌曲、合唱曲、器楽曲が生まれるというクロスオーバーが実現した。この関係をさらに発展させるための方策等について話し合う。 講師：中西覚（兵庫県音楽推進会議）
第6回	テーマ	「寄付金集めを上手にやるために」
	内容	震災から5年。活発だった市民活動が今、直面している財源問題について、豊富な経験を持つ2人のゲストからそのノウハウを公開。 講師：黒田裕子（しみん基金KOBEL理事長）

【受講者数】

95人（内修了者59人）

【受講者の主な意見】

- ・実りの多い内容のある講座だった。
- ・参加料（任意で自由方式）をとってはどうか。
- ・異ジャンルのクロスオーバーということに興味がある。日本語のリズムについては永遠の課題。考察はつきない。
- ・講座の存在をもっと広く知らせるべき。今後の検討課題である。

人形劇講座

いい顔・笑顔 人形劇の会

代表：丸岡美津子

〒657-0043 神戸市灘区大石東町3-3-2
TEL (078) 882-6197 FAX (078) 882-6197

【講座の目的・趣旨】

子ども達や廻りの大人達の心を開放し、創造的な時間を過ごすことのできるようになる講座。

兵庫県内の人形劇をする人の増加と内容の向上を願い、ともに勉強していきたい。

【日程・会場】

1	11年11月4日(木) 9:30~11:30	神戸市生活学習センター
2	11年11月11日(木) 9:30~11:30	神戸市生活学習センター
3	11年11月21日(日) 10:00~12:00	神戸市生活学習センター
4	11年11月21日(日) 13:00~15:00	神戸市生活学習センター
5	11年11月25日(木) 9:30~11:30	神戸市生活学習センター
6	11年12月2日(木) 9:30~11:30	神戸市生活学習センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「オリエンテーション」
	内容	自己紹介と講座の説明。4~5名で4チームに分かれ、チーム名とリーダーを決め、イス取りゲームやジェスチャーで言葉表現する「さるのけづくり」を行う。 講師：吉田太郎・守津綾（工房太郎）
第2回	テーマ	「表現トレーニング」
	内容	さまざまな日用品・工具などを使い、その物の気持ちになって、思ったことを表現する。物を人形に見立てて、想像力を働かせてストーリーを組み立て、演じる。（即興人形劇） 講師：吉田太郎・守津綾（工房太郎）
第3回	テーマ	「台本づくり1」
	内容	各人が、「これまでの人生の中で一番感動して、自分が変わったこと」をテーマに4コマの絵に描き、発表する。チーム毎に、共通する内容を4コマに描き、一番簡潔な言葉にまとめてみる。 講師：吉田太郎・守津綾（工房太郎）
第4回	テーマ	「人形のプランニングと台本づくり2」
	内容	4チーム共通のテーマで、作品のストーリーを完成させ、登場する人形（物）の制作を企画し、各自で人形作成を行なう。時間内にできない物は、自宅で作成する。 講師：吉田太郎・守津綾（工房太郎）
第5回	テーマ	「人形劇の読み合せ」
	内容	台本の書き方（「台詞」「ト書き」）を説明。テーマに沿って台本を完成させ、配役を決め、読み合わせを行なう。台本を見ずに自分の言葉で演じてみる。 講師：吉田太郎（工房太郎）
第6回	テーマ	「人形劇作品の練習」
	内容	人形劇の完成をめざして、4チームそれぞれ取り組む。地域での実践をめざして完成させる。 講師：吉田太郎・守津綾（工房太郎）

【受講者数】

15人（内修了者15人）

【受講者の主な意見】

- ・一方的に聞かされる講座ではなく、各々が考えて創っていくのがおもしろかった。
- ・全く知らなかった人とグループを組んで、作品づくりをしたこと。
- ・各々が考える事を頭の中でなく、言葉や体で表現することで、色々なものを出し合えることが分かった。

新しい発見をしてみませんか パートII

神戸・さらの会

代表：津田 時子

〒654-0076 神戸市須磨区一の谷町1丁目1-11-103
TEL (078) 734-0798 FAX (078) 734-0798



【講座の目的・趣旨】

だれもが担い手であり、かつ受け手である地域活動を推し進めていくための知識や、コミュニケーションの場、出会いの場を提供し、一人一人が自己責任のもと、生き生きと生活できる街づくりを理想に生涯現役であるために、自分発見をしてもらう。

【日程・会場】

1	11年9月6日(月)10:00~12:00	兵庫県立神戸生活科学センター 講座研修室
2	11年9月20日(月)14:00~16:00	大阪ガス クッキングスクール神戸
3	11年10月18日(月)13:00~15:30	兵庫県立神戸生活科学センター 講座研修室
4	11年10月28日(木)9:00~12:00	神戸文化ホール練習場
5	11年11月11日(木)9:00~15:00	諏訪山~猫々池~森林植物園~北鈴蘭台駅
6	11年11月29日(月)10:00~12:45	兵庫県立神戸生活科学センター 講座研修室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「暮らしを見直そう」
	内容	・オリエンテーション・自己紹介・地球環境を考えた日常生活での見直しを全員で検討・家電リサイクル法について検討・日頃の生活での暮らしにやさしい実践している事項をグループ討議・エコ文具の展示 講師：津田時子（神戸・さらの会）
第2回	テーマ	「ハーブ料理を楽しもうーハーブを使ったヘルシー料理実習ー」
	内容	・ハーブを使ったヘルシー料理実習・ハーブについて（効用、種類、家庭での育て方）・ダイエットの正しい知識（しっかり食事をして、食材の工夫等でダイエットができる） 講師：松田（大阪ガス クッキングスクール神戸）
第3回	テーマ	「知っておきたい介護保険ー最新情報と利用できるサービスと手続きー」
	内容	・現時点での介護保険・有料老人ホーム（痴呆症）の紹介・ホームヘルパー、認定ケアマネージャー、介護士の役割、家庭の役割・介護の現場での問題点・痴呆症判断テストの実施 講師：吉村弘（大阪ガス兵庫事業部地域協働室）
第4回	テーマ	「心と体のリラクゼーションーアロマセラピーによる心と体の癒し（実習）ー」
	内容	・リラックスストレッチ・腹式呼吸法の練習・自律訓練法・アロマセラピーによる香りのエネルギーと、上記3つのエクササイズを組み合わせたオリジナルプログラムの体験 講師：神保栄子（ライフコンサルタントG&L）
第5回	テーマ	「自然と親しもうー諏訪山~森林植物園ウォッチングー」
	内容	・講師による六甲山の植物、地形、地層等の講義と森林浴・自然の中でのひととき・樹、空気、空からの大きなエネルギーの吸収 講師：門脇正宏（兵庫県自然保護協会理事）
第6回	テーマ	「くらしの安全と健康ー足にやさしい靴の選び方ー」
	内容	・スライド映写・足のサイズと靴の関係・靴の正しい選び方、合わせ方・良い靴とは・受講生による足の採寸・靴の試着 講師：小崎照尚（足と靴と健康協議会常務理事、英国SATRA会員）

【受講者数】

50人（内修了者38人）

【受講者の主な意見】

- ・家庭でのゴミの減量については、身近なことから出来るように心がけている。
- ・痴呆症の方との接し方についての話が、とても参考になった。
- ・普段あまり使わない筋肉を使って、気持ちよくなった。

神戸YMCAコミュニティ ボランティアスクール

神戸YMCA

代表：山口 徹

〒650-0001 神戸市中央区加納町2-7-15
TEL (078) 241-7201 FAX (078) 241-7479



【講座の目的・趣旨】

様々な災害や事件を通して、痛みを分かち合い共に生きる社会の再構築がコミュニティの再生に向けて最も重要な課題であると考え、コミュニティボランティアの養成を目的とする。

【日程・会場】

1	12年2月8日(火)18:45~20:30	神戸YMCA
2	12年2月15日(火)18:45~20:30	神戸YMCA
3	12年2月17日(木)18:45~20:30	神戸YMCA
4	12年2月22日(火)18:45~20:30	神戸YMCA
5	12年2月25日(金)18:45~20:30	神戸YMCA
6	12年2月28日(火)18:45~20:30	神戸YMCA

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「震災5周年の検証①『災害から、現代社会の課題を探る』」
	内容	災害ストレスから子どもの虐待・家庭内暴力という日常の課題とトルコ・台湾など海外への災害支援の経験から、今、問われていること、できることを考える。 講師：大江浩（神戸YMCA国際センター所長）
第2回	テーマ	「震災5周年の検証②『災害とボランティア』」
	内容	ボランティアとは何か、震災救援活動のみならず日常活動の経験からその意味と役割について考える。 講師：尾上尚司（神戸YMCA三宮ランチ所長）
第3回	テーマ	「震災5周年の検証③『ボランティアコーディネーターとは』」
	内容	リーダーシップを発掘、養成、組織化、生かす、YMCAの考え方、豊富な実務経験などを分かち合う。 講師：近江岸建助（神戸YMCA副総主事）
第4回	テーマ	「市民による地域社会の創造①『海外のボランティア活動と生涯学習』」
	内容	海外のボランティア活動の紹介、内外の生涯学習の現状を学び、コミュニティの形成を目指して、ボランティアのあり方について考える。 講師：水野雄二（神戸YMCA学院専門学校校長）
第5回	テーマ	「市民による地域社会の創造②『地域社会をつくるNPOとは』」
	内容	NPOが直面する人的・財政的課題についてYMCAを例としてマネジメントについて考える。 講師：牧田 稔（神戸YMCA副総主事）
第6回	テーマ	「市民による地域社会の創造③『震災5周年の総括と今後の課題』」
	内容	震災によって浮き彫りになった諸課題を検証し、高齢者、障害者、その他社会的・生活弱者といわれる人々とともに生きることの大切さを考える。 講師：山口 徹（神戸YMCA副総主事）

【受講者数】

30人（内修了者13人）

【受講者の主な意見】

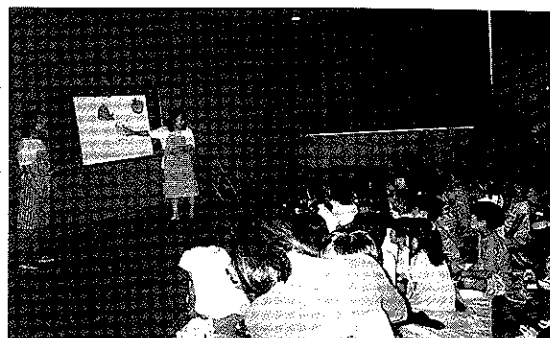
なし

子どもの本を楽しみ、考える

こうべ子ども文庫連絡会

代表：余根田嘉代子

〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂2-1-13-205
TEL (078) 781-1423 FAX (078) 781-1423



【講座の目的・趣旨】

子どもの本の世界を子どもと楽しみ、文庫活動を豊かにし、子どもの本をとりまく環境を考える。

【日程・会場】

1	11年5月28日(金)10:00~13:00	神戸市立中央図書館研究室
2	11年7月28日(水)10:00~12:00	青少年会館
3	11年9月15日(水)10:00~12:00	青少年会館
4	11年10月30日(土)14:30~16:00	神戸市西区民センター会議室
5	11年11月12日(金)10:00~12:00	青少年会館
6	11年12月13日(月)10:00~12:00	神戸市立婦人会館会議室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「“のはらうた”の登場人物をつくろう」
	内容	詩「のはらうた」に出てくる動物たちの人形をつくる。「みのむし せつこ」「へび いちのすけ」「こぶた はなこ」「こりす すみえ」 講師：余根田嘉代子（こうべ子ども文庫連絡会）
第2回	テーマ	「夏休みおはなし会」
	内容	各文庫の日頃の読みきかせなどを発表して子どもと楽しむ。「ごろはちだいまようじん」「アナンシと五」「メアリーさんとブラウンさん」「ごきげんなすてご」 講師：余根田嘉代子（こうべ子ども文庫連絡会）
第3回	テーマ	「図書館開館奮闘記」
	内容	去年開館した洲本市立図書館の、開館の様子や図書館の本来の姿等の講義を聞く。 講師：広岡克哉（元図書館長）
第4回	テーマ	「小学校高学年のブックトーク」
	内容	「ぼくはぼく、きみはきみ、だけどなかよし」をテーマに10冊の絵本や児童書を子どもたちに紹介。 講師：吉岡素子（尼崎市文庫連絡会）
第5回	テーマ	「鼓動する学校図書館」
	内容	豊中市の小・中学校に専任、専門の司書を配置した経過、状況等の話。 講師：高橋真喜子（豊中市教育委員会）
第6回	テーマ	「どうぶつと絵本」
	内容	スライドを見ながら、動物の楽しい話を講師が語る。かばの話、フラミンゴの話、さるに逃げられた話等 講師：あべ弘士（絵本画家）

【受講者数】

74人（内修了者0人）

【受講者の主な意見】

- ・楽しく人形が作れ、小さい子のおはなし会に利用したいと思う。
- ・図書館にとって、いかに人が大切か。何が一番大事なものを聞かせてもらったように思う。
- ・テーマをもったブックトークがすばらしい。ブックトークをされる人の好みや考え方が反映しそう。

市民主体のまちづくりを担う リーダー養成講座

神戸復興塾

代表：小森 星児

〒650-0011 神戸市中央区下山手通2-12-26 藤本ビル4B
TEL (078) 326-7887 FAX (078) 326-7890



【講座の目的・趣旨】

現在、市民主体のまちづくりとそれを担うリーダーが求められている。住民自立、マイノリティ、地域メディア、またNPOや行政との連携など様々な観点からまちづくりを考え、それを担うリーダーを養成していく。

【日程・会場】

1	12年2月5日(土)10:30~12:30	日本ベトナム友好協会
2	12年2月5日(土)14:00~16:00	日本ベトナム友好協会
3	12年2月12日(土)13:00~15:00	鷹取カトリック教会
4	12年2月19日(土)10:00~12:00	日本ベトナム友好協会
5	12年2月19日(土)14:00~16:00	日本ベトナム友好協会
6	12年2月26日(土)10:00~12:00	日本ベトナム友好協会

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「住民自治編～住民自治の現状と課題」
	内容	住民主体のまちづくりに取り組んできた西須磨地区からの報告。 西須磨地区ではどのような住民主体のまちづくりを行ってきたか、そして住民自治とは何なのかについて。 講師：佐藤三郎（月見山自治体総務部長）
第2回	テーマ	「専門家編～市民が主役のまちづくりとは」
	内容	建築家としての専門性を生かし市民活動に取り組みながら感じた市民が主役のまちづくりとは？ 講師：野崎隆一（神戸復興塾）
第3回	テーマ	「メディア編～市民メディアを利用したまちづくり」
	内容	コミュニティ放送局やインターネットなど、市民メディアはまちづくりにどんな役割を果たしているのか？ 講師：日比野純一（FMわいわい）
第4回	テーマ	「マイノリティー編～まちづくり」
	内容	マイノリティーの観点からまちづくりを考えてみる。 マイノリティーの観点から見て、どのような問題が現在のまちづくりにはあるのだろうか。 講師：金宣吉（神戸定住外国人支援センター）
第5回	テーマ	「財源編～市民活動を支えるおカネについて」
	内容	市民活動はどのようにささえられているか。 新しい働き方として認知されつつある市民活動とは何か。 講師：実吉威（市民活動センター・神戸）
第6回	テーマ	「まちづくり編～まちづくりにNPOが果たす役割」
	内容	野田北部、真陽地区などで地域住民と協働しながらまちづくりに取り組んできたNPOによる報告。 NPOと地域住民が協働で取り組むことの成果は？そして難しい点は？ 講師：福神岳志（神戸アジアタウン推進協議会）

【受講者数】

11人（内修了者11人）

【受講者の主な意見】

- ・ 講座終了後、具体的に活動できるような現場を紹介してほしい。
- ・ NPOやまちづくりと聞くととても難しく感じるが、自分にもできることが身の回りにあることを知った。
- ・ 市民社会を考えるいい機会になり、今後なにか活動につなげていくことができればと思う。

実践で学ぶNPO講座

神戸復興塾

代表：小森 星児

〒650-0011 神戸市中央区下山手通2-12-26 藤本ビル4B
TEL (078) 326-7887 FAX (078) 326-7890



【講座の目的・趣旨】

神戸市内をフィールドワークしながら、実践的にNPOを学ぶ。

【日程・会場】

1	11年9月4日(土)14:00~16:00	松本まちづくり協議会周辺
2	11年9月11日(土)10:00~12:00	JR鷹取駅周辺
3	11年9月18日(土)10:00~12:00	JR住吉駅周辺
4	11年9月25日(土)14:00~16:00	三宮駅周辺
5	11年10月2日(土)10:00~12:00	JR灘駅周辺
6	11年10月9日(土)10:00~12:00	高速長田駅周辺

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「復興まちづくりとコミュニティづくり」
	内容	松本地区まちづくり会社から、松本地区を廻り、住民の立場から考える。 講師：辻信一（阪神グリーンネット、神戸復興塾）
第2回	テーマ	「多文化・多民族社会のまちづくり」
	内容	外国人向けの情報を放送している「FMわいわい」や鷹取カトリック教会などを回り、外国人と共生する「まち」づくりについて考える。 講師：日比野純一（神戸アジアタウン推進協議会）
第3回	テーマ	「住民主体で進める住まい再建とまちづくり」
	内容	JR住吉駅から共同再建住宅、コレクティブハウスなどをまわり、復興過程における住まいの問題やまちづくりについて考える。 講師：野崎隆一（神戸復興塾）
第4回	テーマ	「歩いて訪ねる神戸のなかの世界」
	内容	古くから海外の文化の玄関だった神戸のカトリック教会、中華街など混在する様々な異文化を訪ね、まちづくりへの展開を探る。 講師：田村太郎（神戸復興塾）
第5回	テーマ	「散歩でまちづくり」
	内容	灘の町を歩いて、普段気付かないような町の素顔を楽しみながらまちづくりについて考える。 講師：慈憲一（六甲技研）
第6回	テーマ	「まちと商業の再生を考える」
	内容	菅原市場、長田商店街などを巡り、長田の持つ良さ、持ち味を生かしたまちづくりについて考える。 講師：三谷真（神戸復興塾）

【受講者数】

12人（内修了者9人）

【受講者の主な意見】

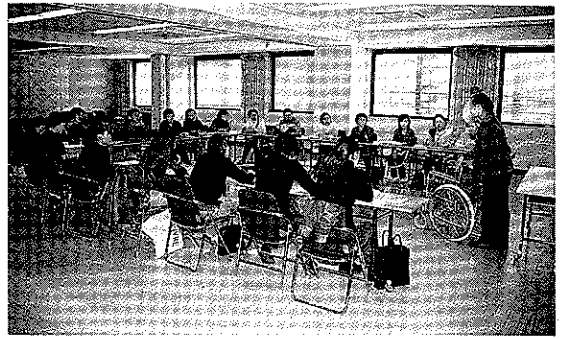
- ・テーマ、手法も他の地域で活用できそうな内容であったので、多いに参考になった。
- ・実際に現場を歩いて、見て感じるというのは、非常に良かったように思う。
- ・地域の人、NPOの現場の人の話が聞ければよかった。
- ・まちを歩いてみることでいろいろな発見があることを実感した。

こんにちはボランティア

社会福祉法人 神戸市中央区社会福祉協議会

代表：村井 和子

〒651-8570 神戸市中央区雲井通5-1-1
TEL (078) 232-1447 FAX (078) 232-1244



【講座の目的・趣旨】

お年寄りや障害をもつ人にも気軽に接することができるようにするとともに、ボランティア活動の意義や役割について理解する。

地域の中で自分たちのできることを、自分たちで考え実践できるようにする。

【日程・会場】

1	11年10月20日(水)13:30~15:30	脇の浜地域福祉センター、ケアポート神戸
2	11年10月27日(水)13:30~15:30	青少年会館レクリエーションホール
3	11年11月4日(木)13:30~15:30	青少年会館研修室
4	11年11月10日(水)13:30~15:30	中央区役所大会議室及び三宮周辺
5	11年11月17日(水)10:00~12:00	青少年会館研修室
6	11年11月24日(水)13:30~15:30	青少年会館研修室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「お年寄りとの接し方」
	内容	・オリエンテーション・ボランティアについての説明・お年寄りとの接し方等についての講義・施設見学(特別養護老人ホーム、高齢者介護支援センター) 講師：金谷貴久恵(特別養護老人ホームケアポート神戸)
第2回	テーマ	「交流を深める楽しい遊び」
	内容	仲間づくりのゲーム、遊び、クラフトを教わりながら、体験する。(子ども向けでも、お年寄りに応用することも可能) 講師：前 有香、森谷範子(子育てネットワークあおいたり)
第3回	テーマ	「障害をもつ方を理解しよう」
	内容	自ら視覚障害をもち、(盲)養護老人ホームの指導員をつとめる講師の体験、心情を聞き、また、目の不自由な方への接し方、援助のしかたなどを学ぶ。 講師：新阜義弘((盲)養護老人ホーム千山荘)
第4回	テーマ	「ハンディキャップの体験、介助実習」
	内容	介助ボランティアの心構えを学び、区役所から三宮駅、センター街などを車いす及びアイマスクを使って歩き、介助のしかたを体験する。 講師：秋本菊枝外2名(ボランティアグループやすらぎ)
第5回	テーマ	「豊かな人間関係を築くために」
	内容	コミュニケーションを上手にするため、よいお話し相手になる、聞き上手になることを学ぶ。 講師：川本俊永(勝山ファミリーカウンセリングルーム)
第6回	テーマ	「地域社会とボランティア」
	内容	ボランティアの基本を理解し、その魅力を知り、活動に結びつけるためのオリエンテーションを実施。 講師：川口謙造(社会福祉法人大阪ボランティア協会)

【受講者数】

23人(内修了者17人)

【受講者の主な意見】

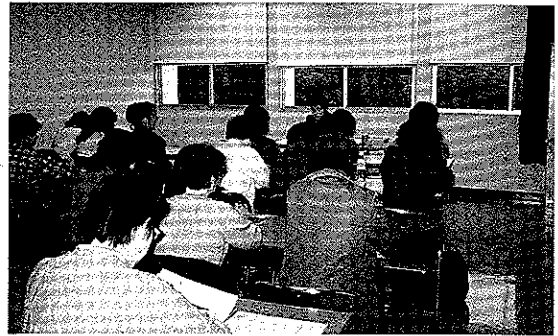
- ・いろいろと勉強になり、たいへんよかった。
- ・卒論にボランティア活動について選んだので、とても勉強になった。

家庭の中にある暴力を理解する講座

女性支援ネットワーク

代表：縣 晶子

TEL (078) 612-1563 FAX (078) 612-1563



【講座の目的・趣旨】

子どもや女性に対する家庭内暴力による影響を考え、家庭内での人権侵害の実態を啓発し、地域での女性と子どもの健全育成をはかる。

【日程・会場】

1	11年10月17日(日)13:00~14:45	神戸市生活学習センター
2	11年10月17日(日)15:00~17:00	神戸市生活学習センター
3	11年11月21日(日)13:00~15:00	神戸市生活学習センター
4	11年11月21日(日)15:00~17:00	神戸市生活学習センター
5	12年1月21日(日)13:00~15:00	神戸市立婦人会館
6	12年1月21日(日)13:00~15:00	神戸市立婦人会館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「これって暴力?」
	内容	DV(ドメスティック・バイオレンス[夫・恋人からの暴力])とは何かという定義による講義。 講師:岡本明子(フェミニストカウンセリング神戸)
第2回	テーマ	「女性をとりまく暴力-子どもの虐待」
	内容	暴力のある家庭では妻だけでなく子供も虐待を受けている事が多く、子供への虐待は世代を越えて連鎖していく傾向がある。子供の虐待に関する講義。 講師:三谷真希子(フェミニストカウンセリング神戸)
第3回	テーマ	「暴力をたちきる」講演
	内容	関西にあるDV被害者のためのシェルターのスタッフによる「シェルターとは何か」「シェルターの実際」に関する講演。 講師:上田美江(スペースえんじょ)
第4回	テーマ	「女性のための社会福祉制度」
	内容	夫・恋人の暴力から逃げた時、どのような福祉が受けられるのか、具体的なケースを交えての講義。 講師:近藤陽子(垂水区母子相談員)
第5回	テーマ	「DV防止法の成立について」
	内容	日本では家庭内暴力は家庭内の問題として処理されてきたため被害者に対する人権侵害や犯罪行為であるという視点が欠けており法律に不備が多い。新法律に向けての弁護士の講義。 講師:石橋伸子(兵庫県弁護士会)
第6回	テーマ	「女性の自立を目指して」
	内容	夫から暴力を受ける生活から実際に逃げ出した女性達からの体験談。 講師:中島貞子・奥本久美子・石野佳奈(コスモスの会)

【受講者数】

33人(内修了者21人)

【受講者の主な意見】

- ・いろんな人の思いを聞いてよかった。
- ・D.V.の現状がよく理解できた。

ヒューマンセミナー

特定非営利活動法人 被災地障害者センター

代表：福永 年久

〒653-0805 神戸市長田区片山町2-17-9
TEL (078) 642-0142 FAX (078) 642-0942



【講座の目的・趣旨】

障害者との出会い～初心者向けの講演とディスカッション

障害者の生活を知る～当事者の講演で世界を知る。

いっしょにコミュニティをつくる～交流、実習をまじえ、ノーマライゼーション理念の実現、コミュニティづくりの姿勢をつくる。

【日程・会場】

1	11年10月17日(日)13:30～16:30	兵庫県教育会館
2	11年11月13日(土)13:30～16:30	兵庫県教育会館
3	11年12月12日(日)13:30～16:30	兵庫県教育会館
4	12年1月22日(日)13:30～16:30	兵庫県教育会館
5	12年2月19日(土)13:30～16:30	神戸市教育会館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「ちがうことこそ ええこっちゃ」
	内容	障害とは？ 障害者の自立・健常者の自立、ノーマライゼーション、あらゆるものとの共生について、語りて全てを行ってもらった。後半は質問などと交流。 講師：牧口一（ゆめ・風10億円基金）
第2回	テーマ	「ふつうのままで～障害者夫婦の日常～」
	内容	あるテレビ局のとったビデオを見、講演というかたちで、障害者夫婦の日常を紹介。介護、生活づくり、子育て、介護者や地域の人との関係づくりなど。 講師：藤本隆二、藤本弘子（奈良障害者問題研究会）
第3回	テーマ	「重度の障害をもって、ひとりで暮らすということ～障害のある私が好き～」
	内容	ビデオを使い、日々の生活の様子を紹介。そして、ひとり暮らしの楽しさ、ひとり暮らしまでのハードルの高さを知る。 講師：石地かおる（自立生活センター神戸「Beすけっと」）
第4回	テーマ	「私の話を聞いて」
	内容	スライドとビデオを使って、自分たちの日常生活、作業所の活動、兵庫ピープルファーストの活動の様子などを紹介。 講師：桜田厚子、本山達也、サンピンホー（ピープルファースト兵庫の集い）
第5回	テーマ	「マイノリティー、文化について」
	内容	ビデオ、講演を通じて障害当事者かつ在日外国人であることからみえるマイノリティーや文化について知る。人間であること、いのちの大切さを改めて確認。ミニコンサートもあり。 講師：趙博

【受講者数】

116人（内修了者10人）

【受講者の主な意見】

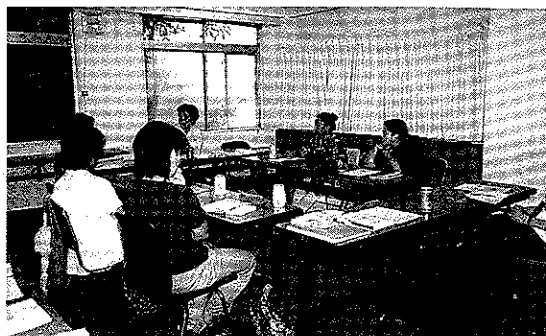
- ・障害者の方が講師であったので、その方のいろいろな考え方を聞くことができた。
- ・知的障害をもっている方が、自分たちの主張を訴えることができるということに興味をもてた。

これからのまちづくり —男女共同参画社会をめざして—

兵庫女性会議

代表：森木 和美

〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1 神戸学生青年センター気付
TEL (06) 6428-1955三谷方 FAX (06) 6428-1955三谷方



【講座の目的・趣旨】

震災後のまちづくりを振り返り、これからの男女共同参画社会づくりに必要な視点を学びながら、国や県の女性政策を身近な市・町の政策の中にどのように盛り込んでいけばよいのかを探っていく。また、いろいろな地域間のネットワーク化もはかっていきたいと考えている。

【日程・会場】

1	11年9月18日(土)13:30~15:30	神戸学生・青年センター
2	11年10月2日(土)13:30~15:30	神戸学生・青年センター
3	11年10月9日(土)13:30~15:30	神戸学生・青年センター
4	11年10月20日(水)13:30~15:30	伊丹市立総合教育センター
5	11年10月30日(土)13:30~15:30	神戸学生・青年センター
6	11年11月13日(土)13:30~15:30	神戸学生・青年センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「震災後のまちづくりを振り返って」
	内容	①震災は、弱い人をいっそう弱い立場に ②トイレパニック、トイレストレス、トイレ弱者 ③ひとりでも、安心して生きていけるために 講師：川本ミハル（日本女性会議'98あまがさき実行委員）
第2回	テーマ	「『北京+5』会議に参加して」
	内容	第2回アジア・太平洋NGO会議に出席しての報告。 講師：西脇亜矢子（アジア女性自立プロジェクト）
第3回	テーマ	「国の女性政策を私たちのまちで生かすには」
	内容	①男女共同参画基本法の成立 ②女性政策の流れの中での基本法 ③基本法の内容 ④基本法で何ができるか 講師：森屋裕子（世界女性会議ネットワーク関西）
第4回	テーマ	「伊丹市の女性政策に学ぶ」
	内容	①伊丹市の女性政策について ②伊丹市女性政策オンブードの活動について 講師：米田禮子（世界女性会議ネットワーク関西）
第5回	テーマ	「男女共同参画社会基本法と地方自治体の政策」
	内容	①自治体の女性政策の状況 ②男女共同参画政策の推進とは ③推進のために 講師：山崎昌子（伊丹市女性政策オンブード） 他
第6回	テーマ	「男女平等条例づくりに向けて」
	内容	参加者による意見交換 講師：後藤安子（弁護士） 他

【受講者数】

15人（内修了者2人）

【受講者の主な意見】

・男女共同参画基本法について、より身近なものとして考えることができるようになった。

『老トピア』への切符は自分の手で

ひょうご女性コミュニティ会議ボランティアグループ

代表：内田 洋子

〒651-2276 神戸市西区春日台1-18-3
TEL (078) 961-2235 FAX (078) 961-2235

【講座の目的・趣旨】

高齢化の進む我が国での生き方を年齢を問わず共に暮らす生き方や助け合う心を育て、実践を通じて身に付くコミュニティの輪を広げる。

【日程・会場】

1	11年7月24日(土)10:00~12:00	女性交流館
2	11年8月21日(土)10:00~12:00	神戸市勤労会館
3	11年9月8日(水)10:00~12:00	神戸市青少年会館
4	11年9月8日(水)13:30~15:30	特別養護老人ホーム おおぎの郷
5	11年10月16日(土)10:00~12:00	神戸市勤労会館
6	11年11月13日(土)10:00~12:00	神戸市勤労会館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「充実した人生を送るには」
	内容	2000年からの医療と介護を通して、誰が老いをみるのか。 講師：高林澄子（ひょうごホームナーシング研究センター）
第2回	テーマ	「介護、介助のやり方」
	内容	ビデオ、講演による介護技術の習得。 講師：高林澄子（ひょうごホームナーシング研究センター）
第3回	テーマ	「ボランティアする喜び」
	内容	ボランティアするときの心得や、けが等のアクシデント時の対応。 講師：立石光代（兵庫大学短期学部講師）
第4回	テーマ	「歌のボランティアを通して」
	内容	童謡を歌い、施設内の老人とのふれあいを大切にボランティアする喜びを感じる。 講師：内田洋子（ピアノ講師）
第5回	テーマ	「食生活と健康」
	内容	遺伝子組み替え食品等の食品の現状と課題について。 講師：藤井昭子（神戸女子大学助教授）
第6回	テーマ	「仲間をつくろう、ふやそう」
	内容	自分自身を中から、外から見つめ、知ること。面づくりをしながら仲間をつくり、挨拶を交わす。 講師：吉田有公子（県連婦神戸連合副会長）

【受講者数】

40人（内修了者25人）

【受講者の主な意見】

- ・有意義な時間を過ごすことができた。
- ・大変参考になりました。現在の生活に必要な知識を得ることができた。
- ・今は健康でも、いつどうなるかわからないと感じた。

生きがい探し講座

兵庫余暇会

代表：折橋 孝志

〒655-0048 神戸市垂水区西舞子2-12-54-640

TEL (078) 784-9571 FAX (078) 785-0544



【講座の目的・趣旨】

永い人生を心豊かに生活するという事は簡単なことではない。一度大きなショックを受けた人はなおさら難しい。しかし、それ相応の準備とノウハウがあれば、明るく転換できる。目標を決め、「群れる」「おもしろがる」「引き受ける」などの生きがい探しのヒントと実習で、地域の人に影響を与えることができる技を身につけてもらう。

【日程・会場】

1	11年10月7日(木)14:00~16:00	神戸市教育会館
2	11年10月14日(木)14:00~16:00	神戸市教育会館
3	11年10月21日(木)14:00~16:00	神戸市教育会館
4	11年10月28日(木)14:00~16:00	神戸市教育会館
5	11年11月4日(木)14:00~16:00	神戸市教育会館
6	11年11月11日(木)14:00~16:00	神戸市教育会館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「オリエンテーション・余暇診断とライフプラン/生きがい探し、人生を楽しむ」
	内容	ワークシート「余暇生活の実態」「余暇生活のパターン」を用い、余暇について認識。ワークシート「私に残された時間」を作成。余暇時間の持ち方、自己実現とは自分らしく生きることなどについて講義。 講師：折橋孝志（兵庫余暇会）、小町雄一（兵庫余暇会）
第2回	テーマ	「地域活性化の支柱となるパワーのあるリーダーとは」
	内容	地域活動におけるリーダーの役割の大切さ、雰囲気づくり、楽しく、メリットのある会合の運営方法などについて講義。ライフプランの基本として、健康プラン、マネープラン、生きがいプランについて説明。 講師：小玉文吾
第3回	テーマ	「余暇の歴史と生きがい探しのヒント」
	内容	合理化、能率化を進め、ゆとりを無くし、何もする気が無くなり、定年を迎えるといった人間を作ってきた日本における余暇の歴史を説明。「余暇とは」「生きがいとは」について講義。 講師：小玉文吾
第4回	テーマ	「人生知恵さえあれば楽しめる（パーティの盛り上げ方）」
	内容	「人生知恵さえあれば楽しめる」「楽しい遊びの事例集」のテキストを活用して講義。目標や夢を持つことの大切さを説明し、自分の人生を一度整理して考えることを提案。 講師：小玉文吾
第5回	テーマ	「余暇環境調査・わがまちをしらべる」
	内容	よく知っているつもり自分の住むまちを、あらためて調べると新しい発見がある。「わがまちをしらべる」ことは自分自身を知ることでもあるということを説明。近くの「相樂園」で調査手法を実習。 講師：小町雄一（兵庫余暇会）
第6回	テーマ	「ライフプラン（余暇生活設計）の組み立て方/『生きがい探し講座』のまとめ」
	内容	案外多い残された時間を活用して、自分の文化を創るために、自分の余暇歴をチェックし、目標を明確にして行動計画をたてることについて、ワークシートを用いてライフプランの組み立て方を説明。 講師：折橋孝志（兵庫余暇会）

【受講者数】

26人（内修了者14人）

【受講者の主な意見】

- ・余暇に対する考えが深まった。
- ・自分のこれからの生き方について考え直す良い機会となった。
- ・自分のライフプランについて、この講座をきっかけに考えてみようと思った。
- ・自分の生活のゆとりのなさを再認識した。

響きあうものを求めて

福祉交流懇話会

代表：宮前亨一郎

〒651-1141 神戸市北区泉台7-5-7

TEL (078) 591-1159 FAX (078) 591-1159



【講座の目的・趣旨】

自己の感性、個性、人間性にやさしく響きあうものを発見し、深める。その方法として、古い衣服を自己の新しい感覚でリフォームする、短歌に自己の軌跡をとどめる、子どもとの自然なふれあいをはかるなど、こうした具体的な行動を通じて深めていく。

【日程・会場】

1	11年10月3日(日)14:00~16:00	たんぼぼの家 セミナー室
2	11年10月31日(日)14:00~16:00	神戸市勤労会館 307会議室
3	11年11月28日(日)14:00~16:00	神戸市生活学習センター 2階C会議室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「気づきますか 子どものSOS」
	内容	子どもの発信する信号を優しく、的確に受け止め、反応の仕方を具体例を通して考え、子どもと大人とのきずなを深める方法を学ぶ。 講師：鈴木初美（神戸市立駒ヶ林保育所）
第2回	テーマ	「短歌に託する自己の軌跡」
	内容	短歌の鑑賞、実作を通じて、自己の人生の軌跡や感動、思索を短詩型に織り込む技術を習得する。 講師：上田善弘（短歌結社「地中海」）
第3回	テーマ	「タンスの中のルネッサンス」
	内容	おばあちゃんの形見の着物から結婚式のお色直しを作るなど、古い衣服をリフォームして、自分なりの新しいファッションを創造する方法を学ぶ。 講師：藤井美智子（モードメイトミチコ主宰）

【受講者数】

52人（内修了者3人）

【受講者の主な意見】

- ・上田先生の話聞いて、とてつもなく難しいことではないような気がしてきた。
- ・自分の心の居場所を見つけたいと思った。
- ・せっかくの機会なのに参加者が少なくて残念だった。もっと広報すべきだと感じた。

地域住民とボランティアと介護保険

ふれあい祭りプロジェクト

代表：河上 優香

〒654-0081 神戸市須磨区高倉台6-1-22-401

TEL (078) 732-0420



【講座の目的・趣旨】

地域住民とボランティアが共に歩むことにより、いきいきとしたまちづくりを目的とする。

【日程・会場】

1	11年9月25日(土)13:00~15:00	脇の浜高齢者介護支援センター
2	11年10月31日(日)14:00~16:00	特別養護老人ホーム園田苑
3	11年11月22日(月)14:00~16:00	脇の浜第4集会場
4	11年12月13日(月)14:00~15:00	脇の浜第4集会場
5	12年1月13日(木)13:30~14:30	脇の浜第4集会場
6	12年1月20日(木)13:30~14:30	脇の浜第4集会場

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「仮設住宅から復興住宅へ移転した後の地域住民とボランティアの関わり方、復興住宅におけるL S Aの役割と福祉サービスについて」
	内容	施設見学。地域住民とボランティアとの関わり方、復興住宅での福祉サービス等について考える。 講師：安田秋成（元ポートアイランド第3仮設会長）、千葉智樹（脇の浜高齢者介護支援センター）
第2回	テーマ	「地域福祉とボランティア」
	内容	施設見学。施設側からみた介護保険と地域住民とボランティアについて考える。 講師：田中重明（神戸市立駒ヶ林中学校）、中村大蔵（特別養護老人ホーム園田苑施設長）
第3回	テーマ	「地域住民とボランティア」
	内容	グループホームからみたボランティアの必要性について考える。 講師：徳岡八重子（星が丘ホーム施設長）、萩より子（FMわいわい）
第4回	テーマ	「震災で教えられ学んだこと」
	内容	仮設生活とボランティア。仮設から復興住宅へ、自立はできているかを考える。 講師：長尾政三（元長田区西代仮設友の会）
第5回	テーマ	「地域福祉とボランティア」
	内容	行政からみた介護保険と地域住民とボランティアについて考える。 講師：林万元（神戸市中央区福祉部在宅支援課長）
第6回	テーマ	「地域福祉とボランティア」
	内容	介護について学ぶ。 講師：鄭炳重（コリアボランティア協会）

【受講者数】

30人（内修了者19人）

【受講者の主な意見】

- ・ボランティアの必要性がよくわかった。
- ・講師が普段接触しない人なので、視野を広げることができ大変よかった。

子供たちが元気にがんばるための講座

夢野北学童保育所

代表：大石 博史

〒652-0064 神戸市兵庫区熊野町4-128

TEL (078) 511-8063



【講座の目的・趣旨】

神戸市の中で、特に急激に人口が減少している兵庫区で子供どうしの接触も少なくなつて、希薄になっているのではといわれている。実践を確認し、子供たちの心を理解し、その子供たちを励まし、どう指導していけばよいか学習したい。

【日程・会場】

1	11年8月21日(土)18:30~20:00	ゆりかご保育園
2	11年9月26日(日)13:00~15:00	ゆりかご保育園
3	11年11月7日(日)13:00~15:00	夢野北学童保育所
4	11年12月12日(日)13:00~15:00	夢野地区地域福祉センター
5	12年1月30日(日)10:00~12:00	熊野神社

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「子供たちの健康について」
	内容	病院では技術の進歩等により、病気の完治は高い。長期入院児童は、病院内学校に転校し、意欲的に勉強し、病気のと闘いもがんばっている。ただ、短期入院の児童は、転校できないので、学校へ復帰しても難しい。しかし、何事にもがんばっている。学校で授業態度の落ち着きのなさが問題。自律神経失調ぎみの児童がめだつ。朝食を取らない・毎日排便がないの影響大である。児童の問題ではなく家庭、家族の生活習慣が夜型となり、朝余裕がない。その中で児童も同じようになり、勉強をするための準備ができない。家族全員で生活を見直し、しっかりと朝食を取り、一日一回排便をし、勉強に、仕事にベストで向かえるよい生活習慣をつくろう。 講師：牧野節子（県立こども病院看護婦）
第2回	テーマ	「登校拒否と家庭内暴力について」
	内容	近年、登校拒否や家庭内暴力が増加しているが、親としてどう関わっていけばよいかを中心にお話いただいた。何故、何が子供たちを学校から遠ざけるのか、何がいやなのか、知る努力をすること。解決には時間が必要なことを受け入れること。特に家庭内暴力は親、特に母親に暴力をふるうことが多いが、やはり親子関係を見直す必要がある。相手を支配したり、甘えすぎることがない、健全な親子関係や社会の一員としての自覚をどう再認識する努力が必要である。まずは、子供の現実を受け入れることから始めよう。 講師：村上章子（市立真陽小学校教諭）
第3回	テーマ	「おやつを作ろう」
	内容	本来簡単にできるはずのクッキー作りもなかなか出来ないの、大勢で作ると気楽です。作ることで簡単なのだと実感してもらった。アイスボックスクッキーをベースにココアをいれたり、アーモンドスライスを抜いたり、チェッカーサブレ風やマーブルサブレ風にしたり、白ごまを入れたりハート型にくりぬいたり親子で楽しくつくることができた。 講師：匂梅暉子（市立浜山小学校調理師）
第4回	テーマ	「昔のあそびと今のあそび」
	内容	子供にとってのあそびとは、子供が変わっていくきっかけになるものであることを学んだ。心と体の熱中、上手になっていくことへのうれしさ、仲間が増えていくことがその中身である。その後子供も親も一緒にゲームを楽しんだ。「おちた・おちた」「サバイバルゲーム」など多数で楽しむものや「テレパシー」など集中力と驚きを感じられるゲームだった。 講師：梶岡正行（夢野子供ホーム指導員）
第5回	テーマ	「地域との交流に参加しよう（もちつき大会）」
	内容	24年前に地域内の交通事故が多発したため、交通安全を祈願し、地域の交流を目的とし、民生や婦人会や青少協などの皆さんを中心にもちつき大会を開催した。震災後、2年間中断したが今年で22回目を迎えた。代表世話人の守屋氏にお話していただき、参加者もお手伝いしながら、子供たちも餅をいただいて楽しい一日を過ごした。 講師：守屋末治（夢野ふれあいまちづくり協議会代表）

【受講者数】

21人（内修了者5人）

【受講者の主な意見】

- ・言葉ではわかっているが、そのままの子供を受けとめることの難しさがある。まず親がわかってやらないといけないことを知り、努力してみようと思う。
- ・ひとりの人格として接することの重要性を知った。
- ・感情的に怒ってしまうことを反省し、ほめて育つ努力をしていきたい。

地域で助けあって暮らしていくために



フォーラム・ココ鈴蘭台

代表：赤崎 昌子

〒651-1113 神戸市北区鈴蘭台南町6-7-21
TEL (078) 591-2449 FAX (078) 591-2449

【講座の目的・趣旨】

親の老齢化や自分たちの老後にそなえて、
介護の方法やボランティアについてについて
の学習と施設の見学。

【日程・会場】

1	11年9月17日(金)10:00~12:00	コープ鈴蘭台東集会所
2	11年10月1日(金)10:00~12:00	神戸ゆうゆうの里
3	11年10月15日(金)10:00~12:00	コープ鈴蘭台東集会所
4	11年10月29日(金)10:00~12:00	コープ鈴蘭台東集会所
5	11年11月5日(金)12:00~17:00	特別養護老人ホーム「協同の苑」
6	11年11月26日(金)10:00~12:00	みなと銀行鈴蘭台支店集会所

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「地域で助けあってくらししていくために」
	内容	震災時のボランティア活動、暮らしの助け合いの会の活動などの事例を紹介し、日常生活の中で気負わない活動は誰にでもできるということを講義。 講師：遠崎治代（コープくらしの助け合いの会）
第2回	テーマ	「ゆうゆうの里見学」
	内容	自然環境に恵まれた「ゆうゆうの里」を見学。 講師：_____
第3回	テーマ	「ホームヘルパーは在宅介護を支える柱」
	内容	介護保険の始まる中、ホームヘルパーの必要性や、介護保険制度は自分たちで良いものに育てていかなければならないことなどを講義。 講師：日比勝美（1級ホームヘルパー、介護福祉士）
第4回	テーマ	「ホスピス医療について」
	内容	ホスピス医療の現場の話。 講師：井上米子（神戸アドベンチスト病院）
第5回	テーマ	「協同の苑見学」
	内容	施設見学及び介護保険制度について講義。 講師：吉岡正勝（社会福祉法人協同の苑）
第6回	テーマ	「私たちは地域で何ができるか」
	内容	何か地域でできることはあるのかについて話し合う。 講師：_____

【受講者数】

41人（内修了者33人）

【受講者の主な意見】

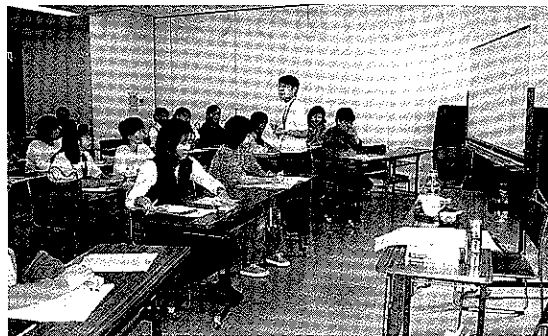
- ・若い人に求めないで、自分が実践することの大事さを思った。
- ・ホスピス医療の話聞いて、ガンはこわくないと思った。
- ・「ゆうゆうの里」の見学では、自分の老後考えた。
- ・介護職を永年してきた経験を生かしてお手伝いがしたい。

こころ豊かな子育てを

ママ応援団

代表：岸本喜代子

〒651-1261 神戸市北区山田町坂本字中大道2-2
TEL (078) 582-2172 FAX (078) 582-2172



【講座の目的・趣旨】

婚家での育児や転勤等で、周囲に知り合いのいないお母さん方が一人で悩み、疲れている様子なので、活動を通じて友達をつくり、元気回復し、子育てを楽しむことができるような手助けをする。

【日程・会場】

1	11年10月9日(土)10:00~12:00	神戸北コープセンター
2	11年10月23日(土)10:00~12:00	神戸北コープセンター
3	11年11月17日(水)13:30~15:30	神戸北コープセンター
4	11年11月27日(土)10:00~12:00	神戸北コープセンター
5	11年12月8日(水)10:00~12:00	神戸北コープセンター
6	11年12月18日(土)10:00~12:00	神戸北コープセンター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「愛しているメッセージを伝えよう」
	内容	・思春期に伸びるために幼児期にとって必要なものは何か・母子関係の中で大事なものは・日本の子育て事情・生理学的観点からの人間の発達・兄弟を育てるポイント・問題行動にかくされてものは何か など 講師：松尾恒子（甲南大学）
第2回	テーマ	「動物の子育て 人間の子育て」
	内容	・動物全般の生活行動・哺乳動物の育児行動・哺乳動物の授乳期における母子関係とヒトの授乳育児の共通点と相違・環境と生命との関連性・ペットの飼い方の心得・王子動物園の楽しみ方、歴史ビデオ など 講師：安田伸二（王子動物園）
第3回	テーマ	「遊びながら子育てを」
	内容	・子どもが積極的に食事を摂るにはどうしたらよいのか・子育てがなぜ母親のストレスの原因になってしまうのか・子育てをストレスにしないための情報の取捨選択・日本の子育てと外国の子育ての相違 など 講師：辻井正（大阪おもちゃライブラリー）
第4回	テーマ	「ほめ上手は子育て上手“わたし流子育て”」
	内容	・「太陽の子」保育園設立までの経緯と保育園のめざすもの・幼児期の特長と伸ばし方・親と子、夫婦の関係・命を守るということはどういうことなのか・グループ交流（先生を交えて） など 講師：東條義子
第5回	テーマ	「親子で遊ぼう“クリスマス会”」
	内容	パネルシアター、指遊び、体操、パネル絵本、歌、星づくりと飾りつけなど、一緒に参加して楽しんだ。 講師：細井裕子（サークル「くれよん」）
第6回	テーマ	「子どもの成長は家族の成長」
	内容	・子育ていかがですか？・「家庭の教育力」を巡る現在の議論・家庭教育の今・今の子どもの状況・何を大切に子どもと暮らすか（友達をつくれるように・友達や友達以外も大切にできるように） など 講師：桜井智恵子（頌栄短期大学）

【受講者数】

43人（内修了者30人）

【受講者の主な意見】

- ・興味あるテーマばかりで楽しかった。
- ・もっとこうした講座があるのを知る方法を増やしてほしい。
- ・子どものすべてを受け入れることが大切だと知った。
- ・子育てに関する共感が得られ、みんなそうなんだと安心感がでてきた。

ともに生きる

ミックスペースV

代表：堀内 正美

〒651-1131 神戸市北区北五葉1-13-1 レ・アール3F
TEL (078) 595-2800 FAX (078) 595-2801



神戸

【講座の目的・趣旨】

地域交流、仲間づくり、生きがい、ボランティア
な気持ちを持つ、地域保全

【日程・会場】

1	11年7月25日(日)10:00~12:00	がんばろう!!神戸
2	11年8月28日(土)10:00~12:00	がんばろう!!神戸
3	11年9月12日(日)10:30~12:00	がんばろう!!神戸
4	11年10月8日(金)10:30~13:00	がんばろう!!神戸
5	11年10月30日(土)13:00~15:00	がんばろう!!神戸
6	11年12月18日(土)10:00~12:00	がんばろう!!神戸

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「里山保全 人と自然の関わり方を考える」
	内容	1. 里山の歴史 2. 里山の現状 3. 人と里山のあり方 4. よりよい人と自然の関係を求めて 講師：秦敬（がんばろう!!神戸）
第2回	テーマ	「生きがい仕事づくり ステッチフラワーで地域交流」
	内容	1. 生きがいとは 2. 暖かいふれあいを求めて 3. 高齢社会と地域 4. お花づくり、アレンジ 講師：岸岡文子
第3回	テーマ	「とりあえず一歩 点字から社会が見える」
	内容	1. 点字の歴史 2. 点字のルール 3. 点字を打ってみよう 4. 点字にさわってみよう 5. アイマスクをつけて歩いてみよう 講師：福井恒彦（がんばろう!!神戸）
第4回	テーマ	「かんたん家庭料理 楽しく料理しながら地域の方々との関わりを深める」
	内容	料理献立（ビーフシチュー、切干大根サラダ、パン） 食材についてのお話 講師：金子昌子
第5回	テーマ	「インターネットで世界へGO!! インターネット体験」
	内容	1. パソコン操作の基本 2. インターネットにアクセス 3. インターネットで世界が広がる 講師：大寺末里子
第6回	テーマ	「補いあい支えあう地域 これからのボランティアのあり方」
	内容	1. 1995. 1. 17 2. 新しい市民社会 3. こんなことなら出来ます 4. シビルディフェンスプラン 5. 金八先生 講師：堀内正美（がんばろう!!神戸）

【受講者数】

8人（内修了者8人）

【受講者の主な意見】

- ・地域の方々と話し合いができ、友達づくりができた。
- ・自然とたわむれて遊び、自然から学びとることが必要であることを改めて考えさせられた。
- ・点字の歴史や現在にいたるまでの経過を学び、障害をもたれている人の苦勞が少しでもわかるようになりたい。
- ・今までのボランティア、そして時代の流れに沿ったこれからの考えなければいけない問題点とともに自分を見つめる機会がもてた。

ふるさとづくり

ゆうゆう鹿の子

代表：佐藤由美子

〒651-1514 神戸市北区鹿の子台南町4丁目33-3
TEL (078) 951-1041 FAX (078) 951-1041

【講座の目的・趣旨】

大人たちが楽しむことができる地域が、子どもたちのふるさとになるように異世代間交流を目的とした講座。子どもが安心して暮らしていける地域づくりについて学習。

【日程・会場】

1	11年7月24日(土)13:00~15:00	洞川教育キャンプ場
2	11年8月28日(土)15:00~17:00	神戸市立鹿の子台小学校
3	11年10月31日(日)9:00~12:00	長尾地区の休耕田
4	11年11月18日(木)10:00~12:00	長命寺集会場
5	11年12月23日(木)10:00~12:00	神戸市立鹿の子台小学校
6	12年1月16日(日)10:00~12:00	神戸市立鹿の子台小学校

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「自然に触れあい仲間とともに遊びを考えていく。ゆうゆうキャンプ」
	内容	講師及びジュニアリーダーの指導により枯れ木や竹などを材料にしておもちゃ、アクセサリ等を作成。 講師：三村雄一郎（神戸森の小学校スタッフ）
第2回	テーマ	「鹿の子台サマーフェスタ 竹の文化の伝承」
	内容	講師の指導により、長い青竹から水でっぽうづくり。竹切れ、木切れを使用してアクセサリ、置物などのインテリア用品の作成。 講師：三村雄一郎（神戸森の小学校スタッフ）
第3回	テーマ	「里山文化について」
	内容	講師から絞り染めについての説明の後、草を使用して染色液を作り、そこに布を入れて草木染めを行い、最後にみょうばんを使用して色止めをして作品を創った。 講師：金森史恵（神戸市ジュニアリーダー（教育委員会所属））
第4回	テーマ	「子どもが安心できる環境づくり」
	内容	「子どもへの暴力とは」「子どもへの虐待とは」「子どもたちが安心して自由に自信を持って生きるためには、大人は子どもに対してどうすればよいか」などについて参加型形式で学習。 講師：横山さとみ（CAPこうべ）
第5回	テーマ	「里山文化の伝承」
	内容	わらを使ってお正月用のしめなわの作成。 講師：難波いく世（民生児童委員）
第6回	テーマ	「竹の文化について」
	内容	青竹からひごを作り、それを使って和風を製作。 講師：山谷博基（ふれあいまちづくり協議会会長）

【受講者数】

18人（内修了者16人）

【受講者の主な意見】

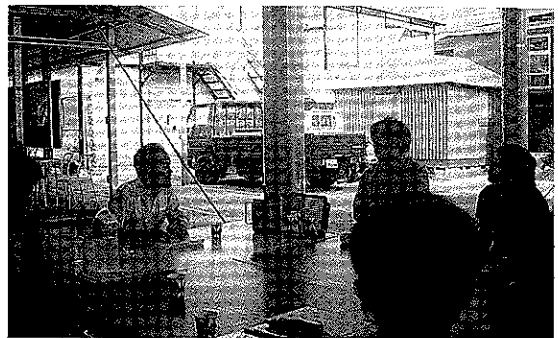
- ・草木染めは、初めての体験でよかった。
- ・改めて基本的人権、子どもの権利について考えさせられた。
- ・自然のものを利用して作るということ、教えたり教えられたりという雰囲気よかった。

多文化共生のまちづくりを考える

神戸アジアタウン推進協議会

代表：神田 裕

〒653-0052 神戸市長田区海運町3-3-8
TEL (078) 737-5544 FAX (078) 731-6927



【講座の目的・趣旨】

- ① 震災とその復興過程で明らかになってきたまちづくりと地域の外国人が直面した、もしくは今も直面しているさまざまな問題を知ることから始め、多文化、多民族のまちづくりを考え、体験する。
- ② それによって、多文化、多民族の共生するまちづくりという観点から地域活動に取り組むボランティアを育成する。
- ③ まちづくりの観点と国際理解という観点の双方の視点をもったボランティアを育成する。

【日程・会場】

1	11年9月12日(日)14:00~16:00	ペーパードームたかとり
2	11年9月19日(日)14:00~16:00	ペーパードームたかとり
3	11年10月3日(日)18:00~20:00	ペーパードームたかとり
4	11年10月31日(日)14:00~16:00	ペーパードームたかとり
5	11年11月7日(日)14:00~16:00	ペーパードームたかとり

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「震災復興のまちづくりを知ろう」
	内容	長田区野田北部のまちづくりについて、震災前からの取り組み、震災後の状況、まちづくりとは何なのかについて講義。 講師：浅山三郎（野田北部まちづくり協議会）
第2回	テーマ	「震災復興の中での地域社会の外国人の実情を知ろう」
	内容	地域の中にどれくらいの外国人がいるのかということから、震災によって外国人はどのような問題に直面したかについての話。 講師：金宣吉（神戸定住外国人支援センター）
第3回	テーマ	『野田北部 鷹取の人びと』『多民族社会の風』を撮って」
	内容	『多民族社会の風』のビデオ上映の後、映画をとりながら感じたことや映画を撮るにあたっての背景などの説明と『多文化共生のまちづくり』についての話。 講師：青池憲司（映画監督）
第4回	テーマ	「まちを歩いてみよう」
	内容	多言語標識やアジアギャザリー建築中の様子、商店街の復興の様子などの説明を聞きながら、実際にまちを歩いて回った。 講師：日比野純一（神戸アジアタウン推進協議会）
第5回	テーマ	「多文化共生のまちづくりとは？」
	内容	「子どもペンポスター共和国」のボランティアの経験などの話の後、受講者との対話形式でまとめを行った。 講師：吉富志津代（多文化共生センター神戸）

【受講者数】

13人（内修了者11人）

【受講者の主な意見】

- ・今までなじみのないテーマだったので、参加できて有意義だった。
- ・現場に根付いたまちづくりを始めたい。
- ・身近な人に現況を伝え、関われることを実践していきたい。

定住外国人への日本語学習を 支援するための地域活動推進員講座

神戸定住外国人支援センター

代表：神田 裕

〒653-0038 神戸市長田区海運町3-3-8
TEL (078) 731-6926 FAX (078) 731-6927



【講座の目的・趣旨】

神戸に定住する外国人はますます増加し、彼らにとって日本語を習得することは地域社会の中で自己表現力を身につけ生活の自立につながっていくが、日本語学習を支援する人は不足している。日本語学習支援の講座を開催し、地域住民の中から日本語学習支援者を育てることで国際化に対応できる地域活動を進めていきたいと考えている。

【日程・会場】

1	11年9月11日(水)13:00~15:00	新長田勤労市民センター
2	11年10月9日(土)13:00~15:00	新長田勤労市民センター
3	11年11月13日(土)13:00~15:00	新長田勤労市民センター
4	11年12月11日(土)13:00~15:00	新長田勤労市民センター
5	12年1月8日(土)13:00~15:00	新長田勤労市民センター
6	12年2月12日(土)13:00~15:00	新長田勤労市民センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「定住外国人とボランティア活動／日本語教授法」
	内容	・日本語教育における文型の考え方 ・教授法と語彙のコントロール 講師 金宣吉(神戸定住外国人支援センター)、斉藤明子(神戸YWCA学院専門学校)
第2回	テーマ	「日本語教授法」
	内容	・教える前の準備として ・授業の流れ 講師 斉藤明子(神戸YWCA学院専門学校)
第3回	テーマ	「日本語教授法」
	内容	・動詞の形から文型をみる ・動詞の分類 講師 斉藤明子(神戸YWCA学院専門学校)
第4回	テーマ	「地域の日本語学習が指すもの」
	内容	・在日外国人にとっての「日本語」 ・市民ボランティアのボランティア性 講師 西口光一(大阪大学留学生センター)
第5回	テーマ	「日本語教授法」
	内容	・形容詞の文型 ・文字導入について 講師 斉藤明子(神戸YWCA学院専門学校)
第6回	テーマ	「日本語の音声指導と発音矯正」
	内容	・日本語らしさとは ・モーラを教えるためには ・支援者が学習者の母音について知っておくことも大切である 講師 永保澄雄(財団法人京都日本語教育センター)

【受講者数】

31人(内修了者26人)

【受講者の主な意見】

- ・とても解りやすく、指導、支援していく上で十分参考になった。
- ・何気なく使っている日本語と、教えるための日本語文法を深く考えずしてきた為、気づかされた。

地域国際化ボランティアのための 地域活動推進員講座

神戸定住外国人支援センター

代表：神田 裕

〒653-0052 神戸市長田区海運町3-3-8
TEL (078) 731-6926 FAX (078) 731-6927



【講座の目的・趣旨】

地域の中で急速に進む国際化に対応する為、正確な異文化理解と日本社会における外国人住民の状況を把握したボランティア活動が求められているが、知識や先駆的な事例を学ぶ場は日本に乏しく、開かれた講習の場が必要と思える。今後の地域国際化に対応した地域のボランティア人材の育成を図りたいと考えている。

【日程・会場】

1	11年9月18日(土)15:00~17:00	ピフレホール
2	11年10月16日(土)15:00~17:00	とよなか国際交流協会
3	11年11月17日(水)18:30~20:30	ピフレホール
4	11年12月18日(土)15:00~17:00	ピフレホール
5	12年1月22日(土)15:00~17:00	ピフレホール
6	12年2月19日(土)15:00~17:00	新長田勤労市民センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「地域で暮らす在日外国人」
	内容	地域の中で年々急増する外国人住民の背景にあるもの、歴史や実態を講師と参加者が対話しながら学習をすすめた。 講師：阿久澤麻理子（姫路工業大学環境人間学部）
第2回	テーマ	「地域国際化を支えるボランティア活動見学」
	内容	外国人住民との交流、ボランティア活動を積極的に実施している協会を見学し、活動内容やその目的などを聞き、実際の活動を見学した。 講師：榎井緑（とよなか国際交流協会）
第3回	テーマ	「在日外国人の法的地位 ～在日コリアンの法的地位の変遷～」
	内容	在日コリアンの歴史と法的地位の変遷を学習し、外国人の法的地位の問題を考える機会をもった。 講師：金英達
第4回	テーマ	「外国人住民と医療問題」
	内容	言語や医療制度の適用等の問題で深刻さを増す医療問題について学習し、隣人の“いのち”の大切さを考えた。 講師：横山雅子（AMDA国際医療情報センター関西）
第5回	テーマ	「外国人住民と居住問題」
	内容	日本の中で生活するにあたって、外国人住民が特に困窮している住宅問題について、東京近郊の事例を参考にしながら考えた。 講師：稲葉佳子（まち居住研究会事務局）
第6回	テーマ	「外国人住民の自立支援プログラムを考える ～諸外国の先進事例に学ぶ～」
	内容	過去5回の講座で見えてきた外国人の諸問題からボランティアの役割を考え、参加者とともに意見交換の場をもった。また、今年度当団体で研究をすすめている米国の先進事例を参考に、ボランティア団体の役割を考えた。 講師：川越道子（神戸定住外国人支援センター）、日向成恵（神戸定住外国人支援センター）

【受講者数】

23人（内修了者5人）

【受講者の主な意見】

- ・定住外国人のおかれている問題がよくわかった。
- ・もっと在日の外国人のことについて色々と勉強したいと感じた。

みんなで考えよう

一介護保険の幕開けとボランティア

社会福祉法人 神戸市長田区社会福祉協議会

代表：友光喜代子

〒653-0016 神戸市長田区北町3-4-3 長田区役所内
TEL (078) 579-2311 FAX (078) 574-2427

【講座の目的・趣旨】

ボランティアをすでに実践している人に対して、福祉・ボランティアにおける社会状況の変化を確認してもらう場とする。また、技術体験を取り入れることにより、個々のボランティアのスキルアップを目的とする。

【日程・会場】

1	11年11月1日(月)14:00~15:30	長田区役所7階 702会議室
2	11年11月8日(月)14:00~15:30	長田区役所7階 702会議室
3	11年11月19日(金)14:00~15:30	兵庫県オールアカデミー
4	11年11月29日(月)14:00~15:30	長田区役所7階 702会議室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「高齢社会と介護問題を学ぼうー介護保険とボランティア活動のあり方ー」
	内容	介護保険が始まるとボランティア活動はどうなっていくのかについて、高齢者をとりまく社会状況をふまえての講義。 講師：松澤賢治（特別養護老人ホーム 長田ケアホーム）
第2回	テーマ	「高齢者のこころとからだを知ろう」
	内容	ボランティアの依頼者は高齢者が多い。介護保険開始を目前に高齢者の心理・精神面、身体面について理解することを目指しての講義。 講師：平松章子（頌栄人間福祉専門学校）
第3回	テーマ	「実習ー簡単な『ヘルパー技術』ー」
	内容	家庭や地域で役立つワンポイントアドバイスなど、介護をする上での重要事項についての講義の後、片側マヒの役で介護用ベッドに横になり、安楽な寝かせ方や体位の交換、車いすへの移動を体験。 講師：土居みどり（兵庫県オールアカデミー）、杉山美津子（兵庫県オールアカデミー）
第4回	テーマ	「ボランティア意見交換会」
	内容	今までのボランティア活動を振り返って、不安解消をはかり、これからのボランティア活動の活力とするための講義。小グループに分かれての討論及び発表。 講師：妻鹿ふみ子（尾道YMCA福祉専門学校）

【受講者数】

46人（内修了者11人）

【受講者の主な意見】

- ・介護保険とボランティアの意味がよくわかった。
- ・豊富な経験による講義、ビデオによる解説「痴呆」など参考になった。
- ・見ると実技を体験するとは大違い。
- ・年齢も違い、人生も違う方との話し合いができてよかった。

夕涼みボランティア講座

社会福祉法人 神戸市長田区社会福祉協議会

代表：友光喜代子

〒653-0016 神戸市長田区北町3-4-3 長田区役所内
TEL (078) 579-2311 FAX (078) 574-2427



【講座の目的・趣旨】

この講座を通して、地域・ボランティアを知ってもらい、実際に訪問ボランティア活動を体験することにより、地域で活動できるボランティアを養成する。

【日程・会場】

1	11年8月17日(火)18:30~20:20	長田区役所7階 702会議室
2	11年8月24日(火)18:30~20:00	長田区役所7階 702会議室
3	11年8月29日(日)13:00~15:30	長田区役所2階 多目的ホール
4	11年8月31日(火)18:30~20:00	長田区役所7階 702会議室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「地域の中でのボランティア活動」
	内容	地域の中でのボランティア活動とはどのような活動なのかについて、「ボランティアとは」からボランティアの歴史、「日常生活の中のボランティア」などについて講義。 講師：海士美雪（兵庫県ボランティア協会）
第2回	テーマ	「復興住宅を含む地域コミュニティ構築に向けて」
	内容	地域にある「復興住宅」について、復興住宅とのお付き合い、復興住宅からの声をもとにした活動などを事例を通して説明し、ボランティアも復興住宅住民も地域の一員であるということを講義。 講師：有光るみ（プロジェクト1-2）
第3回	テーマ	「実際に地域にふれてみましょう」
	内容	実際にボランティアグループぐりーんと一緒に復興住宅を訪問。訪問の際にお渡しする「カレンダー」を作成。 講師：久保雄敬（ボランティアグループぐりーん）
第4回	テーマ	「これからのボランティア活動のあり方」
	内容	地域で活動するボランティアにとって、「NPO」や「介護保険」はどのような関係になってくるのかについて講義。 講師：巡静一（中部学院大学教授）

【受講者数】

49人（内修了者23人）

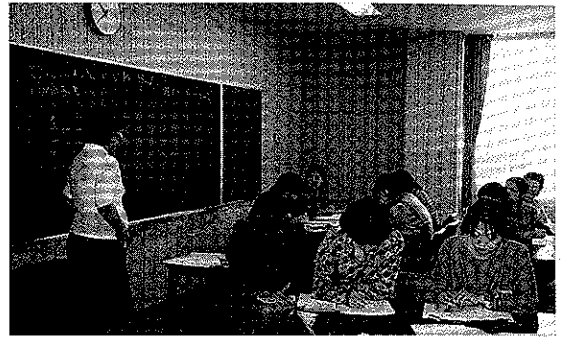
【受講者の主な意見】

- ・ボランティアの基礎とグループづくりを学んだ。
- ・どういった考えをもってボランティアに入るべきかを考えるときの目標になった。
- ・具体的でわかりやすく、楽しい話でとても勉強になった。

地域情報誌をつくろう！

ウイメンズネット・こうべ

代表：正井 礼子

〒654-0075 神戸市須磨区潮見台町3丁目2-6
TEL (078) 734-1308 FAX (078) 734-1308

【講座の目的・趣旨】

日々の暮らしの中でグループ活動を進めていく上で、さまざまな情報を得ること、広く発信していくことは大切である。女性の視点で自分たちの街について情報を収集し、発信するための技術を学び、地域のネットワークづくりに活躍できる人材を育てる。

【日程・会場】

1	11年10月5日(火)10:30~12:30	北須磨文化センター
2	11年10月12日(火)10:30~12:30	北須磨文化センター
3	11年10月19日(火)10:30~12:30	北須磨文化センター
4	11年10月26日(火)10:30~12:30	北須磨文化センター
5	11年11月2日(火)10:30~12:30	北須磨文化センター
6	11年11月9日(火)10:30~12:30	横尾集会所

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「情報誌作成までの全体的な流れ」
	内容	一から仕上げまでの大きな流れ（作業手順）について講義。 講師：井上はねこ（アミ編集学校）
第2回	テーマ	「企画と情報収集」
	内容	企画書の書き方について講義。発信したいことについて自由討論。 講師：井上はねこ（アミ編集学校）
第3回	テーマ	「デザイン・レイアウトの基礎」
	内容	基本フォーマットの作成。企画書の内容について検討。 講師：井上はねこ（アミ編集学校）
第4回	テーマ	「取材のしかた／写真の撮り方」
	内容	取材の原則について講義。 講師：井上はねこ（アミ編集学校）
第5回	テーマ	「取材のしかた／写真の撮り方」
	内容	写真の撮り方、できあがりイメージして写真を考えることなどについて講義 講師：井上はねこ（アミ編集学校）
第6回	テーマ	「文章の書き方」
	内容	原稿の書き方、良い文章とはどのようなものか、意見や思いを押しつけず「事実語る」ことが大切であることなどを講義。 講師：井上はねこ（アミ編集学校）

【受講者数】

24人（内修了者21人）

【受講者の主な意見】

- ・興味があった情報誌作成の流れがよくわかった。
- ・大変有意義な講座だった。
- ・非常にわかりやすく、展望が新たに開ける思いがした。

この町で安心して暮らしたい

ウイメンズネット・こうべ

代表：正井 礼子

〒654-0075 神戸市須磨区潮見台町3丁目2-6
TEL (078) 734-1308 FAX (078) 734-1308



【講座の目的・趣旨】

高齢化が進み、21世紀は「高齢者の世紀」と言われている。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすために必要な地域のネットワークづくりに役立つ講座を開催。

【日程・会場】

1	11年9月12日(日)13:30~15:00	須磨区民センター
2	11年9月12日(日)15:00~16:30	須磨区民センター
3	11年9月18日(土)13:30~15:00	須磨区民センター
4	11年9月18日(土)15:00~16:30	須磨区民センター
5	11年9月25日(土)13:30~15:30	須磨区民センター
6	11年10月2日(土)13:30~15:30	須磨区民センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「血縁よりも、知縁と地縁」
	内容	家族介護の限界を知って、早めにヘルパー等家族以外の援助を受け入れていくことが必要であること、障害者問題と高齢者問題との関連について講義。 講師：赤松彰子（里の家助産院）
第2回	テーマ	「自己紹介と1回目の講義の感想や意見」
	内容	自分の親の介護を通して感じたことについての話し合い。 講師：執行照子（フェミニストカウンセリング神戸）
第3回	テーマ	「仲間づくりにチャレンジ」
	内容	同年齢ばかりでなく、年上、年下など異年齢の仲間や異性の友人のいる楽しさについて、友達マップを書きながらの話し合い。 講師：岩堂美智子（大阪市立大学教授）
第4回	テーマ	「自分たちの老後をどう過ごすか」
	内容	地域の中で心地よい仲間との支え合いのネットワークの大切さについての話し合い。 講師：執行照子（フェミニストカウンセリング神戸）
第5回	テーマ	「私と母の住まい選びの物語」
	内容	講師自身の体験を通して、介護のあり方、家族のあり方について講義。 講師：大園満子（明石ホームケア協会代表）
第6回	テーマ	「介護保険、神戸市の場合」
	内容	介護保険制度導入までの経過、高齢者施策の現状、神戸市の場合などについて説明。 講師：山内賢治（高齢者ケアセンター長田）

【受講者数】

30人（内修了者21人）

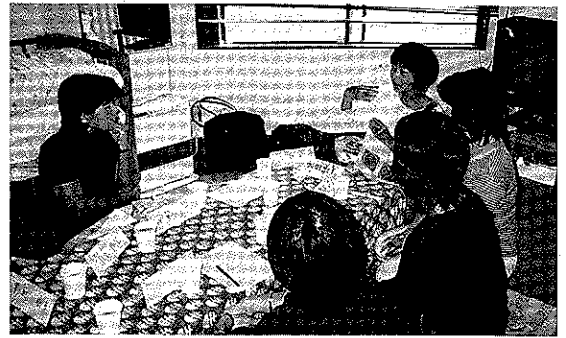
【受講者の主な意見】

- ・参加者同士で話し合いができてよかった。
- ・親の介護について具体的に考えるきっかけづくりになった。
- ・「ともに生きる仲間の地図づくり」が興味深かった。
- ・意識して人との関係を作っていきたい。

子育てママのほっとタイム

ウイメンズネット・こうべ

代表：正井 礼子

〒654-0075 神戸市須磨区潮見台町3丁目2-6
TEL (078) 734-1308 FAX (078) 734-1308

【講座の目的・趣旨】

現在、地域で孤立している母親は意外に多い。子育て中のママのネットワークづくりと母親が自分自身を大切にできるようになる講座を開催。

【日程・会場】

1	11年9月20日(月)10:00~12:00	マザーネットワーク
2	11年10月4日(月)10:00~12:00	マザーネットワーク
3	11年10月18日(月)10:00~12:00	マザーネットワーク
4	11年11月1日(月)10:00~12:00	マザーネットワーク
5	11年11月15日(月)10:00~12:00	マザーネットワーク
6	11年11月29日(月)10:00~12:00	マザーネットワーク

【カリキュラム】

第1回	テーマ	『私、発見!』○○ちゃんのお母さん、○○さんの奥さんだけでなく、私って何?』
	内容	1. アイスブレイキング『人間知恵の輪』 2. 自己紹介のワークー色画用紙にクレパスで花の絵(自分を例えて)を描いてそれをみんなに見せながら話す。 3. ジェンダーチェックシート 講師：水田恵美(スペース逢)
第2回	テーマ	『自分を大切にしよう』自己尊重感を高めるには?』
	内容	1. 否定的な感情、肯定的な感情のワークーそれぞれどんなものがあるか話し合い、模造紙に書き出す。どの感情も認めるワーク。 2. 好きな人、嫌いな人のワーク 3. 自分へのプレゼントのワーク 講師：水田恵美(スペース逢)
第3回	テーマ	『さわやかな自己表現法 パートI』自分らしく自己表現できるようになろう』
	内容	1. 「女らしさ、男らしさ」のワーク 2. 自己主張トレーニングー非主張的、攻撃的、主張的なコミュニケーションの取り方について考える。 3. アサーション状況シート 4. 心の基本的人権 講師：水田恵美(スペース逢)
第4回	テーマ	『さわやかな自己表現法 パートII』
	内容	1. 私の『心の基本的人権』を考える 2. アサーションの練習ー主張的になれない場面を各自考え、一人の例をみんなで検討してロールプレイして主張的とは何か話し合う。 講師：水田恵美(スペース逢)
第5回	テーマ	『人とつながる』仲間づくりのコツ』
	内容	1. グループワーク「ほくらの芝生」ー作業をした後、それぞれ「ふりかえりシート」を記入して、自分のグループでの動きをフィードバックする。 2. 新聞紙の上に立つワークー協働を体で体験する。 講師：水田恵美(スペース逢)
第6回	テーマ	『私の未来について』自分のしたいことを語り合おう』
	内容	1. コラージュ「自分の夢・未来」をテーマに雑誌の切り抜きをして色画用紙にはり、みんなで語り合う。 2. クロージングーこの講座で学んだこと、今後地域でどう協力して活動していくかなどを話し合う。 講師：水田恵美(スペース逢)

【受講者数】

8人(内修了者8人)

【受講者の主な意見】

- ・今まで隠されていた自分の本質を垣間見たような気がする。
- ・多方面で活躍している人たちと知り合いになれてよかった。
- ・1つのテーマに対していろいろな見方や考え方があったらと思った。

暮らしを見直す

ウイメンズネット・こうべ

代表：正井 礼子

〒654-0075 神戸市須磨区潮見台町3丁目2-6
TEL (078) 734-1308 FAX (078) 734-1308

【講座の目的・趣旨】

「ゴミ問題」について学習をしながら、自分たちの暮らし方そのものを見直し、環境について考える人を育てる。

【日程・会場】

1	11年10月21日(木)13:30~15:30	北須磨文化センター
2	11年11月4日(木)13:30~15:30	北須磨文化センター及び布施畑環境センター
3	11年11月18日(木)13:30~15:30	北須磨文化センター
4	11年12月2日(木)13:30~15:30	北須磨文化センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	『「ゴミ問題と取り組んで」～安全を求めて～』
	内容	市民の一人として、宝塚市に対してプラスチックごみ焼却の差し止め訴訟を行い、和解するまでの歩みについての講義。 講師：信長たか子（宝塚のゴミ行政を考える市民協議会）
第2回	テーマ	「ゴミ処理施設の見学」
	内容	布施畑環境センターで、ゴミ処理現場を見学。ゴミの行先について知り、ゴミを減量する必要性を認識する。 講師：香嶋正忠（神戸ゴミ問題連絡協議会）
第3回	テーマ	「環境を優先した社会への転換」
	内容	ドイツ、フライブルグ市の環境行政のあり方について、スライドを用いて講義。 講師：北川照子（箕面市廃棄物等審議会委員）
第4回	テーマ	「ゴミ分別、減量作戦」
	内容	ぬかと腐葉土を使う超簡単生ゴミ処理法を学習。生ゴミのほとんど90%が水分であること、ゴミを減らすことが環境を守ることにつながることを学習。 講師：香嶋正忠（神戸ゴミ問題連絡協議会）

【受講者数】

18人（内修了者8人）

【受講者の主な意見】

- ・知らないことばかりで大変勉強になった。
- ・生ゴミ処理法にチャレンジしてみたいと思う。
- ・ドイツの話など刺激的でよかった。

となりのさぼるてボランティア講座

神戸リカバリーサービスセンターさぼるて

代表：宗利 勝之

〒654-0034 神戸市須磨区戸政町2-2-25-101
TEL (078) 736-0807 FAX (078) 736-0807

【講座の目的・趣旨】

ボランティア活動及び依存症をめぐる問題について、参加者同士で話し合える場をつくり、依存症の問題を抱える当事者からの話を聴く機会をもうけたり、現場を見学したりすることによって、よりスムーズに考えを深められるようにする。

【日程・会場】

1	11年9月30日(木)19:00~20:30	ぼちぼちはうす
2	11年10月16日(土)14:00~16:00	たかとり救援基地
3	11年10月28日(木)19:00~20:30	ぼちぼちはうす
4	11年11月13日(土)19:00~20:30	ぼちぼちはうす
5	11年11月28日(月)14:00~16:00	ぼちぼちはうす
6	11年12月9日(木)19:00~20:30	ぼちぼちはうす

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「ボランティアとは」
	内容	「ボランティアブームの社会的背景」「ボランティア組織の概略」「ボランティア組織のベース」等の講義をする。 講師：馬場一郎（西宮YMCA）
第2回	テーマ	「地域のボランティア活動を知ろう～たかとり救援基地の見学～」
	内容	様々な市民団体の拠点となっている、たかとり救援基地を訪ね、見聞を広める。 講師：是枝邦子（鷹取教会）
第3回	テーマ	「依存症の問題に目を向けてみようⅠ」
	内容	依存症とはどういった病気なのか、また、具体的に薬物依存とは何か等の講義をする。 講師：利根川雅弘（垂水病院）
第4回	テーマ	「依存症の実際Ⅱ」
	内容	アルコール依存症の当事者から体験談を聴き、アルコール依存症についての理解を深める。 講師：中村碩夫
第5回	テーマ	「依存症、地域での取り組みⅢ」
	内容	アルコール依存者の作業所である「ぼちぼちはうす」のプログラムに参加し、通所者との交流を図る。 講師：松井亜衣子（神戸リカバリーサービスセンターさぼるて）
第6回	テーマ	「講座を通して感じた事を話し合おう」
	内容	講座を通しての感想を聞き、今後、参加者がどのようなボランティア活動を行いたいのかということについて、ワークショップを行う。 講師：馬場一郎（西宮YMCA）

【受講者数】

9人（内修了者5人）

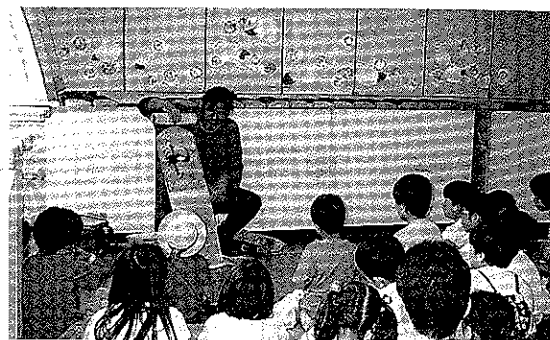
【受講者の主な意見】

・関係者だけではなく、様々な立場の人と交流できた。

アジアと遊ぼう

狩口なかよし子供会

代表：大谷 直子



【講座の目的・趣旨】

アジアの様々な国のおもちゃを知り、それを使ってみんなで遊ぶ。インド式巻物紙芝居など、古くから伝わるものを知る。

【日程・会場】

1	11年6月26日(土)10:00~12:00	明舞幼稚園
2	11年9月11日(土)10:00~12:00	明舞幼稚園
3	11年11月28日(日)9:30~12:00	マルシェ前公園

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「アジアと遊ぼう」
	内容	インド式巻物紙芝居や、アジアのおもちゃの遊び実演・交流。 講師：東野健一（インドのまきもの紙しばい）・池田宣弘（アジア子どもプロジェクト）
第2回	テーマ	「人形劇」
	内容	人形劇「おつかい」、紙しばい「まじよのかんづめ」 講師：西村やよい（人形劇団フルーツパフェ）
第3回	テーマ	「ふるさとの道を歩こう」
	内容	明舞団地内を歩き、朝霧駅横に開通した「海への散歩道」を渡り大蔵海岸でのフリーマーケットに参加。 講師：——

【受講者数】

40人（内修了者4人）

【受講者の主な意見】

- ・飛び出す紙芝居がとても楽しかった。
- ・子供達が飽きないように工夫されていてとてもよかった。

安心・助け合い・仲間づくり教室

社会福祉法人 神戸市垂水区社会福祉協議会

代表：大野金三郎

〒655-8570 神戸市垂水区日向1丁目5番1号
TEL (078) 708-5151 FAX (078) 708-5055



【講座の目的・趣旨】

災害復興住宅に入居された方々が助け合い、支え合える仲間意識の向上と共に健康づくりについても学び、誰もが安心して暮らせる住宅づくりへの一助となれることを目的とする。

【日程・会場】

1	12年2月11日(金)13:00~14:30	市営ベルテ名谷住宅集会所
2	12年2月25日(金)13:00~14:30	市営ベルテ名谷住宅集会所
3	12年2月26日(土)13:00~14:30	市営ベルテ名谷住宅1号棟だんらん室
4	12年2月28日(月)13:00~14:30	市営ベルテ名谷住宅集会所

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「あなたも手話を使って歌を表現しませんか」
	内容	震災時の最悪の状況の中で講師自身の支えとなった人のぬくもりの大切さを訴え、人のつながりを作っていくために歌を歌おうと勧めた。また手話を使うことにより、コミュニケーションを図る。 講師：玉岡優子（ゆいまーる神戸）
第2回	テーマ	「安心して暮らしていくために必要なこと」
	内容	住民相互の助け合いを訴え、ボランティア活動の勧めをした。また、防犯のための心構え等を話した。 講師：森雅良（神戸市垂水区ボランティアセンター）
第3回	テーマ	「健康の秘訣教えましょう」
	内容	腹式呼吸による健康法や発声練習の方法、体を動かしながら歌う等。 講師：山岸雅子（グループたんぼぼ）
第4回	テーマ	「新聞を活用してますか」
	内容	新聞掲載内容の紹介、広告の時代反映について。また、折り紙を一緒に作った。 講師：河野和子（名谷ボランティア）

【受講者数】

99人（内修了者0人）

【受講者の主な意見】

- ・もっと仲間作りをしたいと思った。
- ・助け合いの必要性を痛感させられた。また是非参加したい。
- ・住宅が大きすぎて周りの人がよくわからない。
- ・知らない人と顔見知りになれた。

安心・助け合い・仲間づくり教室

社会福祉法人 神戸市垂水区社会福祉協議会

代表：大野金三郎

〒655-8570 神戸市垂水区日向1丁目5番1号
TEL (078) 708-5151 FAX (078) 708-5055



【講座の目的・趣旨】

災害復興住宅に入居された方々が助け合い、支え合える仲間意識の向上と共に健康づくりについても学び、誰もが安心して暮らせる住宅づくりへの一助となれることを目的とする。

【日程・会場】

1	12年2月8日(火)10:00~11:30	県営小東山高層住宅自治会室
2	12年2月15日(火)10:00~11:30	県営小東山高層住宅自治会室
3	12年2月18日(金)13:30~15:00	県営小東山高層住宅自治会室
4	12年2月21日(月)13:00~14:30	県営小東山高層住宅自治会室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「音楽を楽しむ、みんなで健康づくり」
	内容	簡単な楽器遊び・表現遊び等、音楽を通じて心の健康作りを図った。楽しい、のびのびとした雰囲気の中、周囲の人たちとの関わりの楽しさ、大切さを実感できた。 講師：中馬富貴子（スタジオ・トレ）
第2回	テーマ	「身体を動かして健康づくり」
	内容	太極拳の動きを体験。ゆっくりとした気持ちのいい、呼吸を重視した動きを行い、練功18法を体験する。それぞれの身体状態に合わせた気持ちのいい運動となる。 講師：藤井楊子（小東山福祉グループ）
第3回	テーマ	「食事から考える健康づくり」
	内容	「成人病予防のための食生活」についての講座。バランスのとれた食生活等、具体的な留意点について学ぶと共に、けんちんみそ汁、チーズ入りカステラの試食も行う。体脂肪率測定も行い、個々に説明を受けた。 講師：大西恵子（垂水区保健部保健課）
第4回	テーマ	「仲間作りは生きがいづくり（手作り作品展）」
	内容	住民の方々の手作り作品展を行う。趣味・特技を活かした生きがい作り、そして仲間と一緒に励む楽しさについて話し合う。これからの生活につながる前向きなひとときであった。 講師：森本末彦（小東山福祉グループ）

【受講者数】

40人（内修了者11人）

【受講者の主な意見】

- ・管理栄養士さんの話は健康を考えたとても有意義なお話だったと思う。2カ月に1度くらいしてほしい。
- ・ボケ防止のためにいろいろ参加していきたい。
- ・太極拳をやって元気になりたいと思った。

安心・助け合い・仲間づくり教室

社会福祉法人 神戸市垂水区社会福祉協議会

代表：大野金三郎

〒655-8570 神戸市垂水区日向1丁目5番1号
TEL (078) 708-5151 FAX (078) 708-5055



【講座の目的・趣旨】

災害復興住宅に入居された方々が助け合い、支え合える仲間意識の向上と共に健康づくりについても学び、誰もが安心して暮らせる住宅づくりへの一助となれることを目的とする。

【日程・会場】

1	12年2月9日(水)10:00~11:30	市営東垂水第2住宅集会所
2	12年2月13日(日)10:00~11:30	市営東垂水第2住宅集会所
3	12年2月16日(水)10:00~11:30	市営東垂水第2住宅集会所
4	12年2月29日(火)13:00~14:30	市営東垂水第2住宅集会所

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「音楽を楽しみ、みんなで健康づくり」
	内容	簡単な楽器遊び・表現遊び等、音楽を通じて心の健康作りを図った。楽しい、のびのびとした雰囲気の中、周囲の人たちとの関わりの楽しさ、大切さを実感できた。 講師：中馬富貴子（スタジオ・トレ）
第2回	テーマ	「人との関わり・ふれ合いの中で学んだこと」
	内容	震災後、仮設住宅入居者を対象に行ってきたイベントを通じて学んだこと、教えられたこと、悩んだこと等を聞く。人との関わり、ふれあいが明るく前向きに生活していくのにいかに大事なことであるか学ぶ。 講師：松下和隆（垂水フリーボランティア）
第3回	テーマ	「安心して暮らしていくために必要なこと」
	内容	住民相互の助け合いを訴え、ボランティア活動の必要性を話し、活動の勧めをした。また、「休養のすすめ」等の話をしてもらい、心と身体の健康作りについて学ぶ。 講師：岸本千秋（垂水こころのケアセンター）
第4回	テーマ	「笑顔で仲間・生きがいづくり」 茶話会等を実施しているグループによる「ひなまつりの会」を通じ、東垂水住宅での思い出を話し合い、仲間意識の向上を図った。 講師：平迫拓子（美山台グループ）

【受講者数】

38人（内修了者17人）

【受講者の主な意見】

- ・楽しく過ごすことができた。
- ・たくさん講座を開いてほしい。
- ・住民の方々と会える機会が増えればつきあいの輪が広がっていくのでとてもありがたい。

安心・助け合い・仲間づくり教室

社会福祉法人 神戸市垂水区社会福祉協議会

代表：大野金三郎

〒655-8570 神戸市垂水区日向1丁目5-1
TEL (078) 708-5151 FAX (078) 708-5055



【講座の目的・趣旨】

災害復興住宅に入居された方々が、困った時は助け合い支え合える仲間意識の向上と共に、健康づくりについても学び、誰もが安心して暮らせる住宅づくりへの一助となることを目的とする。

【日程・会場】

1	12年2月6日(日)13:00~14:30	市営清水が丘住宅集会所
2	12年2月6日(日)14:30~16:00	市営清水が丘住宅集会所
3	12年2月18日(金)13:00~14:30	市営清水が丘住宅集会所
4	12年2月27日(日)13:00~14:30	市営清水が丘住宅集会所

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「安心して暮らしていくために必要なこと」
	内容	住民相互の助け合いを訴え、ボランティア活動の必要性、ボランティア活動の勧めをした。防犯のための心構えなどを学んだ。 講師：森雅良（垂水区ボランティアセンター）
第2回	テーマ	「笑顔で仲間・健康づくり—手品・体操教室—」
	内容	手品の得意な講師による電卓を使っての楽しい数字の遊び。数式に当てはめての各人の年齢当て、電話番号探しゲームなどを行う。 引き続き、老人クラブの指導による「いきいきクラブ体操」を行い、気持ちのいい一時となる。 講師：今井成子（清水が丘すみれ会）
第3回	テーマ	「人との関わり、ふれあいの中で学んだこと」
	内容	震災後、仮設住宅入居者を対象に、お風呂ツアー、もちつき大会、遊びの指導を行ったボランティアグループが体験を通じて学んだこと、教えられたこと、悩んだことなどを聞く。そして、人との関わり、ふれあいが、明るく前向きに生活していくのに、いかに大事なことであるかを学んだ。 講師：松下和隆（垂水区フリーボランティア）
第4回	テーマ	「笑顔で仲間・生きがいづくり」
	内容	仮設住宅、そして復興住宅である清水が丘市住での、主に楽しかった思い出、よかった話など、それぞれ話し合っ、その気持ちを共有しあい、仲間意識の向上を図った。その後、歌をうたったり、ゲームなどを楽しんだ。 講師：川崎正彦（清水が丘ふくし会）

【受講者数】

29人（内修了者24人）

【受講者の主な意見】

- ・日々を明るく前向きに生きたい。
- ・福祉の勉強もためになった。
- ・楽しい一時を過ごすことができた。

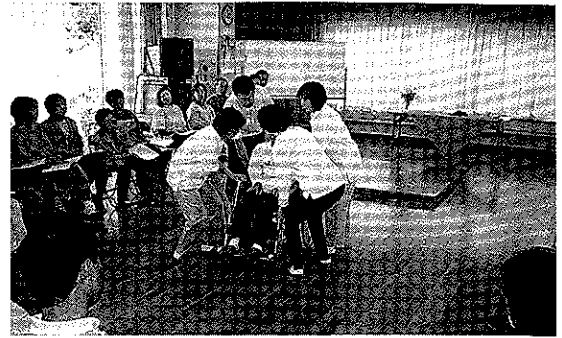
ふれあい講座

— 広げようふれあいの輪 —

学園東町ふれあいのまちづくり協議会福祉部

代表：植村 勝紀

〒651-2102 神戸市西区学園東町1-2-614
TEL (078) 795-7250 FAX (078) 795-7250



【講座の目的・趣旨】

新しい町ではあるが、これから徐々に高齢者が増加しつつある地域。学びの場を通して地域の人とのつながりを持ち、地域の課題を一緒に考える機会とする。地域の中でお互いにちょっと手を差しのべあえる土壌づくり、生活を豊かにするための情報発信、交換ができるようなネットワークづくりを目指す。

【日程・会場】

1	11年10月2日(土)10:00~12:00	学園東地域福祉センター
2	11年10月9日(土)13:30~17:30	学園東地域福祉センター
3	11年10月30日(土)13:30~15:30	学園東地域福祉センター
4	11年11月15日(月)10:00~12:00	パソナコンジゅく西神中央教室
5	11年11月22日(月)13:00~15:00	パソナコンジゅく西神中央教室
6	12年2月12日(土)13:30~15:30	学園東地域福祉センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「いざというときの介護のポイント」
	内容	高齢者を見るときに、知っておかなければならない疾病別の手当ての正しい知識や、健康に老いるためのポイントなど介護する側、される側にとって又若い人にとっても役立つ内容でした。 講師：高林澄子（ひょうごホームナーシング研究センター）
第2回	テーマ	「車いす介助の方法とアイマスクの体験及び実践グループの活動発表」
	内容	初めて車いすに乗ったり押したりの体験やアイマスクをつけての歩行体験を通して障害のある大変さを知り、ボランティアをする側される側のお互いの信頼関係の大切さを学びました。また実際に、視覚障害者や身体障害者の介助のボランティアをしている人の活動を通しての話も聞きました。 講師：福井徹 他（神戸市西区社会福祉協議会）
第3回	テーマ	「暮らしダイエット」
	内容	家計をスリムにする、人生を豊かにするためのライフプランニングなどの話を通して単に経済的な発想ではなく、社会制度、日常生活の利便性、自分の生き方の見直しなど深い問題にまで及んだ内容でした。 講師：井上千代子（ライフプランニング神戸）
第4回	テーマ	「パソコン体験講座」
	内容	パソコンをさわるのは全く初めてという人のための入門コース。ひとり一台ずつパソコンが使えたのと、プログラムを別立てで考え資料を用意してもらい、又地域の人と気楽に参加できたのでよかったです。 講師：宮脇哲夫（パソナコンジゅく西神中央教室）
第5回	テーマ	「インターネット体験講座」
	内容	パソコン体験講座で少しキーボードやマウスの操作に慣れて、次は実際にインターネットを体験してみるコース。自分で知りたい情報にアクセスしたり、メールを送ってみたりと楽しみました。 講師：宮脇哲夫（パソナコンジゅく西神中央教室）
第6回	テーマ	「地域福祉活動はまちの財産」
	内容	この講座を通じて参加者同士がまず知り合い、次に自分たちの住んでいるまちのことを考え、最後は地域のため何かちょっと役に立つことをやろうという意識が芽生えるような終わり方を考えました。地域で行っている活動を紹介し、もっといろいろな人に関わってもらいたいことをアピールしました。 講師：福井徹 他（神戸市西区社会福祉協議会）

【受講者数】

96人（内修了者40人）

【受講者の主な意見】

- ・ 介助される側の体験ができてよかった。今後機会があればこの体験を生かしたいと思う。
- ・ 車いすに座ったときの目線、アイマスクの怖さは貴重な体験でした。
- ・ 障害者の心境が理解でき、どのような介助が必要なのかよい体験ができた。

震災復興途上の神戸の町から 子育てと家庭をみつめる

神戸須磨北おやこ劇場

代表：前田 恵子

〒654-0151 神戸市須磨区北落合3-1-369-106
TEL (078) 793-3006 FAX (078) 793-3006



【講座の目的・趣旨】

森栗先生を講師に迎えてテーマに沿って講義を2回、野外ワークショップを1回、現地見学会を1回、まとめの会を1回実施することによって、自分たちの住んでいる街を見直し、子育て、家庭、教育、地域社会の在り方を考える機会としたい。

【日程・会場】

1	11年10月9日(土)14:00~16:00	UNITY(ユニバープラザ内)
2	11年10月23日(土)14:00~16:00	UNITY(ユニバープラザ内)
3	11年11月3日(水)11:00~15:00	板宿市場
4	12年1月16日(日)10:30~	大国公園~東遊園地
5	12年2月26日(土)17:00~21:00	UNITY和室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「講演『ここはゴールではない—神戸という町と郊外団地について』」
	内容	1930年ごろから現在までの時代の流れに伴って変化していった私たちの阪神地区の食と住を考える。 講師：森栗茂一（大阪外国語大学）
第2回	テーマ	「講演『市場のある幸福 市場のある満足』」
	内容	市場の成り立ち、市場のよさ、これからの市場のあり方について考える。 第3回の市場探検のための準備として、店の評価項目を3つの班に分かれて話し合い意見を出し合った。 講師：森栗茂一（大阪外国語大学）
第3回	テーマ	「市場を食べる！楽しむ！」
	内容	板宿市場の中を子供たちと一緒に歩いて回り、買い物したり、お店の人と話をしたりすることによって、市場の雰囲気や魅力を味わう。 あらかじめ用意しておいたアンケート用紙に、親切な店、元気な店、きれいな店等の評価でそれぞれが店の名を書き込み人気投票をする。 人気のあった店、評価項目に一番多く票が集まった店に手作りの表彰状をみんなで手渡すため、その店々を回る。 講師：森栗茂一（大阪外国語大学）
第4回	テーマ	「第2回『こうべiウォーク』に親子で参加して復興途上の町を巡り、未来に向けて歩みだした神戸を感じる」
	内容	大国公園から東遊園地までみんなで歩き、途中20ヶ所近くの復興場所、建物を見学、チェック。そのうち7ヶ所でスタンプ押印。 講師：_____
第5回	テーマ	「これまでの講座をふりかえって、みんなで感想や意見を出し合い、これからの街のあり方を探る」
	内容	参加者一人ひとりが講座にこれまで参加しての感想、意見を順番に言っていく。 講師：森栗茂一（大阪外国語大学）

【受講者数】

22人（内修了者10人）

【受講者の主な意見】

- ・現在の生活を見直すよい機会を与えていただいた。
- ・市場の歴史と今後の役割についての話はとても参考になった。
- ・暮らしに一番大切な人と人とのつながりを強めてくれる街、いろいろな人との出会いの場がたくさんある街、それは市場のあるごちゃごちゃした街並みの中に隠されていることに気づかされた。

いきいきサロンボランティア研修会

社会福祉法人 神戸市西区社会福祉協議会

代表：穴田 勝進

〒651-2195 神戸市西区玉津町小山字川端180-3 神戸市西区役所内
TEL (078) 929-0001 FAX (078) 924-3170

【講座の目的・趣旨】

地域で行うデイサービスの準備のため、介
助実技や他のデイサービス実習を通して、知
識・技能を高める。

【日程・会場】

1	11年5月12日(水) 9:30~12:00	狩場台地域福祉センター
2	11年5月17日(月)10:00~15:00	市営西神井吹台住宅集会所
3	11年5月24日(月) 9:30~16:00	西神戸エルダースクエア

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「地域デイサービスの意義」
	内容	「地域デイサービスの意義」についての講義、車いす介助の実技研修。 講師：神戸市西区社会福祉協議会
第2回	テーマ	「地域デイサービス実習」
	内容	「ボランティアいぶき」が行うデイサービス活動に参加し、実習を通してノウハウを学ぶ。 講師：ボランティアいぶき
第3回	テーマ	「施設デイサービス実習」
	内容	老人福祉施設によるデイサービスを見学し、一部活動に参加することを通じてノウハウを学ぶ。 講師：西神戸エルダースクエア

【受講者数】

9人(内修了者6人)

【受講者の主な意見】

- ・実技、実習中心の研修であったため、具体的な経験として身につける事ができた。
- ・介護保険が始まると安心だと思っていたが、家族や近所の助け合いも必要だと伺い、また実際にボランティア活動しているお年寄りをみて、ボランティア活動に参加して頑張ろうと思った。

実践ワンポイント講座

社会福祉法人 神戸市西区社会福祉協議会

代表：穴田 勝進

〒651-2195 神戸市西区玉津町小山字川端180-3 神戸市西区役所内
TEL (078) 929-0001 TEL (078) 924-3170



神戸

【講座の目的・趣旨】

地域で活躍するボランティア等を対象に、
介護・レクリエーション・救急救命・リハビリ
知識などを学んでいただく。

【日程・会場】

1	11年10月4日(月)13:15~16:00	特別養護老人ホーム 神出シニアコミュニティー
2	11年10月15日(金)13:15~16:00	西区民センター
3	11年10月19日(火)13:15~16:00	西区民センター
4	11年10月29日(金)13:30~16:30	西区民センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「介護技術入門」
	内容	特別養護老人ホームを訪問し、施設見学や介護器具を使った介護技術の実技取得を行った。 講師：神出シニアコミュニティー
第2回	テーマ	「コミュニケーション技法入門」
	内容	福祉活動の場面で対人援助の際に必要な対象者とのコミュニケーション技術を向上させるための演習。 講師：川島恵美（関西学院大学講師）
第3回	テーマ	「レクリエーション技術入門」
	内容	高齢者などボランティア活動の対象者とともにレクリエーションを楽しむための、理論と技術を学ぶ。 講師：長尾正子（神戸介護福祉専門学校講師）
第4回	テーマ	「心肺蘇生法」
	内容	心停止、呼吸停止の際に施す蘇生法について指定講習を受ける。 講師：神戸市防災安全公社

【受講者数】

65人（内修了者17人）

【受講者の主な意見】

- ・デイサービスの必要性を感じた。
- ・非言語的コミュニケーションを今後の生活にも活かしていきたい。
- ・いざという時、自信が持てそうだ。

ボランティア体験講座

社会福祉法人 神戸市西区社会福祉協議会

代表：穴田 勝進

〒651-2195 神戸市西区玉津町小山字川端180-3 神戸市西区役所内
TEL (078) 929-0001 FAX (078) 924-3170



【講座の目的・趣旨】

ボランティア活動に興味をお持ちの方対象に、ボランティアへの理解や現場体験などをふまえ、地域での助け合い活動に参加していただく

【日程・会場】

1	11年6月29日(火)13:30~15:30	西区民センター
2	11年7月6日(火)13:30~15:30	神戸愛生園
3	11年7月14日(水)13:30~15:30	西区民センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「あなたを見つめ直すボランティア」
	内容	ボランティア論とコミュニケーション技法についての演習。 講師：川島恵美（関西学院大学講師）
第2回	テーマ	「障害者福祉施設での体験交流」
	内容	身体障害者デイサービスセンターの見学と利用者との交流。 講師：神戸愛生園
第3回	テーマ	「車いす体験と介助実技、高齢者疑似体験」
	内容	車いすを使った乗車体験と介助技術の習得、高齢者疑似体験セットの装着体験。 講師：神戸市西区社会福祉協議会

【受講者数】

27人（内修了者14人）

【受講者の主な意見】

- ・このような講座に参加するのは初めてで、今後ボランティア活動に参加していきたいと思った。
- ・福祉施設での活動に興味を持った。
- ・車いすの操作は相手への気配りが重要で、難しいということがわかった。

みこれんワイワイ講座

民法と戸籍を考える女たちの連絡会

代表：ながきのりこ

〒651-2113 神戸市西区伊川谷有瀬1567-13-7-406
TEL (078) 975-4143



【講座の目的・趣旨】

仮設・恒久住宅と重なる転居で地域交流する機会がなく、様々な立場にある女性が生き方を問わず交流しあい、仲間作りを目指す。講座に参加することにより、地域活動する力を身につける。

【日程・会場】

1	11年8月29日(日)13:00~17:00	神戸学生青年センター
2	11年10月4日(日)10:00~16:00	布施畑環境センター
3	11年11月13日(土)10:00~12:00	きっさはあと
4	11年11月13日(土)13:30~16:30	神戸市生活学習センター
5	12年1月23日(日)10:00~16:00	尾崎食品
6	12年2月3日(木)18:00~20:00	灘医療生協六甲道診療所

【カリキュラム】

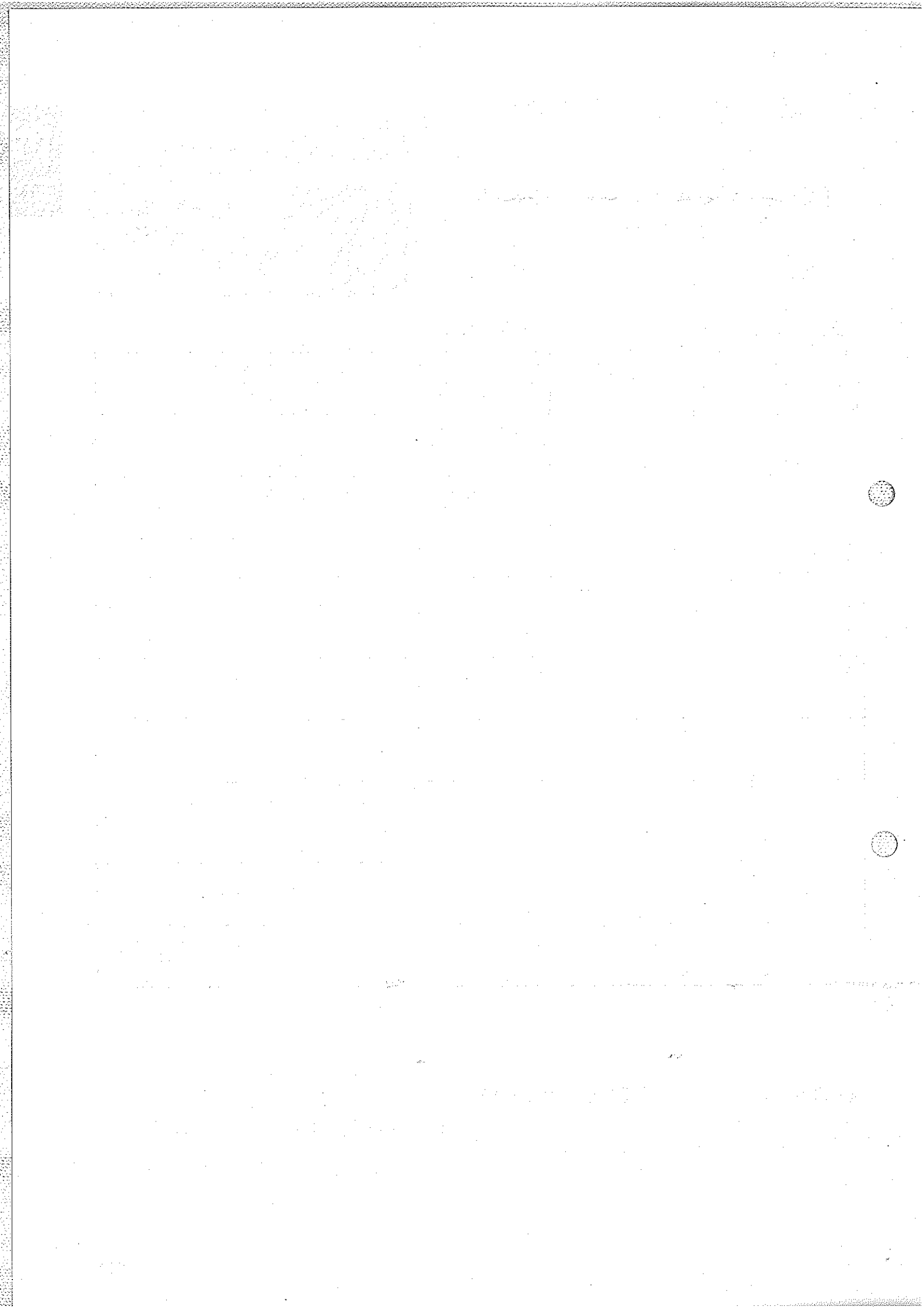
第1回	テーマ	「しんぐるまざあの子どもとして 15才からの報告」
	内容	婚外子として生まれ育った少女を招き、差別や心の傷について語ってもらった。同世代の子どもの参加も多く、子どもからの共感と親の心情の吐露で世代を越えてつながり合うことができた。 講師：志水寿子（民法と戸籍を考える女たちの連絡会）
第2回	テーマ	「ゴミはどこへ行くの 自然と環境探検」
	内容	無農薬有機栽培野菜の田畑や、布施畑環境センターを見学。ダイオキシン問題の講習。 講師：奥村ゆき野（学生）
第3回	テーマ	「私の働き方ちょっとレベルアップ」
	内容	女性が働く上での法律や知識を学ぶ。働く側からのレベルアップの重要性を知った。 講師：北田美智子（おんな労働組合）
第4回	テーマ	「身体ほぐし、心ほぐし やってみようアフリカダンス」
	内容	アフリカン太鼓の音に合わせ、ダンス体験をした。身体をほぐすのに理にかなった踊りだった。ダンスのあとは日頃思っていることを語り合い、交流することができた。 講師：赤石千衣子（ふえみん）
第5回	テーマ	「味噌づくりにチャレンジ」
	内容	天然麹と天然塩、無農薬大豆で味噌をつくり、食べ物と健康に生きることの大切さを改めて知った。 講師：尾崎章江（豆腐工房亜蔵）
第6回	テーマ	「家族と在宅医療」
	内容	高齢化社会の中で在宅医療を受け続けることはどこまで可能か、家族との関わり方についての講義。 講師：谷口敏光（灘医療生協六甲道診療所）

【受講者数】

23人（内修了者4人）

【受講者の主な意見】

- ・一人でも安心して生きられる社会への設備が重要であり、問題が山積みである。
- ・また機会があればぜひ参加したい。



阪 神 地 域

グループ・団体名	代表者名	講座タイトル	講義回数	開催場所	ページ
尼崎市女性団体協議会	川本ミハル	女性のための自己表現セミナー	6	尼 崎 市	67
尼崎市女性団体協議会	川本ミハル	フェミニストカウンセリング講座入門編	6	尼 崎 市	68
尼崎消費者協会	松田登巳子	いきいきライフ	4	尼 崎 市	69
親と子のリラックスタイムしゃららん	松本恵理子	どこでもできるミュージックセラピー第2弾/毎日の暮らしに生かすミュージック・ケア・マインド	6	尼 崎 市	70
女たちのまちづくり研究会	内田 信子	女性の視点でまちづくりしよう	5	尼 崎 市	71
女たちのまちづくり研究会	内田 信子	女性と市政をつなぐ連続講座	6	尼 崎 市	72
社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会	福田 芳 治	地域・在宅ヘルプ講座	6	尼 崎 市	73
近松応援団	加藤 道子	近松地域活動推進員講座	6	尼 崎 市	74
外出支援センターかものはし	牧野 史子	外出支援グループ養成講座	5	西 宮 市	75
コープこうべ塩瀬コープ委員会	荻野美紗子	心豊かな地域づくりに向けて	4	西 宮 市	76
社会福祉法人西宮市社会福祉協議会 東山台分区	赤石 貞子	パソコンでつなぐ地域活動「初心者対象、中高年のためのパソコン教室」	6	西 宮 市	77
生活協同組合都市生活	前川智佳子	体に楽な介護基本演習	4	西 宮 市	78
名塩婦人会	田中 克子	心豊かなくらしに向けてー楽しい仲間づくり、住みよい地域づくりー講座	6	西 宮 市	79
西宮移送サービス	筒井 良一	地域と移送サービスの関わり	6	西 宮 市	80
西宮コープ福祉・ボランティアセンター	佐々木俊彦	西宮市内福祉施設に学ぶ	4	西 宮 市	81
西宮ココロン・クラブ	山形 隆子	地域で「高齢者の生きがい、仲間づくり、健康づくり」をしよう!	5	西 宮 市	82
西宮地域たすけあいネットワーク	牧野 史子	地域陶芸教室スタッフ養成講座	4	西 宮 市	83
西宮地域たすけあいネットワーク	牧野 史子	介助と介護保険の啓蒙	6	西 宮 市	84
木馬の会	岩波 真理	手づくりで生きがい・しごと・仲間づくり体験講座	6	西 宮 市	85
わんぱく会	青木 裕子	親子体操であそぼう	3	西 宮 市	86
21世紀あしや生涯学習	村尾 美恵	あしや学・暮らしの探検講座	6	芦 屋 市	87
ACいれぶん	川下 好明	輝いてコーラス“キララ”	6	芦 屋 市	88
NPO DAO JAPAN	廣岡三智子	街がギャラリー、あなたが動くアートになる	6	芦 屋 市	89
あしやYO倶楽部・手工芸グループ	福岡貴光子	ファッションイメージ学「美しく老いる～これからの生き方と彩くばり～」	6	芦 屋 市	90
芦屋浜カルチャーサークル	市川 禮子	大震災と人生を詠む	6	芦 屋 市	91
ふれあい短歌会	友田 雅子	短歌に心のケアを求めて	6	芦 屋 市	92
池尻小学校区社会福祉協議会ふれあい福祉部	杉本 光子	家庭における「寝たきり老人・障害者の介護の方法」	6	伊 丹 市	93
伊丹NPOセンター	赤松 弘揮	地域社会事業の在り方	6	伊 丹 市	94
桜台地区民生児童委員協議会	曾根 清一	寝たきりならない・させない健康管理	3	伊 丹 市	95
社会福祉法人伊丹市社会福祉協議会	正賀 スミ	ふれあい福祉サロンリーダー講座	5	伊 丹 市	96
ぐりーんべっばー	小野田正美	地域で子育てを楽しもう!	3	宝 塚 市	97
クローバーコミュニティ	多胡 葉子	高齢者ケアー	4	宝 塚 市	98
社会福祉法人宝塚市社会福祉協議会	谷口 勇	小地域福祉活動リーダー養成講座	6	宝 塚 市	99
宝塚NPOセンター	小笠原 暁	地域リーダー養成講座	3	宝 塚 市	100
たからづか女のねっと	橋 統子	「地域社会(市民)がつくる21世紀」 ー平和の文化を私たちからー	6	宝 塚 市	101

グループ・団体名	代表者名	講座タイトル	講義回数	開催場所	ページ
宝塚市光が丘福祉活動推進委員会	藤川 誠子	地域活動のネットワーク作り	3	宝塚市	102
仁川団地自治会	西 良子	「あなたもわたしもより楽しく」	3	宝塚市	103
めふコープ委員会	酒井富美子	心豊かな暮らしの為の地域活動推進員講座	5	宝塚市	104
山本コープ委員会	武藤 明子	地域に根ざした仲間づくり	6	宝塚市	105
ワークショップ研究会	阿部 薫	地域活動のコツ	6	宝塚市	106
川西コープ委員会	吉田賀津子	21世紀の暮らしを考える	3	川西市	107
川西コミュニティケア研究会	高木 玲子	介護保険制度の幕開け「みんなで考えよう」	6	川西市	108
川西コミュニティケア研究会	高木 玲子	お父さんの料理教室	4	川西市	109
川西レクリエーション協会	曾根 千衣	障害者スポーツの理解と普及－誰もが街に住み続ける為に－	6	川西市	110
高齢福祉をすすめる市民ネットワーク川西	滝 純子	介護サービスの現状学習講座	6	川西市	111
ココロン川西	上馬 勇	私たちの暮らし再点検講座	3	川西市	112
ココロン川西	上馬 勇	地域で育てよう、子どものころ	3	川西市	113
社会福祉法人三田市社会福祉協議会	池田 敏男	いきいき生活講座	6	三田市	114

女性のための自己表現セミナー

尼崎市女性団体協議会

代表：川本ミハル

〒661-0033 尼崎市南武庫之荘3-36-1 尼崎市女性センタートレピエ内
TEL (06) 6436-6331 FAX (06) 6436-6331



阪
神

【講座の目的・趣旨】

なんとなく自分に自信がもてない、自分の気持ちがあまく伝えられない・・・そんな悩みをもつ女性は特に震災後増えているのではないのでしょうか。自分をみつめ、自分を表現でき、さらに他者とのコミュニケーションがはかれるように実践を通して学ぶセミナーです。

【日程・会場】

1	11年9月3日(金)18:30~20:30	尼崎市女性センター・トレピエ学習室1
2	11年9月10日(金)18:30~20:30	尼崎市女性センター・トレピエ学習室1
3	11年9月17日(金)18:30~20:30	尼崎市女性センター・トレピエ学習室1
4	11年9月24日(金)18:30~20:30	尼崎市女性センター・トレピエ学習室1
5	11年10月8日(金)18:30~20:30	尼崎市女性センター・トレピエ学習室1
6	11年10月15日(金)18:30~20:30	尼崎市女性センター・トレピエ学習室1

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「自分の気持ちあまく伝えられていますか」
	内容	ワークシートを使って、8つの状況についてどういう言葉を相手に返すか。小グループ、全体での話し合い。 講師：加藤伊都子（フェミニストカウンセリング堺）
第2回	テーマ	「自己主張するってどういうこと？」
	内容	ワーク「私とあの人は・・・(1)～いつも私が～」 自己表現に強くなる～自己主張トレーニングから～ 講師：加藤伊都子（フェミニストカウンセリング堺）
第3回	テーマ	「アサーティブトレーニング1 非主張的になった原因を探る」
	内容	ワーク「私とあの人は・・・(2)～思い切って言うとする～」 二人一組で自分の気持ちを話し、どんな思いがしたか感想を出す。 講師：加藤伊都子（フェミニストカウンセリング堺）
第4回	テーマ	「アサーティブトレーニング2 主張的に自分自身を変えていくには」
	内容	メッセージについて学ぶ。小グループ、全体で発表、まとめ。 講師：加藤伊都子（フェミニストカウンセリング堺）
第5回	テーマ	「ロールプレイを通じて自己表現してみる」
	内容	メッセージについての復習 ワーク「私とあの人は・・・(3)～おだやかで、はっきりした言い方で言う～」 「行動の記録」の説明。 講師：加藤伊都子（フェミニストカウンセリング堺）
第6回	テーマ	「ロールプレイとまとめ」
	内容	「行動の記録」について発表。グループワークについての説明。講座全体のまとめ。 講師：加藤伊都子（フェミニストカウンセリング堺）

【受講者数】

20人（内修了者11人）

【受講者の主な意見】

- ・今まで思っていたことと違って、ものの見方を変えていくことが大切だとわかった。
- ・消極的＝非主張ととらえていた為、勘違いして自分で引いてしまうことが多々あったが、主張の定義を明確化できた。

フェミニストカウンセリング講座入門編

尼崎市女性団体協議会

代表：川本ミハル

〒661-0014 尼崎市上ノ島町1-27-8
TEL (06) 6422-1476 FAX (06) 6422-1476



阪
神

【講座の目的・趣旨】

女であることで仕事に悩みを持った方がいます。女性のNGOの立場に立った相談を受ける必要性を感じ、そのための基礎的な学習し、悩み相談を受ける準備をします。

【日程・会場】

1	12年1月14日(金)18:30~20:30	尼崎市立女性センター・トレピエ
2	12年1月21日(金)18:30~20:30	尼崎市立女性センター・トレピエ
3	12年1月28日(金)18:30~20:30	尼崎市立女性センター・トレピエ
4	12年2月4日(金)18:30~20:30	尼崎市立女性センター・トレピエ
5	12年2月18日(金)18:30~20:30	尼崎市立女性センター・トレピエ
6	12年2月25日(金)18:30~20:30	尼崎市立女性センター・トレピエ

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「フェミニストカウンセリング入門 フェミニストカウンセリングの誕生や歴史的背景」
	内容	フェミニストカウンセリングの基礎的な認識を学ぶ。 講師：杉本志津佳（フェミニストカウンセリング堺）
第2回	テーマ	「フェミニストカウンセリングとは①自己主張トレーニング、自己尊重トレーニングを紹介、女性の心理構造を考える」
	内容	自分自身ときちんと向き合うこと、肯定的な強さを身につける事を話していただく。 講師：杉本志津佳（フェミニストカウンセリング堺）
第3回	テーマ	「フェミニストカウンセリング入門②フェミニストカウンセリングの視点・特徴」
	内容	社会の中でつくられてきた女性としての低く抑えられた人間性をどう解放していくかを学ぶ。 講師：杉本志津佳（フェミニストカウンセリング堺）
第4回	テーマ	「フェミニストカウンセリング入門③フェミニストカウンセリングの視点・特徴」
	内容	母娘関係の影響についての講義。 講師：杉本志津佳（フェミニストカウンセリング堺）
第5回	テーマ	「援助的な話の聴き方 ワークをしてみよう」
	内容	3人1組になり話し手・カウンセラー・2人を見ている人と順繰りにして話しやすい形を考える。 講師：杉本志津佳（フェミニストカウンセリング堺）
第6回	テーマ	「話し合いとまとめ・講座の感想、自分自身を振り返って」
	内容	電話相談時の対応留意点を学び、自分自身の今までの生き方を振り返りほめてあげるというワークをする。 講師：杉本志津佳（フェミニストカウンセリング堺）

【受講者数】

29人（内修了者21人）

【受講者の主な意見】

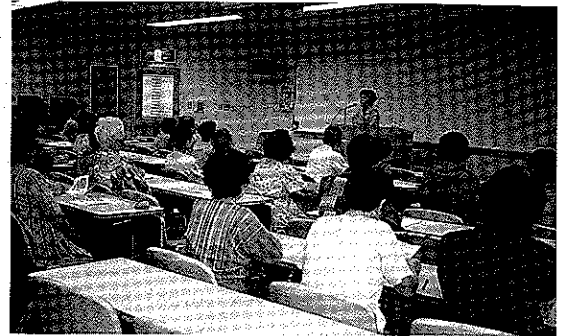
- ・たいへん興味があった。今、必要とされていると思う。
- ・初めての者でもリラックスして聞くことができた。

いきいきライフ

尼崎消費者協会

代表：松田登巳子

〒661-0033 尼崎市南武庫之荘3-36-1 尼崎市立消費生活センター
TEL (06) 6438-1234 FAX (06) 6438-2427



阪
神

【講座の目的・趣旨】

地域はもちろんのこと、広く社会全体の環境問題に目を向け、一人ひとりのライフスタイルを考え見直すことを目的に、理論ばかりではなく、現地見学を通して実地学習をし、一人でも多くの仲間を増やし協力しながら、住みやすい社会づくりを目指す。

【日程・会場】

1	11年9月22日(水)13:30~15:30	尼崎市立消費生活センター視聴覚室
2	11年10月20日(水)10:00~11:10	(株)サンシャインポリマー
3	11年10月20日(水)11:30~13:30	近江りよもん米の里(脇坂農園)
4	11年10月20日(水)13:30~15:30	近江りよもん米の里(脇坂農園)

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「介護のありかたー本市の現状及び介護の実体験談」
	内容	痴呆症の家族を介護されている講師から、介護の実際のあり方、問題点など実体験からの講義。 平成12年4月実施の介護保険について、尼崎市の実状を市の担当課長から報告。 講師：川本ミハル（尼崎市女性団体協議会会長）山本博久（尼崎市介護保険準備室課長）
第2回	テーマ	「環境にやさしいエコラップ工場（株）サンシャインポリマー見学」
	内容	よりよい商品へのこだわり、環境へ配慮した商品の製造過程を見学。 講師：———
第3回	テーマ	「近江りよもん米の里（脇坂農園見学）」
	内容	合鴨を放し、除草剤を使わない有機低農薬栽培米の講義。 講師：脇坂利右衛門（近江りよもん米の里）
第4回	テーマ	「美しい地球のために（愛東消費生活学習グループとの交流会）」
	内容	琵琶湖の水環境を守るための、石けん使用推進や低農薬農業の努力と成果。自動車燃料に、なたね油の実用化をめざして地域活動をされている実践報告。 講師：森下静子（愛の田園愛東消費生活学習グループ理事）

【受講者数】

27人（内修了者26人）

【受講者の主な意見】

- ・見学などすると、どなたとでも話しやすくなり、よいと思う。
- ・自分の出来る範囲でゴミの減量、むだ水に気をつけようと思う。

どこでもできるミュージックセラピー第2弾/ 毎日の暮らしに生かす ミュージック・ケアマインド 親と子のリラックスタイムしゃららん

代表：松本恵理子

〒663-8203 西宮市深津町3-15 マンション白鳩1F 市民活動ひろば「結ぶ」内
TEL (0798) 64-5829 FAX (0798) 65-5254



【講座の目的・趣旨】

ミュージック・ケアの理論と実技を学ぶことにより、日常生活での対人関係やコミュニケーションのスキルアップを図る。

リズム感・フレーズ感という身体感覚について意識化することにより、生活全般の質を向上させる。

【日程・会場】

1	11年9月10日(金)10:00~12:00	兵庫県立尼崎青少年創造劇場ピッコロシアター
2	11年10月8日(金)10:00~12:00	兵庫県立尼崎青少年創造劇場ピッコロシアター
3	11年10月22日(金)10:00~12:00	尼崎市女性センタートレピエ
4	11年11月5日(金)10:00~12:00	兵庫県立尼崎青少年創造劇場ピッコロシアター
5	11年11月19日(金)10:00~12:00	尼崎市女性センタートレピエ
6	11年12月3日(金)10:00~12:00	尼崎市女性センタートレピエ

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「みんなで体験しよう」
	内容	音楽に合わせて体を動かし、心と体を解放する体験（音楽療法の実体験） 講師：伊藤美恵（ワークハウスぼろろん代表、全日本音楽療法連盟認定音楽療法士）
第2回	テーマ	「リズムを意識しながら体験しよう」
	内容	リズムについて講義し、リズムを意識しながら、子どもたちと共に体を動かす。 講師：伊藤美恵（ワークハウスぼろろん代表、全日本音楽療法連盟認定音楽療法士）
第3回	テーマ	「音楽を楽しむ「リズムについて」－生活の中のリズム感とは－」
	内容	音楽をつかった簡単なゲームを通し、生理学的リズムの再認識やコミュニケーションに存在するリズムなど、日常生活がリズムと切り離せないものであることを体験。 講師：伊藤美恵（ワークハウスぼろろん代表、全日本音楽療法連盟認定音楽療法士）
第4回	テーマ	「実際のセッションの中で自分の動きを意識してみよう」
	内容	自分の体の動き（伸ばす、曲げるなど）をより意識しながら、子どもたちと共に体を動かす。 講師：伊藤美恵（ワークハウスぼろろん代表、全日本音楽療法連盟認定音楽療法士）
第5回	テーマ	「「身体づくりと動きについて」－生活の余裕を考える・心と体の健康について－」
	内容	参加者同士で互いの体の動き（静・動）を確認しながら、「健康な身体」について考えると共に、子どもと一緒に日々の暮らしでできる体づくり（体力づくり）について学ぶ。 講師：伊藤美恵（ワークハウスぼろろん代表、全日本音楽療法連盟認定音楽療法士）
第6回	テーマ	「コミュニケーションのスキルアップ－人と人との間をつなぐコミュニケーション－」
	内容	簡単な連想ゲームを通じて、自分自身の感じ方（思考的感覚）と他者との距離感や関係の取り方について学び、コミュニケーションと社会生活のスキルアップへとつなぐ。 講師：伊藤美恵（ワークハウスぼろろん代表、全日本音楽療法連盟認定音楽療法士）

【受講者数】

25人（内修了者16人）

【受講者の主な意見】

- ・言葉は、生き物であり、やはり使うタイミングが難しいと思った。
- ・身近ないろんな事例を挙げてもらったので、主人や姑とのコミュニケーションのヒントになるのでは。
- ・人間には、一人一人違うリズムがあって、それを理解さえすれば、人間が大きくなれると思った。

女性の視点でのまちづくりしよう



女たちのまちづくり研究会

代表：内田 信子

〒661-0981 尼崎市猪名寺1-2-27
TEL (06) 6493-2802 TEL (06) 6493-2802

【講座の目的・趣旨】

地域でのコミュニティ活動の経験とネットワークををまちづくりに生かしていくための講座。女性の視点を生かすことにより女性の地域リーダーを育成していきたい。

【日程・会場】

1	11年9月4日(土)13:30~15:30	尼崎市立女性センター・トレピエ
2	11年10月16日(土)13:30~15:30	尼崎市立女性センター・トレピエ
3	11年11月13日(土)13:30~15:30	尼崎市立女性センター・トレピエ
4	11年12月11日(土)13:30~16:30	尼崎市立園田公民館塚口南分館
5	12年1月22日(土)13:30~15:30	尼崎市立女性センター・トレピエ

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「私たちのまちは私たちの手で」
	内容	日本女性会議の第4分科会のビデオ鑑賞と女性の視点のまちづくりについて自由討論。 講師：近藤敦子（女たちのまちづくり研究会）
第2回	テーマ	「こんなまちに住みたいー私たちの望むまちをつくるにはー」
	内容	女性の視点をまちづくりに生かすための活動について。 講師：室崎生子（平安女子短期大学教授）
第3回	テーマ	「女性のための草の根まちづくりーノルウェーに学ぶー」
	内容	まちづくり計画や政策決定の場への女性の登用を国として進めているノルウェーの施策紹介。 講師：上野勝代（京都府立大学教授）
第4回	テーマ	「女性の視点で、まちを歩いてみよう」
	内容	市内の居住環境整備事業実施地区を実際に歩き、女性の視点でまちづくりを考える。 講師：室崎生子（平安女子短期大学教授）
第5回	テーマ	「地域から始めるまちづくり」
	内容	具体的に地域からまちづくりの活動をはじめするための実践的講習。 講師：小山琴子（おんなの目で大阪の街を創る会）

【受講者数】

17人（内修了者7人）

【受講者の主な意見】

- ・何でも行政に押し付けようとする考えを見直し、自分の手でという住民意識の構築が大切だと思う。
- ・素晴らしい市民パワーに感激し、何事も続けることの大切さを痛感した。

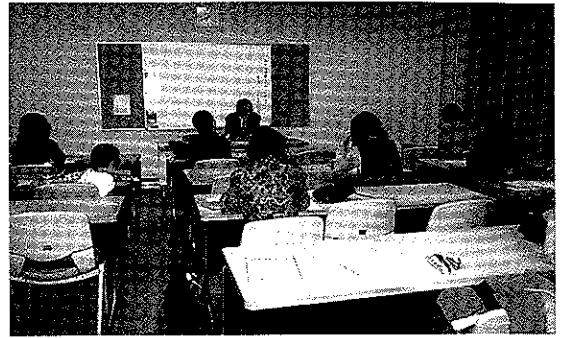
女性と市政をつなぐ連続講座

女たちのまちづくり研究会

代表：内田 信子

〒661-0981 尼崎市猪名寺1-2-27

TEL (06) 6493-2802 FAX (06) 6493-2802



阪
神

【講座の目的・趣旨】

女性は地域コミュニティを支える存在なのに方針決定の場への参画が遅れている。基本的な地方自治の学習をする中で女性が市政に関心を持ち、女性の人材育成をはかる。

【日程・会場】

1	11年11月30日(火)18:30~20:30	尼崎市女性センター・トレピエ
2	11年12月14日(火)10:00~14:00	尼崎市議会
3	12年1月18日(火)18:30~20:30	尼崎市女性センター・トレピエ
4	12年1月25日(火)18:30~20:30	尼崎市女性センター・トレピエ
5	12年2月1日(火)18:30~20:30	尼崎市女性センター・トレピエ
6	12年2月8日(火)18:30~20:30	尼崎市女性センター・トレピエ

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「私たちの暮らしのしくみは？-住民参加型の都市を創るための自治体政治のあり方-」
	内容	生活している身近な存在としての地方自治について詳しく分かりやすく話をさせていただいた。 講師：宗正 諠（武庫川女子大学教授）
第2回	テーマ	「政策決定の現場ウォッチング」
	内容	常任委員会（生活福祉・文教）に分かれて傍聴する。 講師：袴 弥生（女と市政をつなぐ尼崎みずグループ）
第3回	テーマ	「市政と行政どんな関係？市政と行政協働のまちづくりの展望について」
	内容	講師の行政職員としての経験を話していただき、現在の市民参加の状況の例をあげていただいた。 講師：駒沢 明雄（尼崎市職員）
第4回	テーマ	「女性政策を市政のすみずみまで 男女共同参画社会の視点をすべての施策に生かすには」
	内容	男女共同参画についての意識向上はみられるが、行政のなかでの現在の女性政策は未発達である。女性参画の保障についてやジェンダーセキュリティの必要性についての講義。 講師：矢野 郁子（尼崎市職員）
第5回	テーマ	「進めよう女性の政策決定への参画を①」
	内容	市民活動、PTA活動をしていく内に政治が大きくかわりあることを痛感し、関心を深める。 講師：永井 よし子（女性の政治参画をすすめる市民ネットワーク）
第6回	テーマ	「進めよう女性の政策決定への参画を②」
	内容	全国の女性議員の増加状況や現在の傾向等の話を伺う。 講師：森屋 裕子（スペースフィフティー）

【受講者数】

24人（内修了者13人）

【受講者の主な意見】

- ・これを機会に関心を持とうと決心した。
- ・仕事や子育て等キャリアを積んだ人々の発言は分かりやすく共感を覚えた。
- ・具体的な内容について継続的な話し合いを持ちたい。

地域・在宅ヘルプ講座

社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会

代表：福田 芳治

〒660-0892 尼崎市東難波町4丁目16-21

TEL (06) 6489-3550 FAX (06) 6489-3526



阪
神

【講座の目的・趣旨】

主に地域の高齢者、障害者等に対して援助活動を行っている方々に、その心構えや介護技術等地域活動に役立つ知識や技術を学んでいただき地域活動に活かしていただく。

【日程・会場】

1	11年12月17日(金) 9:30~12:00	尼崎市社会福祉センター
2	11年12月17日(金) 13:00~14:30	尼崎市社会福祉センター
3	11年12月17日(金) 15:00~17:00	尼崎市社会福祉センター
4	12年2月18日(金) 9:30~12:00	尼崎市社会福祉センター
5	12年2月18日(金) 13:00~14:30	尼崎市社会福祉センター
6	12年2月18日(金) 15:00~17:00	尼崎市社会福祉センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「社協事業と地域コミュニティ」
	内容	行政との連携を含めた地域のコミュニティ活動を支援する社会福祉協議会の役割、事業の説明。 講師：曾我昭（社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会）
第2回	テーマ	「ボランティアとしての心構え」
	内容	たすけあい、支え合う地域社会の担い手となるために、その心構えや実際の事例に基づいた話。 講師：梨木千世子（社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会）
第3回	テーマ	「介護実技研修」
	内容	高齢者、障害者等に対する介護法を自身が受け手、担い手の立場を体験しながら学ぶ。 講師：原理恵（社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会）
第4回	テーマ	「社協事業と地域コミュニティ」
	内容	行政との連携を含めた地域のコミュニティ活動を支援する社会福祉協議会の役割、事業の説明。 講師：曾我昭（社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会）
第5回	テーマ	「ボランティアとしての心構え」
	内容	たすけあい、支え合う地域社会の担い手となるために、その心構えや実際の事例に基づいた話。 講師：梨木千世子（社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会）
第6回	テーマ	「介護実技研修」
	内容	高齢者、障害者等に対する介護法を、自身が受け手、担い手の立場を体験しながら学ぶ。 講師：原理恵（社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会）

【受講者数】

21人（内修了者21人）

【受講者の主な意見】

- ・今まで思っていた以上に厳しい状況である事が分かり、身が引きしめる思いがした。
- ・介護保険導入に関する講師の方の率直な感想に非常に共感できた。
- ・近隣者との関わりの希薄化が進む厳しい中でのふれあいの大切さに関する実感が変わった。

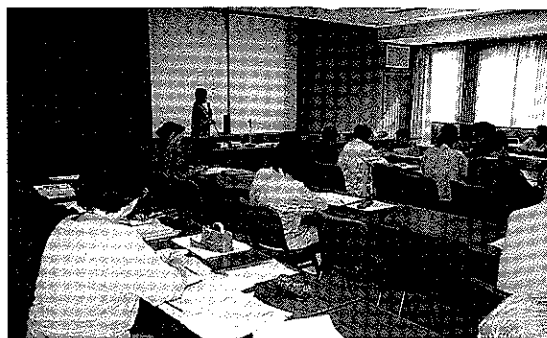
近松地域活動推進員講座

近松応援団

代表：加藤 道子

〒661-0024 尼崎市三反田町 2-12-5

TEL (06) 6429-2574 FAX (06) 6429-2574



阪
神

【講座の目的・趣旨】

尼崎には近松門左衛門の墓があり、地域の文化振興に寄与することを目的に、世界に誇れる文豪近松の作品の中の女性に視点をあて、原作を読む。

【日程・会場】

1	11年7月19日(月)13:30~15:00	園田学園女子大学
2	11年8月2日(月)13:30~15:00	園田学園女子大学
3	11年9月14日(火)13:30~15:00	園田学園女子大学
4	11年10月12日(火)13:30~15:00	園田学園女子大学
5	11年11月8日(月)13:30~15:00	園田学園女子大学
6	11年11月28日(日)13:00~15:00	近松記念館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「出世景清をよむ」
	内容	近松33歳貞亨2年、竹本座にて上演。本作は観音利生譚と結合した景清説話の展開として成立したもの。行き上手・逃げ上手の景清像を読む。 講師：松平進（園田学園女子大学教授・近松研究所長）
第2回	テーマ	「出世景清をよむ」
	内容	妻の小野姫（熱田大宮司娘）と阿古屋（元遊女）の二人の女性像を比べ女の生き方を考える。 講師：松平進（園田学園女子大学教授・近松研究所長）
第3回	テーマ	「ひぢりめん卯月の紅葉をよむ」
	内容	家を出た夫、与兵のことを妻のおかめが父親との中になつて苦しむ様子を読みとる。 講師：水田かや乃（園田学園女子大学助教授）
第4回	テーマ	「ひぢりめん卯月の紅葉をよむ」
	内容	おかめは、なにわ22社を夫、与兵の身を安じながらおまいりをする。当時の地図と現代のものと合わせながら、1番川崎東照宮から22番までをたどる。 講師：水田かや乃（園田学園女子大学助教授）
第5回	テーマ	「天神記をよむ」
	内容	近松作品の中で唯一尼崎の地名が出てくる「天神記」の3を読んで、原作に忠実に脚本化する。 講師：山崎美代子（脚本家）
第6回	テーマ	「近松ゆかりの品々」
	内容	近松ゆかりの品々が展示されている記念館にて、諸々の品々をみて300年程前の近松をしのぶ。 講師：谷川英美子（尼崎市近松記念館活性化検討会議委員）

【受講者数】

30人（内修了者25人）

【受講者の主な意見】

- ・学生の頃はわからなかったのに、何となくふつうの感覚で入ってくるので、嬉しく思った。
- ・受講者に順次朗読させる手法は、学舎を思い出す良い機会だった。

外出支援グループ養成講座

外出支援センターかものはし

代表：牧野 史子

〒662-0963 西宮市屋敷町2-4

TEL (0798) 26-2855 FAX (0798) 26-2855



阪
神

【講座の目的・趣旨】

地域において外出困難な高齢者や障害者への外出を支援する協力者及び介助者を養成するとともに、移送サービス団体の運営をサポートし、かつ、利用者とその家族との理解・コミュニケーションを深める。

【日程・会場】

1	11年11月6日(土)13:00~15:00	神戸市勤労会館
2	11年11月13日(土)13:00~15:00	西宮総合福祉センター
3	11年11月20日(土)13:00~15:00	神戸市勤労会館
4	11年11月27日(土)13:00~15:00	西宮総合福祉センター
5	11年12月4日(土)13:00~15:00	西宮市民会館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「交通バリアフリーの現状と課題」
	内容	国内外の交通と移動困難者から見た移送サービスの必要性。 講師：三星昭宏（近畿大学理工学部土木工学科）
第2回	テーマ	「リフトカーの運転実習」
	内容	外出支援及び外出介助のスキルの修得と車椅子のリフトカー操作。 講師：袖岡秀一（移動福祉救援「A~GAIN」）
第3回	テーマ	「移送サービス団体マニュアル」
	内容	移送サービス団体の規約及び財政と運営マニュアル、運行規定など新設する人の為のノウハウ。 講師：伊藤正章（東京ハンディキャブ事務局）
第4回	テーマ	「NPO法について」
	内容	NPO法やNPO団体の実状について。 講師：柳瀬英次郎（NPO研究家）
第5回	テーマ	「移送サービスの現状と課題」
	内容	移送サービス団体の現状と法的仕組み。今後の見通し。移送サービス団体のあり方について。 講師：佐々木浩（目黒チェアキャブ代表）

【受講者数】

21人（内修了者5人）

【受講者の主な意見】

- ・交通困難者が全人口の約25%を占めている事や、衣食住を結ぶ21世紀の課題としての移送サービスの重要性に、感動した。
- ・移送サービスは、人命をあずかっている大切なボランティアであることを強く感じた。
- ・NPO法の改善の必要性がわかった。

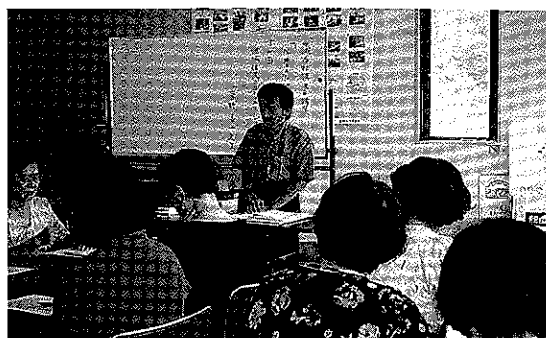
心豊かな地域づくりに向けて

コープこうべ塩瀬コープ委員会

代表：萩野美紗子

〒669-1131 西宮市清瀬台12-9

TEL (0797) 62-0481 FAX (0797) 62-0481



阪
神

【講座の目的・趣旨】

地域住民が心豊かに暮らすために、種々の講座を開催する。

【日程・会場】

1	11年9月6日(月)13:30~15:30	生瀬組員集会室
2	11年11月8日(月)13:30~15:30	生瀬組員集会室
3	12年1月28日(金)14:00~16:00	生瀬組員集会室
4	12年2月14日(月)13:30~15:30	生瀬組員集会室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「地域住民のコミュニケーションづくり」
	内容	講師の体験に基づき ・地域住民のコミュニケーションを深めるための、あるいは、個人でボランティアするための心がまえ、心得の学習。 ・ボランティアの輪をひろげてみんなでネットワークを共有することの大切さ。 講師：菅野喜一（信愛塾）
第2回	テーマ	「西宮の介護保険制度を知ろう」
	内容	来年度からの介護保険のスタートにあたり、保険制度の内容、その認定のしくみ、サービスの内容、利用方法、保険料、現在の市の進捗状況等の学習。 講師：西尾健（西宮市介護保険部介護認定課）
第3回	テーマ	「食生活を見直す」
	内容	糖尿病予防から考える健康な食生活。 講師：若菜源英（尼崎市大庄保健センター）
第4回	テーマ	「世界の子供や女性の人権を守るために」
	内容	昨年2月にユニセフ大使として訪問したラオスの現状を報告。 講師：井口正子（コープ・ユニセフ親善大使）

【受講者数】

42人（内修了者14人）

【受講者の主な意見】

- ・ラオスの現状、特に子供、女性の生活を知れてよかった。
- ・援助をする国の人々の自助努力を助ける援助の仕方をうれしく思った。
- ・人を育てていくことはお金も時間もかかりますが、一番長続きする定着する活動だと思う。
- ・人材育成のための教育の重要性を強く感じた。

パソコンでつなぐ地域活動

「初心者対象、中高年の為のパソコン教室」

社会福祉法人 西宮市社会福祉協議会東山台分区

代表：赤石 貞子

〒669-1133 西宮市東山台2-20-10

TEL (0797) 62-3055 FAX (0797) 62-3055



阪
神

【講座の目的・趣旨】

パソコン通信技術を地域内のほとんどの人が身につけることで、自身の趣味や生きがいになり、また人を教える側になったりしてつながりが生まれるように。

【日程・会場】

1	11年10月2日(土)13:30~15:30	東山台小学校
2	11年10月30日(土)13:30~15:30	東山台小学校
3	11年11月6日(土)13:30~15:30	東山台小学校
4	11年11月20日(土)13:30~15:30	東山台ボランティアセンター
5	11年12月4日(土)10:00~12:00	東山台ボランティアセンター
6	11年12月18日(土)13:30~15:30	東山台ボランティアセンター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「スケッチを入れるところから始めよう」
	内容	PC利用状況を調べ、目標を確認する。マウスやファイル操作の習得。 講師：衣笠弘一（コンパックコンピュータ株式会社）
第2回	テーマ	「パソコンでクリスマスカードを作る」
	内容	前回は復習しながらカード作成。プリンターやフロッピーの使用方法を学ぶ。 講師：衣笠弘一（コンパックコンピュータ株式会社）
第3回	テーマ	「とにかく体験、(疑似)インターネット」
	内容	インターネットのしくみや、インターネットを始めるための手続きを学ぶ。 講師：衣笠弘一（コンパックコンピュータ株式会社）
第4回	テーマ	「Eメールを送ろう」
	内容	Eメールの基本から高度な利用方法を学ぶ。通信費の節約方法も。 講師：衣笠弘一（コンパックコンピュータ株式会社）
第5回	テーマ	「困った!どうする?」
	内容	よくあるトラブルの例とその対処法等。 講師：衣笠弘一（コンパックコンピュータ株式会社）
第6回	テーマ	「パソコンでつなぐ地域活動」
	内容	パソコンを使ったボランティアの地域活動の意味や実例を話す。質疑応答等。 講師：衣笠弘一（コンパックコンピュータ株式会社）、東野弘美（東山台社会福祉協議会）

【受講者数】

22人（内修了者20人）

【受講者の主な意見】

- ・ 今後は情報誌の作成講座を開いてほしい。
- ・ 非常に参考になった。

体に楽な介護基本演習

生活協同組合都市生活

代表：前川智佳子

〒651-1421 西宮市山口町上山口字上芦原78-2
TEL (078) 904-3260 FAX (078) 904-3382



【講座の目的・趣旨】

専門職や資格のあるものだけが、福祉に関わるのではなく、誰もが多様な形で地域福祉を支える一人になれるよう、地域福祉に関わるきっかけづくりをめざす。

【日程・会場】

1	11年11月16日(火)10:00~12:00	西宮市立福祉会館
2	11年12月14日(火)10:00~12:00	西宮市立福祉会館
3	12年1月25日(火)10:00~12:00	西宮市社会福祉センター
4	12年2月22日(火)10:00~12:00	西宮市社会福祉センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「あなたは今から介護が必要になりました、どうしましょう？」
	内容	不自由体験 指1本で立てない話、手足を拘束して、いすから移動、歩いてもらう。 立つ位置、手をかす方法を一緒に考える（コミュニケーションの大切さ）。 車いすの説明、体験。 講師：伊藤智子（西宮「つむぎ」）
第2回	テーマ	「パジャマのシワひとつで褥瘡（床擦れ）が・・・」
	内容	車いすからいすへの移動、将来の自分の事を意識してもらう。 床擦れの説明、シーツ交換、パジャマの替え方。 講師：松尾かよこ（西宮「つむぎ」）
第3回	テーマ	「案外と忘れられている口の中・・・」
	内容	パジャマを使って着せ替え。歯の話、歯磨き、洗顔。 オムツの種類、オムツを実際に使ってみる 講師：三田村美恵子（西宮「つむぎ」）
第4回	テーマ	「あなたはオムツをしたことがありますか？」
	内容	足浴、歯みがき、オムツ、ミキサー食の感想。 講師：三里礼子（西宮「つむぎ」）

【受講者数】

19人（内修了者9人）

【受講者の主な意見】

- ・本や資料の上での話だけでなく、実際に老人介護にたずさわっているという自然体の話が無理なく頭に入った。
- ・身近な実体験に基づいた説明が、とても共感し、わかりやすかった。
- ・介護者の心構えが、自分が介護される方の立場だったらどうなるかという立場で見るとこの考え方がわかった。

心豊かなくらしに向けて —楽しい仲間づくり住みよい地域づくり—講座

名塩婦人会

代表：田中 克子

〒669-1144 西宮市名塩茶園町4-8
TEL (0797) 62-1451 FAX (0797) 62-1451



【講座の目的・趣旨】

地域の女性団体が中心になって楽しい仲間づくりをしながら共に学び、助け合える住みよい地域づくりを押し進める者の講座・実習等を開催する。

【日程・会場】

1	11年7月8日(木)13:00~15:00	名塩会館
2	11年9月26日(日)10:00~12:00	西宮市立名塩小学校
3	11年10月6日(水)13:00~16:00	名塩会館
4	11年11月17日(水)10:00~12:00	特別養護老人ホーム あいハート須磨
5	11年11月17日(水)13:00~15:00	篠山市内散策
6	12年2月10日(木)13:30~15:30	名塩会館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「環境学習会(ゴミ問題)」
	内容	美しい地球を守るために、今私たちにできることは…。排水、大気汚染等詳しく学んだ。 講師：立山裕二(ネットワーク「地球村」)
第2回	テーマ	「青空の下で運動会(みんなで輪になろう)」
	内容	女性が中心になって地域の子どもや老人と共に身体を動かしながら体力づくり、友達づくり、仲間づくりを行った。 講師：————
第3回	テーマ	「芸術の秋にむけて作品づくりを楽しむ(トールペイント)」
	内容	婦人会会員、老人、子供ともに地域の文化祭に出展する事を目的に、力を合わせて作品づくりを楽しむ。 講師：林広子
第4回	テーマ	「施設見学(老人介護と介護の心を学ぶ)」
	内容	介護施設と介護用品の詳しい説明とともに老人介護の大切さと介護する心を学んだ。 講師：————
第5回	テーマ	「古い城下町の文化と豊かな自然を訪ねて 友達作り、仲間作り」
	内容	昔ながらの町並みが保存された城下町の文化を訪ね、歴史博物館等を見学した後、篠山の町を散策。 講師：————
第6回	テーマ	「介護保険・年金の話 賢い生活者になるために」
	内容	賢い生活者になるために最も身近な問題である介護保険について詳しく学んだ。 講師：深江巖(西宮市役所年金課)・後藤福夫(西宮市役所介護保険課)

【受講者数】

93人(内修了者31人)

【受講者の主な意見】

- ・来年も講座が継続的に開講されるとありがたい。
- ・多くの講座があり、よかった。

地域と移送サービスの関わり

西宮移送サービス

代表：筒井 良一

〒662-0914 西宮小松北1-3-10-305

TEL (0798) 40-2423 FAX (0798) 40-2423



阪
神

【講座の目的・趣旨】

一般の人々に移送サービスの内容を理解してもらい、福祉車両を利用するなど、実体験により地域との関わり方や、交通安全対策などを考え、移送サービスボランティアに参加してもらうことを目的とする。

【日程・会場】

1	11年9月25日(土)14:00~15:30	宅老所はるかぜレクリエーション室
2	11年9月29日(水)14:00~15:30	宅老所はるかぜレクリエーション室
3	11年10月9日(土)14:00~15:30	宅老所はるかぜレクリエーション室
4	12年2月12日(土)14:00~15:30	宅老所はるかぜレクリエーション室
5	12年2月19日(土)14:00~15:30	宅老所はるかぜレクリエーション室
6	12年2月26日(土)14:00~15:30	宅老所はるかぜレクリエーション室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「移送サービスとは？」
	内容	移送サービスの活動内容、移送サービスの定義について説明し、移送サービスとは何かを考える。 講師：西村貢（西宮移送サービス）
第2回	テーマ	「実際に体験しよう移送サービス」
	内容	福祉車両や車いすを使用する方法などを学ぶ。 講師：筒井良一（西宮移送サービス）
第3回	テーマ	「実際に体験しよう、車いす、電動車いす」
	内容	実際に車いすを使用し、外出してもらい、道路状況などを把握する。 講師：西村貢（西宮移送サービス）
第4回	テーマ	「移送サービスの問題点」
	内容	移送サービスの問題点と、なぜ移送サービスが増えないのかを考える。 講師：筒井良一（西宮移送サービス）
第5回	テーマ	「障害者の自立支援と移送サービスの関わり」
	内容	通勤や通学を含め、障害者の自立支援と移送サービスのあり方を考える。 講師：尾西秀敏（障害者自立センター）
第6回	テーマ	「これからの移送サービスのあり方」
	内容	これからの移送サービスのあり方を、有償、無償を含んで考える。 講師：西村貢（西宮移送サービス）

【受講者数】

7人（内修了者7人）

【受講者の主な意見】

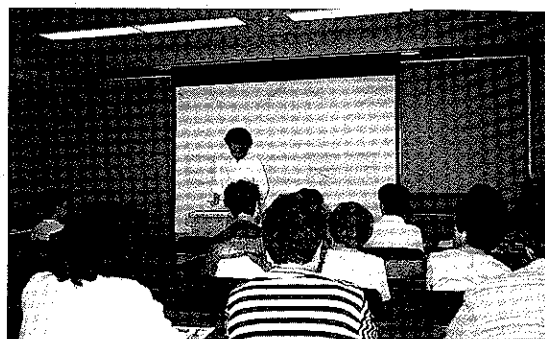
- ・福祉車両についての知識が広がった。
- ・実車を使用した講義がよかった。
- ・意味のあるサービスだと思う。

西宮市内福祉施設に学ぶ

西宮コープ福祉・ボランティアセンター

代表：佐々木俊彦

〒662-0832 西宮市甲風園1-8-1
TEL (0798) 67-8927 FAX (0798) 67-6650



阪
神

【講座の目的・趣旨】

西宮市内の福祉施設の思いやその活動を学び、自分達が、その施設を通じて、知的障害者も、重度障害者も地域住民だという事実発見をし、地域でのふれあいや助け合い活動につなげる。

【日程・会場】

1	11年8月27日(金)13:30~15:30	西宮市総合福祉センター
2	11年9月3日(金)13:30~15:30	西宮市総合福祉センター
3	11年9月10日(金)10:00~16:00	青葉園、すずかけ作業所など
4	11年9月17日(金)13:30~15:30	西宮市総合福祉センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「知的障害者施設について—すずかけの場合—」
	内容	すずかけ作業所の取り組みについて。地域社会の支えの必要性。 講師：三浦昇（すずかけ作業所）
第2回	テーマ	「重度障害者施設について—青葉園の場合—」
	内容	園における日中活動プログラム。健康維持促進活動。地域社会との連携による地域プログラム。支援システムの必要性 講師：清水明彦（青葉園）
第3回	テーマ	「施設体験を通して学ぶもの」
	内容	すずかけ作業所、青葉園での実習。 講師：三浦昇（すずかけ作業所）、清水明彦（青葉園）
第4回	テーマ	「総合的なまとめとこれからの活動に向けて」
	内容	障害者の支援はほとんどが家庭か施設であるが、これからは地域社会全体で支援していくしくみづくりの大切さを学ぶ。 講師：三浦昇（すずかけ作業所）

【受講者数】

24人（内修了者19人）

【受講者の主な意見】

- ・障害者の自立を目ざして作業も増え、作業所も増大すればと思う。
- ・近隣社会で支え合う社会の実現に向かって努力していきたい。
- ・開かれた施設であってほしい。
- ・人間としての1対1のつきあいが大切。

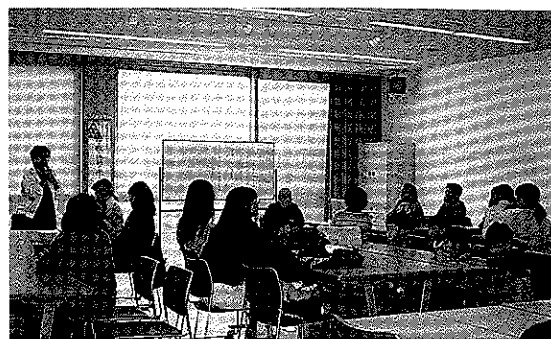
地域で『高齢者の生きがい、仲間づくり、健康づくり』をしよう！

西宮ココロン・クラブ

代表：山形 隆子

〒662-0834 西宮市南昭和町 6-31-101

TEL (0798) 65-9085 FAX (0798) 65-7686



阪
神

【講座の目的・趣旨】

「家にこもりがちな高齢者に外に出て元気になってもらおう」というような催しが各地域で開催され、市内全域に広がることを願い、地域のスタッフとして活動する人材の発掘を目指す。

【日程・会場】

1	11年10月7日(木)13:30~15:30	安井市民館
2	11年10月21日(木)13:30~15:30	安井市民館
3	11年11月4日(木)13:30~15:30	安井デイサービスセンター
4	11年11月18日(木)13:30~15:30	老人保健施設すこやかケア西宮
5	11年12月2日(木)13:30~15:30	西宮浜公民館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「“お話と歌と体操の楽しいつどい”って何？」
	内容	テーマのねらいや内容を説明し、このような集いが全市に広まることを目的に講座を開講する。 講師：山形隆子（西宮ココロン・クラブ）
第2回	テーマ	「実際に作ってみよう」
	内容	集いのプログラムに取り入れることができるバルーンアートやマジックなどお年寄りに指導するための実技を学ぶ。 講師：中田晋史（ナショナル・マジック・ソサイティ）小野俊子（イヤリング・ママ） 野村好昭（西宮ココロン・クラブ）
第3回	テーマ	「介助のしかたを学ぼう」
	内容	この集いが高齢者を対象とした集いであることを踏まえ、介助の方法や心構えなどを学ぶ。 講師：榎本省二（安井デイサービスセンター所長）、水澤久子（西宮ココロン・クラブ）
第4回	テーマ	「老人保健施設の見学と介助を体験しよう」
	内容	施設の見学と、実際に介護しておられる様子を見学して、今後の活動の一助とする。 講師：野々村詢三（すこやかケア西宮事務長）
第5回	テーマ	「実際に“つどい”を開催してみよう」
	内容	第1回～第4回で学んだことを生かし、実際に集いを開催する。集いの運営は受講生が中心となる。 講師：ジェシカ（音楽グループ）、近藤淑子（西宮ココロン・クラブ）

【受講者数】

21人（内修了者11人）

【受講者の主な意見】

- ・ 講座内容はよかった。
- ・ リーダーとしての心構えなど教えてほしい。

地域陶芸教室スタッフ養成講座

西宮地域たすけあいネットワーク

代表：牧野 史子

〒662-0963 西宮市屋敷町2-4

TEL (0798) 26-2855 FAX (0798) 26-2855



阪
神

【講座の目的・趣旨】

地域で閉じこもりがちな高齢者の生きがい、仲間づくり、リハビリをかねて、陶芸教室を運営する地域スタッフ、助手を養成する。終了後は、復興住宅や公民館での陶芸教室のボランティアスタッフとして活動してもらう。

【日程・会場】

1	11年7月20日(火) 9:30~12:30	あんのん陶芸会
2	11年7月22日(木) 9:30~12:30	あんのん陶芸会
3	11年7月27日(火) 9:30~12:30	あんのん陶芸会
4	11年7月29日(木) 9:30~12:30	あんのん陶芸会

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「焼き物について解説、道具の説明、作陶」
	内容	焼き物の出来上がるまでの説明と道具についての説明。作陶、手捻り（猪口、ぐいのみ、一輪挿し） 講師：永谷弘（あんのん陶芸会）
第2回	テーマ	「作陶」
	内容	作陶、紐作り（円筒花瓶） 講師：永谷弘（あんのん陶芸会）
第3回	テーマ	「作陶」
	内容	作陶、たたら作り（角皿5枚）。素焼き後の作品に絵付け、釉薬掛け。 講師：永谷弘（あんのん陶芸会）
第4回	テーマ	「作陶、作品品評」
	内容	作陶、絵付け、釉薬掛け。作品品評会。 講師：永谷弘（あんのん陶芸会）

【受講者数】

12人（内修了者12人）

【受講者の主な意見】

- ・今まで体験したことのない陶芸ということをやってみて、集中できた。
- ・陶芸のほんの入口であったが、自分だけのものを作る楽しさは味わえた。
- ・陶芸は、創造性に富むものなので、リハビリにもよいし、とても楽しいものだと思う。

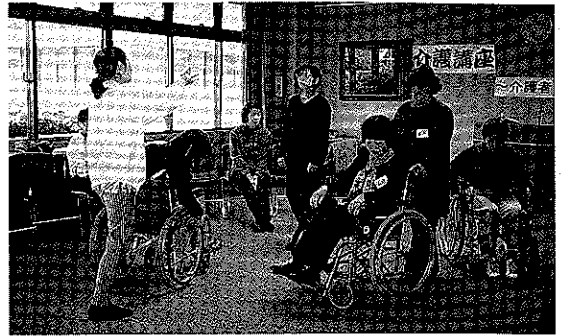
介助と介護保険の啓蒙

西宮地域たすけあいネットワーク

代表：牧野 史子

〒662-0963 西宮市屋敷町2-4

TEL (0798) 26-2855 FAX (0798) 26-2855



阪
神

【講座の目的・趣旨】

地域の人達への介護への理解を深め、介助についてのノウハウを勉強する。(介護保険導入に際しての理解とヘルパー知識の修得)

【日程・会場】

1	11年11月6日(土)10:00~12:00	西宮市総合福祉センター
2	11年11月13日(土)10:00~12:00	西宮市総合福祉センター
3	11年11月20日(土)10:00~12:00	西宮市総合福祉センター
4	11年11月27日(土)10:00~12:00	西宮市総合福祉センター
5	11年12月4日(土)10:00~12:00	西宮市民会館特別会議室
4	11年12月11日(土)10:00~12:00	西宮市総合福祉センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「オリエンテーション「私の介護体験」
	内容	講師の9年間にわたる妻の介護体験を経て、今の介護生活や心境の変化についての話。 講師：新保良一（さくら会代表）
第2回	テーマ	「介護保険」
	内容	具体的に何がどう変わるか現場に即しての話。 講師：藤塚奈穂子（尼崎市武庫之荘福祉事務所）
第3回	テーマ	「体にやさしい介助のコツ」
	内容	車いすからの移動、オムツのあて方等で、ちょっとしたコツで体に負担をかけない介助の実習。 講師：中村直美
第4回	テーマ	「自己分析・他者分析（メンタルケア）」
	内容	チェックシートを使い、自分自身の行動、思考パターンを知り、すぐ使えるカウンセリング方法を練習。 講師：木村千尋（クリス・K・インターナショナル校長）
第5回	テーマ	「アロマセラピー・フラワーセラピー」
	内容	アロマオイルを使っのハンドマッサージの体験実習。グリーンセラピーの色の心理的効果。 講師：野村佳代・小林美佐（クリス・K・インターナショナル講師）
第6回	テーマ	「介護者の自立とは」
	内容	新しい自分との挑戦、これからどういように生きていくのか、どうい意識をもって行動を起こしていくのか、今までの自分と向き合い、具体的にしていく。米国最新情報紹介。 講師：木村千尋（クリス・K・インターナショナル校長）

【受講者数】

56人（内修了者22人）

【受講者の主な意見】

- ・介護している人の気持ちがわかった。
- ・体験（介助の方法、マッサージ）出来てよかった。
- ・介護者のケアを多面的にとらえた講座内容で、とてもよかった。

手作りで生きがい、しごと、 仲間づくり体験講座

木馬の会

代表：岩波 真理

〒662-0883 西宮市深津町3-15 マンション白鳩1F
TEL (0798) 64-5830 FAX (0798) 64-5830



【講座の目的・趣旨】

手作りを個人の趣味にとどめるのではなく、地域活動へと広げる試みについて、実際に地域の手芸教室や、手づくり作品展の企画、運営の体験を通して考える。

【日程・会場】

1	11年10月20日(水)10:00~12:00	西宮市若竹公民館
2	11年10月27日(水)10:00~12:00	西宮市若竹公民館
3	11年11月10日(水)11:00~14:00	西宮浜市営住宅集会所
4	11年11月17日(水)10:00~12:00	西宮市若竹公民館
5	11年11月24日(水)10:00~12:00	西宮市若竹公民館
6	11年12月15日(水)10:00~12:00	西宮市若竹公民館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「趣味から広がる地域活動」
	内容	手芸等の趣味を地域活動へと広げる試みについて事例を交えながら考える。 講師：岩波真理（木馬の会）
第2回	テーマ	「ふれあいの手芸教室を企画しよう」
	内容	地域のふれあい手芸教室を通じた地域活動、高齢者の心のケアなどの可能性を考える。 講師：蛭子恵美
第3回	テーマ	「体験実習手芸教室」
	内容	復興住宅での手芸教室に参加し、作り方を教えたり、話し相手になりながら地域活動を体験する。 講師：蛭子恵美
第4回	テーマ	「作品展の企画・趣味から仕事作りへ」
	内容	生きがい、仕事づくりにつながる作品展展示会の企画、運営について考える。 講師：北村恵子（K2キルト）
第5回	テーマ	「手づくり実習」
	内容	作品展に出品する作品作りを通じた「しごとづくり」の可能性を考える。 講師：北村恵子（K2キルト）
第6回	テーマ	「成果発表」
	内容	実際に体験してみて感じたことわかったこと、得られたことをもとに、生きがいや生涯学習、身近にできるケアのあり方などの側面を探る。 講師：岩波真理（木馬の会）

【受講者数】

13人（内修了者9人）

【受講者の主な意見】

- ・ものづくりを通して、仲間づくりをしたいと思う。
- ・自分ができるボランティアにはどんどん参加したい。

親子体操であそぼう

わんぱく会

代表：青木 裕子

〒663-8141 西宮市高須町2-1-19-1203
TEL (0798) 43-0780 FAX (0798) 43-0780



阪
神

【講座の目的・趣旨】

親子で楽しめる体操やリズム遊びで体を動かす楽しさ、体の発育をはぐくみ、地域の母子のコミュニケーションを深める。

【日程・会場】

1	11年9月21日(火)10:30~12:00	武庫川団地7号棟集会所
2	11年10月19日(火)10:30~12:00	武庫川団地7号棟集会所
3	11年11月16日(火)10:30~12:00	武庫川団地7号棟集会所

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「親子体操であそぼう」
	内容	・テープの曲に合わせて踊る・ストレッチ体操・フラフープや遊具を使ってトンネルくぐり・手遊びなど 講師：中谷繁子（体育スポーツ指導員）
第2回	テーマ	「親子体操であそぼう」
	内容	・テープの曲に合わせて踊る・ストレッチ体操・玉入れ・トランポリンをを使っての運動・手遊びなど 講師：中谷繁子（体育スポーツ指導員）
第3回	テーマ	「親子体操であそぼう」
	内容	・テープの曲に合わせて踊る・ストレッチ体操・パラバルーンを使ってダイナミックな動き・手遊びなど 講師：中谷繁子（体育スポーツ指導員）

【受講者数】

26人（内修了者26人）

【受講者の主な意見】

- ・予想以上に子供が講師の話聞くので、すごいと思った。
- ・簡単な遊びで、子供がとても喜ぶことを教えてもらってよかった。
- ・はじめは親のそばにくっついてたのが、だんだんと一人で体操が出来るようになっていくのが実感できてうれしかった。

あしや学・暮らしの探検講座

21世紀あしや生涯学習

代表：村尾 美恵

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1-10-30
TEL (078) 811-3949 FAX (078) 811-3949



阪
神

【講座の目的・趣旨】

リーダーとして地域活動を行うためにはその地域の文化、自然、歴史を把握することが大事である。身近であって意外と知らないことが多く、新鮮な発見がある事を期待しながら、学んでもらう。

【日程・会場】

1	11年10月4日(月)14:00~15:30	芦屋市市民センター
2	11年10月15日(金)13:30~15:30	芦屋市市民センター
3	11年10月18日(月)14:00~16:00	芦屋市市民センター
4	11年10月25日(月)14:00~15:30	芦屋市市民センター
5	11年11月8日(月)14:00~16:00	芦屋市市民センター
6	11年11月19日(金)13:30~15:30	芦屋市市民センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「心の世界、元気で生きる工夫」
	内容	震災後の芦屋市民を元気にする講座。明るく生きるための心のあり方を探る。 講師：岸 英司（英知大学学長）
第2回	テーマ	「芦屋の地名には歴史的な由来がある」
	内容	芦屋の地名には歴史的由来がある事を学ぶ。 講師：宮崎修二郎（大阪学院大学講師）
第3回	テーマ	「芦屋の星空と自然について-自然科学史・おもしろ講座-」
	内容	芦屋の自然や星空の星座観測を通して、地域の美しさを再発見してもらう。 講師：上原巳芽（英知大学非常勤講師）
第4回	テーマ	「災害と心のいやし」
	内容	震災で心のケアを担当した講師から、様々な問題について実例をあげながら学ぶ。 講師：高木慶子（英知大学教授）
第5回	テーマ	「谷崎潤一郎の世界と芦屋-あしや学・暮らしの探検-」
	内容	芦屋を描いた文学者を通して、自分たちの町の再発見を期待。 講師：倉橋健一（生涯学習講座主宰）
第6回	テーマ	「あしや学・暮らしの探検講座 総括論」
	内容	あしや再発見、探検のまとめ。 講師：宮崎修二郎（大阪学院大学講師）

【受講者数】

64人（内修了者55人）

【受講者の主な意見】

- ・心の糧、内面の糧となる内容で興味深かった。
- ・継続して続けて欲しい。

輝いてコーラス“キララ”

ACいれぶん

代表：川下 好明

〒659-0014 芦屋市翠ヶ丘町19-2-303
TEL (0797) 22-8805



阪
神

【講座の目的・趣旨】

輝いて・・・生きがい、輝いて・・・ふれあい、仲間づくり、輝いて・・・健康づくり、そして地域との関わりを一層深め、明るく、楽しく、元気な日々を送ること。

【日程・会場】

1	11年9月27日(月) 9:30~11:30	芦屋市民センター公民館
2	11年10月25日(月) 9:30~11:30	芦屋市民センター公民館
3	11年11月22日(月) 9:30~11:30	芦屋市民センター公民館
4	11年12月20日(月) 9:30~11:30	芦屋市民センター公民館
5	12年1月24日(月) 9:30~11:30	芦屋市民センター公民館
6	12年2月28日(月) 9:30~11:30	芦屋市民センター公民館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「心身を癒す呼吸法（Ⅰ）とコーラス」
	内容	ヒーリングミュージックを聴きながら呼吸方法を学び、歌を歌う。 講師：藤島章子
第2回	テーマ	「心身を癒す呼吸法（Ⅱ）とコーラス」
	内容	力強いリズムの民族音楽に合わせて細胞を生き活きさせる呼吸方法を学び、歌を歌う。 講師：藤島章子
第3回	テーマ	「イキイキ発声体操（Ⅰ）とコーラス」
	内容	簡単な体操を通して身体の緊張を解きほぐし、楽に声を出せる状態をつくる。 講師：藤島章子
第4回	テーマ	「イキイキ発声体操（Ⅱ）とコーラス」
	内容	発声体操を応用し、自然な身体の動きに合わせて豊かな声の響きを生み出す。 講師：藤島章子
第5回	テーマ	「表現する喜び（Ⅰ）とコーラス」
	内容	歌詞を朗読し、イメージトレーニングを通して、歌詞に込められた情感を感じ取り、豊かな表現を楽しむ。 講師：藤島章子
第6回	テーマ	「表現する喜び（Ⅱ）とコーラス」
	内容	コミュニケーションとしての音楽表現の実践。 講師：藤島章子

【受講者数】

11人（内修了者10人）

【受講者の主な意見】

- ・呼吸法の訓練により、コーラスに復帰できた。
- ・声を出すことにより、心身ともにさわやかになった。

街がギャラリー、 あなたが動くアートになる

NPO DAO JAPAN

代表：廣岡三智子

〒659-0034 芦屋市陽光町6-3-202

TEL (0797) 32-6386 FAX (0797) 32-6386



阪
神

【講座の目的・趣旨】

- ①個人の独創性を生かしたものを作品にして、自己実現する。
- ②自分の作品などを身に付けて、街を楽しくいきいきとしたギャラリーにする。
- ③一人一人の芸術性を磨きあう。

【日程・会場】

1	11年8月28日(土)13:00~17:00	芦屋市民センター
2	11年9月18日(土)13:00~16:30	芦屋市民センター
3	11年10月30日(土)13:00~17:00	芦屋市民センター
4	11年11月20日(土)13:00~16:00	上宮川文化センター
5	12年2月5日(土)13:00~16:30	アド・クラウド本社兼工場
6	12年2月26日(土)13:00~17:00	アド・クラウド本社兼工場

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「中国の水墨画を学ぶ(独創性をみがくための基礎講座①)」
	内容	①中国の水墨画の歴史と作風をビデオを見ながら理解する。 ②文房四宝(紙、墨、筆、すずし)の名品の見方と選び方を学ぶ。 ③水墨画の基本筆法のデモンストレーションと練習。 講師：章震(京都教育大学修士課程)
第2回	テーマ	「イラストを描けると楽しい(独創性をみがくための基礎講座②)」
	内容	①イラスト全般についての知識を知る。 ②イラストを書く前の頭の体操。 ③コラージュで独創性をみがく。 講師：なかにし和子(おもしろプランニング)
第3回	テーマ	「銀細工でペンダントトップを創ってみよう(創作への第一歩)」
	内容	①効果的なアクセサリの選び方を学ぶ。 ②銀粘土の扱い方を指導する。 ③銘々オリジナルペンダントをつくり、身につけてほめあう。 講師：長田恵美子(日本七宝作家協会)
第4回	テーマ	「素朴なあたたかい風合いの版画で年賀状を作ってみよう」
	内容	①版木の扱い方、彫り方を学ぶ。 ②版木にデザイン画を逆うつす。 ③版木を彫って、最後に試しずりをする。 講師：井尻幸子(木彫家)
第5回	テーマ	「Tシャツのデザイン画をつくるための工場見学」
	内容	①シルクスクリーンでプリントする場合のデザイン画の問題点を聞く。いろいろの実物を見る。 ②転写の絵づくりについて聞く。 ③Tシャツの種類と価格について。 講師：川口充彦(アド・クラウド)
第6回	テーマ	「デザイン画を持参しての検討会と現場見学」
	内容	①銘々のデザイン画を持参し、Tシャツの色、文字の色を決める。 ②原画のサイズを決める。 ③シルクスクリーンでの刷りの工程の説明と見学。 講師：川口充彦(アド・クラウド)

【受講者数】

25人(内修了者3人)

【受講者の主な意見】

- ・水墨画の歴史がわかり、非常に勉強になり、日本画や水墨画の見方が変わってくるのではないかと。
- ・イラストの材料が日常生活いたるところにあるということがわかった。

ファッションイメージ学「美しく老いる ～これからの生き方と彩くばり～」

あしやYO倶楽部・手工芸グループ

代表：福間貴光子

〒659-0012 芦屋市朝日ヶ丘町14-8-306
TEL (078) 32-0591



阪
神

【講座の目的・趣旨】

彩と形が人の心に如何に影響をあたえているか、他人との交流においてもこれらの第一印象がコミュニケーションの上手下手の決め手にもなる。日本人は国際的にみても、とかくこれらについて無関心か、消極的であるが、彩と形の選び方から精神構造の変革が期待できるとしている。

単に講義のみでなく、着物や服に各自のアイデンティティを表現する絵や字を書き、それを集めた物を着るという体験の中で認識を深めることにしている。

【日程・会場】

1	11年9月20日(月)10:00~11:30	芦屋市民センター
2	11年10月18日(月)10:00~11:30	芦屋市民センター
3	11年11月15日(月)10:00~11:30	芦屋市民センター
4	11年12月13日(月)10:00~12:00	芦屋市民センター
5	12年2月27日(月)10:00~12:00	芦屋市民センター
6	12年2月27日(月)13:00~17:00	芦屋市民センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「対人関係／コミュニケーションにおけるイメージの重要性」
	内容	対人関係のコミュニケーションは言語以上にその人の表情等のイメージが重要である。イメージは何だろうと考える。 講師：山田せつ子（神戸松蔭女子学院大学講師）
第2回	テーマ	「形のイメージとは」
	内容	身のまわりのものを通じて形がもつイメージを考える。 講師：山田せつ子（神戸松蔭女子学院大学講師）
第3回	テーマ	「色のイメージとは」
	内容	色彩が人間に与える感情を考える。 講師：山田せつ子（神戸松蔭女子学院大学講師）
第4回	テーマ	「ボディを書く」
	内容	自分のボディの寸法を測り、グラフ用紙にそれを書くことにより、自分のボディを知り、見つめながらプラス指向の自己表現を学ぶ。 講師：山田せつ子（神戸松蔭女子学院大学講師）
第5回	テーマ	「布えらび」
	内容	多くの布の中から自分のイメージカラーを探し出していく喜びを共有する。 講師：山田せつ子（神戸松蔭女子学院大学講師）
第6回	テーマ	「染色実習」
	内容	日本染色作品展にて文部大臣奨励賞受賞浜野生久氏による染色実習。 講師：浜野生久（染色家）

【受講者数】

18人（内修了者16人）

【受講者の主な意見】

- ・いろいろと参考になることが多く、色の扱いの大切さがよくわかった。
- ・女性としての魅力をどのように表現していくか、また生き方にも話が及びとてもよかった。

大震災と人生を詠む

芦屋浜カルチャーサークル

代表：市川 禮子

〒659-0043 芦屋市潮見町31-1 特別養護老人ホームあしや喜楽苑
TEL (0797) 34-9287 FAX (0797) 34-9292



阪
神

【講座の目的・趣旨】

震災の経験やそれぞれの人生を短歌に詠み、
今なお孤独な心を抱えている方々に共生の心
を強くしていただき、また、震災をきっかけ
に地域の連帯の重要性に気づいた私たちがき
ずなを強め、支え合っていく輪を広げたい。

【日程・会場】

1	11年8月30日(月)14:00~16:00	あしや喜楽苑地域交流スペース
2	11年9月27日(月)14:00~16:00	あしや喜楽苑地域交流スペース
3	11年10月25日(月)14:00~16:00	あしや喜楽苑地域交流スペース
4	11年11月22日(月)14:00~16:30	あしや喜楽苑地域交流スペース
5	11年12月13日(月)14:00~16:00	あしや喜楽苑地域交流スペース
6	12年1月24日(月)14:00~16:00	あしや喜楽苑地域交流スペース

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「短歌の詠み方のポイントについて」
	内容	短歌入門。心で詠む。また、大震災と人生を詠むというテーマの意義について話し合う。 講師：友田雅子（短歌結社高嶺同人）
第2回	テーマ	「実作指導、推敲の仕方と添削」
	内容	参加者の短歌を皆で添削。 講師：友田雅子（短歌結社高嶺同人）
第3回	テーマ	「実作指導、観月をテーマに」
	内容	参加者の短歌の添削と月を詠んだ名歌の紹介と講義。 講師：友田雅子（短歌結社高嶺同人）
第4回	テーマ	「実作指導と、被災地のその後の問題についての報告会」
	内容	参加者の短歌の添削と復興公営住宅の現状について報告 講師：城戸昌子（南芦屋浜復興公営住宅シルバーハウジングL S A主任）
第5回	テーマ	「実作指導、グループ指導のコツ」
	内容	参加者の短歌添削と今後のグループづくりの案を話し合う。 講師：友田雅子（短歌結社高嶺同人）
第6回	テーマ	「芦屋浜地域での今後の活動について・実作指導」
	内容	芦屋浜カルチャーサークルを基点にサテライト的なグループづくり計画を発足させる具体案の確定。講座 終了を記念する参加者の短歌の交歓。 講師：友田雅子（短歌結社高嶺同人）

【受講者数】

23人（内修了者20人）

【受講者の主な意見】

- ・積極的に人生を語り合う機会ができた。
- ・参加してよかった。今後も自分なりの歌を詠んで楽しみたい。
- ・自分自身を見つめ直すよい機会となった。

短歌に心のケアを求めて

ふれあい短歌会

代表：友田 雅子

〒659-0023 芦屋市大東町18-6 芦屋ハイタウン408
TEL (0797) 32-6195



阪
神

【講座の目的・趣旨】

今まで短歌を詠まれたことのない方、また初歩の方が短歌を通じ、震災で背負ったものを詠み、老いを詠み、要は生きゆく上で心が大切、短歌を通し人間形成を望む。

【日程・会場】

1	11年9月3日(金)13:30~15:30	芦屋市茶屋集会所
2	11年10月8日(金)13:30~15:30	芦屋市民センター
3	11年11月12日(金)10:00~17:00	須磨寺、現光寺、離宮公園
4	11年12月10日(金)13:30~16:00	芦屋市茶屋集会所
5	12年1月29日(土)13:30~16:30	芦屋市茶屋集会所
6	12年2月25日(金)13:30~16:30	芦屋市茶屋集会所

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「短歌は心で詠む」
	内容	短歌は心で詠むことの意義、感動した心の大切さなど自分が生きて日の足跡を残すことの価値、及び震災後の社会を読むことの意義を講義。 講師の歌を実例に短歌をリアルに詠むことの意義、また二、三名歌の解釈。 そして今の時代だからこそ伝承の短歌を通し、心を充たしたいと話し合う。 講師：友田雅子（ふれあい短歌会代表、短歌結社「高嶺」同人）
第2回	テーマ	「実作を添削し、短歌の詠み方のコツを勉強」
	内容	皆さんに出していただいた短歌を添削しつつ、詠み方のコツを講義。また短歌を通し心の触れあい、支えあいが少しずつ生まれる。このささやかな温もりがネットワークを通し震災復興への道りに寄与したい。 講師：友田雅子（ふれあい短歌会代表、短歌結社「高嶺」同人）
第3回	テーマ	「須磨の歌碑、句碑をたずねる」
	内容	この講座のメイン。まず須磨駅に立ち、波音に源平の戦をしのび、関守稲荷、現光寺に寄り、古をしのび須磨寺へ。余多の碑に歌を通し、古人の心情を思う。 講師：友田雅子（ふれあい短歌会代表、短歌結社「高嶺」同人）、千秋茂夫（神戸観光ガイド）
第4回	テーマ	「須磨を巡って詠んだ短歌を添削」
	内容	第3回に吟行した須磨を詠んだ短歌を披露、添削。 講師：友田雅子（ふれあい短歌会代表、短歌結社「高嶺」同人）
第5回	テーマ	「短歌の実作指導及び講演」
	内容	短歌のお好きな市川礼子氏から短歌を心の拠り所に、また短歌を支えに老いを生きるなどの話。 講師：友田雅子（ふれあい短歌会代表、短歌結社「高嶺」同人）、市川礼子
第6回	テーマ	「この講座の中で生まれた歌の中より締めくくりとして一首短冊に残す」
	内容	皆さん一段と仲良く、短歌に味を持ち、ここにその境涯の中から短歌を詠んだ。短歌は上手、下手でなく心で詠むことの意義がわかり、短冊に書くのは初めてという方が多く、嬉しそうである。 短冊の一首は生きて日の足跡、短歌を通し人と人とのきずなが生まれ波紋のごとく地域活動の拡がりに寄与したい。 講師：友田雅子（ふれあい短歌会代表、短歌結社「高嶺」同人）

【受講者数】

17人（内修了者10人）

【受講者の主な意見】

- ・短歌を詠むことで心がとても和む。
- ・四季折々の美しさに目とどくようになる。
- ・短い文章の中に自分の思いがどれだけ詠うことができるかが難問である。
- ・短歌を心がけてからの気持ちの持ち方が随分豊かになった。

家庭における「寝たきり老人・ 障害者の介護の方法」

池尻小学校地区社会福祉協議会ふれあい福祉部

代表：杉本 光子

〒664-0027 伊丹市池尻3-401
TEL (0727) 81-5107



阪
神

【講座の目的・趣旨】

地域住民に役立つ、福祉活動の内容。

【日程・会場】

1	11年9月14日(火)14:00~16:00 11年10月5日(火)14:00~16:00	池尻文化センター 武庫センター
2	11年9月21日(火)14:00~16:00 11年10月12日(火)14:00~16:00	池尻文化センター 武庫センター
3	11年9月28日(火)14:00~16:00 11年10月19日(火)14:00~16:00	池尻文化センター 武庫センター
4	11年10月26日(火)8:55~16:30	A T Cエイジレスセンター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「伊丹市における介護保険について」
	内容	介護保険法の実施にあたり、具体的な方法を事例をまじえての話。 講師：浦部浩司・林秀和・岸耕治（伊丹市介護保険室）
第2回	テーマ	「お年寄りや寝たきりの人の栄養と食事介助の方法 食事介助～食事の準備から終わりまで～」
	内容	食事を始める条件（食事をとる姿勢・食事を介助するポイント）。食事を終えてからの注意点・栄養について。まとめ。 講師：橋本美保・植村美奈（伊丹市立保健センター）
第3回	テーマ	「とっさの時の対応法」
	内容	心肺蘇生法・救急車の呼び方・人口呼吸・応急処置について。 講師：中田義信他3名（西消防署池尻出張所）
第4回	テーマ	「介護器具による実体験・住宅改善方法」
	内容	センター見学と実体験。 講師：———

【受講者数】

58人（内修了者43人）

【受講者の主な意見】

- ・男性の参加者が少ない。将来が案じられる。
- ・内容をもう少し詳しく説明願えればよかった。

地域社会事業の在り方

伊丹NPOセンター

代表：赤松 弘揮

〒664-0007 伊丹市北野5-24

TEL (0727) 77-8066 FAX (0727) 77-8066



阪
神

【講座の目的・趣旨】

現在の社会の在り方を考える講座。学校教育・地域教育・社会福祉・地域福祉・社会環境・地域環境・生きがいづくりなど社会事業は確実に発展し広がりを見せている。しかも、民間レベルで活動は活発化している。わたしたちはこうした民間レベルの社会事業の在り方と推進と発展を目的としている。

【日程・会場】

1	11年11月27日(土)13:30~17:30	伊丹市北センター
2	11年12月4日(土)13:30~16:30	伊丹市中央公民館
3	11年12月11日(土)13:30~15:00	伊丹市北センター
4	11年12月11日(土)15:30~17:00	伊丹市北センター
5	12年2月19日(土)16:00~17:30	伊丹市中央公民館
6	12年2月27日(土)12:30~16:00	伊丹市中央公民館

【カリキュラム】

第1回	<p>テーマ 「もうひとつのソーシャルワーカー～日本とアメリカのソーシャルワーカーの違い～」</p> <p>内容 ソーシャルアクション(社会への行動)の一つとして地域活動・NPOの活動を通して地域や家族、個人の社会的存在意義及び成長がある。個人だけでは社会は成り立たない個人・家族が地域社会を形成し、地域社会から全体の大きな社会を形成する。 社会が活動体として存在するためにはソーシャルアクションが必要になる。それは単に要求を目的とする行動ではなく、自らが社会の一構成員としての自覚のもとで行われる行動でなければならない。 講師：スン・レイ・ブー(関西福祉大学)</p>
第2回	<p>テーマ 「ソーシャルワークと福祉行政～地域の住民運動と行政活動～」</p> <p>内容 前回より引き続き、実際ボランティア活動などがその地域へのどのようなアクション(行動)につながっているのか。そのアクションは社会へどのような影響を与えているのか。実例を交えて討論する。また、自分たちの活動を新たな視点から見つめ直し、さらなる地域活動へどのように結び付けていくのか。 講師：前田美也子(関西福祉大学)</p>
第3回	<p>テーマ 「ソーシャルワークの未来展望～公開ミニシンポジウム～」</p> <p>内容 実際にソーシャルアクションをしている西播磨地域づくり女性会議の方々と、関西福祉大学のソーシャルワーク研究会の学生の方々とを招いて、実際の活動(社会・地域への行動)と行動の問題点を参加者の意見も含みながらミニシンポジウムを開催。 講師：岸本、高見(西播磨女性会議)・池田、榎内(関西福祉大学ソーシャルワーク研究会)</p>
第4回	<p>テーマ 「ソーシャルワークとNPO」</p> <p>内容 社会行動とNPOの社会活動は違いがあるのか。NPOもソーシャルアクションも根本的な定義では多少の差はあれ、活動や行動においてはとても類似し、同じものと考えてもおかしくない。ではこの社会でNPOはどうあるべきか。どのような支援をすべきなのか。市民レベルでの支援と行政レベルでの支援の仕方。具体的に、論理的な学習会。 講師：市村浩一郎(元阪神淡路コミュニティ基金事務局長)</p>
第5回	<p>テーマ 「民間の地域社会事業(在宅歯科医療の現状)～『食べられること』と『高齢者の生きがい』～」</p> <p>内容 実際にNPO活動をしている在宅診療についての話。さらに実際の医療現場で高齢者の方々にとっての「食べる」ことの大切さと「食べられる」こと、そして「生きがい」とは何か。噛み締められることでの痴呆の防止から進行を遅らせる等、私たちが何気なく食べていることが生きるためにどれほど必要なことなのか。高齢者の口腔ケアの必要性、歯がなくなれば舌で噛む(舌ろう癖)問題。 講師：福田早希子(福田歯科医院院長)</p>
第6回	<p>テーマ 「地域社会事業の在り方に～これからの社会事業～」</p> <p>内容 総まとめとして、5回の学習会を通して学んだことをフリーに話し合い、地域活動とは何か、より良い社会活動はどうすればいいのか、意識が先か制度が先か、さまざまな観点から講師の先生方と話し合う。 講師：榎内(関西福祉大学ソーシャルワーク研究会)・市村浩一郎(元阪神淡路コミュニティ基金事務局長)</p>

【受講者数】

39人(内修了者6人)

【受講者の主な意見】

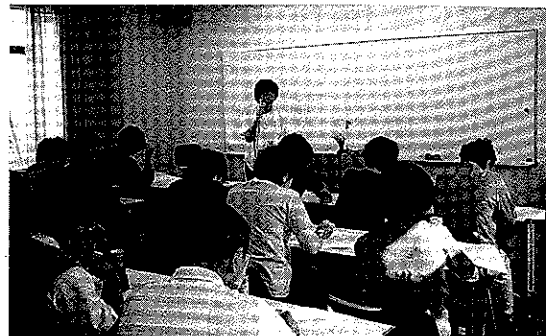
- ・個人だけに援助するだけでなく、家族、地域と援助対象を広げていかないと、本当に問題が解決に向かわないのではないかと、講座を聴いて、そう思った。
- ・学生さんたちの真摯な姿に深い感銘を受けた。現在若者たちがとかく批判されることが多いが、この様に日本の未来を考えている人達がいるということが嬉しかった。

寝たきりならない・させない健康管理

桜台地区民生児童委員協議会

代表：曾根 清一

〒664-0023 伊丹市中野西3-25-2
TEL (0727) 79-5133 (鈴木修子)



阪
神

【講座の目的・趣旨】

講習や実技実習により、自分自身も寝たきりにならない、また介護側からも寝たきりにさせないよう、日常生活への要注意点を学び、地域高齢者、住民への自立援助へつなぐ。

【日程・会場】

1	11年9月2日(木)13:30~15:30	伊丹市立サンシティーホール講座室
2	11年10月4日(月)13:30~15:30	伊丹市立サンシティーホール講座室
3	11年11月1日(月)13:00~16:30	特別擁護老人ホーム伸幸苑 高齢者総合福祉施設ケイ・メゾン・ときめき

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「高齢者の心と身体の変化を知る」
	内容	伊丹市を知ろう。自分の体の変化と心の変化とわかりやすい病気を知ろう。健康の観察をしよう。あったかいお世話をする為の心得。寝ていたいんだけど、どうしていけないの。 講師：岩森幸子（在宅サポートひまわり）
第2回	テーマ	「介護保険、日常動作がリハビリ」
	内容	PPKのすすめ。わかりやすい介護保険。日常動作がリハビリ。 講師：岩森幸子（在宅サポートひまわり）
第3回	テーマ	「施設見学」
	内容	概要説明及びビデオ観賞。 講師：_____

【受講者数】

39人（内修了者23人）

【受講者の主な意見】

- ・いずれ自分も通る道、よい勉強になった。
- ・介護保険が少し理解できたように思う。
- ・施設見学は、今までの思いと違って良い印象を持った。

ふれ愛福祉サロンリーダー講座

社会福祉法人伊丹市社会福祉協議会

代表：正賀 スミ

〒664-0015 伊丹市昆陽池2-10 アイ愛センター内
TEL (0727) 79-8512 FAX (0727) 77-0722



阪
神

【講座の目的・趣旨】

福祉サロンづくりを目指す地域推進員を養成する。

【日程・会場】

1	11年10月4日(月)13:30~15:30	いたみホール5F会議室
2	11年10月18日(月)13:30~15:30	いたみホール5F会議室
3	11年10月18日(月)14:00~16:00	豊中市野畑地区会館
4	11年11月1日(月)13:30~15:30	いたみホール5F会議室
5	11年11月8日(月)13:30~15:30	いたみホール5F会議室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「超高齢化社会における地域住民の役割」
	内容	高齢化社会の現状や家族介護における今後の動向について及び今後の地域住民における地域福祉活動への関わり方の必要性についての講義。 講師：野上文夫（神戸市看護大学副学長）
第2回	テーマ	「高齢者の心理の変化と対応について」
	内容	高齢にともなう心身の変化やそれに伴う対応方法についての講義と擬似体験用具を使っでの実技指導。 講師：岡本清子（伊丹ふれあい福祉公社看護婦）
第3回	テーマ	「先進地の福祉サロンの見学」
	内容	豊中市の「野畑校区福祉委員会」が実施している野畑福祉サロンの見学。 講師：石津敏雄（豊中市野畑校区福祉委員会会長）
第4回	テーマ	「高齢者向けレクリエーション」
	内容	サロンを運営していく上で、覚えておくくと便利な高齢者向けレクリエーションの実技指導。 講師：諸岡芳子（健康美体操講師）
第5回	テーマ	「ふれ愛福祉サロンをはじめませんか」
	内容	なぜ、福祉サロンのような住民が主体となって行う地域福祉活動が必要になってきたのかという講座のまとめ。 講師：小山達也（伊丹市社会福祉協議会主査）

【受講者数】

23人（内修了者22人）

【受講者の主な意見】

- ・サロンの必要性を感じた。
- ・リーダーの役割として、「自分を出さない。」ということが印象的だった。
- ・「地域社会へのおもいやり」「人を大切にすること」を実践できたらと思う。
- ・見学させていただいた豊中での活動を参考に、自分達も頑張りたい。

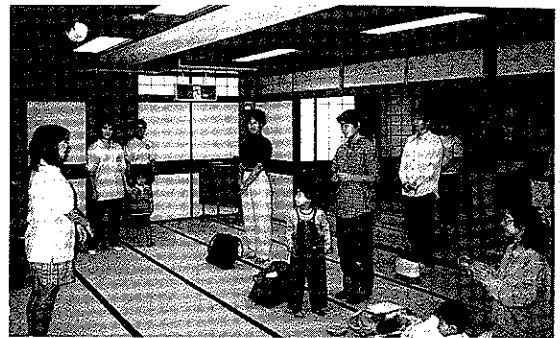
地域で子育てを楽しもう！

ぐりーんぺっぱー

代表：小野田正美

〒665-0051 宝塚市高司 2-5-23

TEL (0797) 74-6824 FAX (0797) 74-6824



阪
神

【講座の目的・趣旨】

地域で育児支援を実行するグループの活動に参加し、さらなる活動の広がりや育児機能の充実、子育て中の人のネットワークを進める。

【日程・会場】

1	11年9月11日(土)10:00~12:00	宝塚市立西公民館
2	11年10月8日(金)10:00~12:00	宝塚市立第一隣保館
3	11年11月27日(土)10:00~12:00	宝塚市立第一隣保館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「トーンチャイムとゆかいな仲間たち」
	内容	トーンチャイムを体験しながらの音楽合奏とおたのしみお話し(エプロンシアター)。 講師：鴨谷一恵(トーンチャイムとゆかいな仲間たち)
第2回	テーマ	「子どものくらし おたのしみ会(幼児編)」
	内容	地球と仲良しになる、環境負荷を小さくする、健康を大事にするライフ・スタイルを、楽しい紙芝居やうた、ダンス、パネルシアターの手法で遊びながら学ぶワークショップを親子で楽しむ。 講師：小野田正美(グリーンベッパー)
第3回	テーマ	「子どものくらし ワークショップ(小学生編)」
	内容	ゲーム感覚で楽しみながら、パネルシアター「ボクはカイトロー」を観て、買い物の環境に与える影響や自分の生活の改善について考えるきっかけを提供する。 講師：青山純代(C・キッズ・ネットワーク)

【受講者数】

43人(内修了者2人)

【受講者の主な意見】

- ・普段、触れることのないトーンチャイムができてよかった。
- ・子どもも大人も楽しめた。
- ・環境について、危機感ばかり与えるのではなく、このように楽しみながら学べるプログラムは、大切だと思った。

高齢者ケアー

クローバーコミュニティ

代表：多胡 葉子

〒665-0012 宝塚市寿楽荘14-5

TEL (0797) 71-9148 FAX (0797) 71-9148



阪
神

【講座の目的・趣旨】

高齢者への支援、接し方等を学び、地域でリーダーとして活躍できるネットワークづくりを考える。

【日程・会場】

1	11年7月15日(木)10:30~12:00	ソリオボランティアセンター
2	11年9月16日(木)10:30~12:00	宝塚市立南口会館
3	11年11月17日(水)10:30~13:00	特別養護老人ホーム栄光園 ケアハウス花屋敷
4	12年2月17日(木)10:30~12:00	ソリオボランティアセンター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「地域活動としての高齢者支援」
	内容	地域でのデイサービス、託老、グループホーム等による支援とは何かを学ぶ。 講師：森綾子（宝塚NPOセンター）
第2回	テーマ	「高齢者の心がわかりますか」
	内容	年を重ねるといふことの心の問題について考える。 講師：中島れい（老いて自立友の会）
第3回	テーマ	「施設利用の工夫」
	内容	実習を含む施設見学。施設利用の工夫を考える。 講師：本下博巳（社会福祉法人聖隷福祉事業団花屋敷栄光園）、月山和子（川西市いずみ会老人給食の会）
第4回	テーマ	「これからの高齢者問題」
	内容	介護保険と実際に認定審査に携わっているケアマネジャーの働きについて具体的事例をもって学ぶ。 講師：中江幸一（社会福祉法人神戸海星会特別養護老人ホームうみのほし）

【受講者数】

17人（内修了者9人）

【受講者の主な意見】

- ・シルバー産業時代といわれる昨今で、おどらされることのないよう学びたい。
- ・個人の力では不可能なことも、大勢の協力があれば可能だと思う。

小地域福祉活動リーダー養成講座

社会福祉法人 宝塚市社会福祉協議会

代表：谷口 勇

〒665-0825 宝塚市安倉西2-1-1

TEL (0797) 86-5000 FAX (0797) 86-5069



阪
神

【講座の目的・趣旨】

地域で住民主体の福祉活動を実践していくための、リーダー養成。

【日程・会場】

1	11年11月13日(土)10:00~12:00	宝塚市立東公民館 301・302学習室
2	11年11月20日(土)10:00~12:00	宝塚市立東公民館 301・302学習室
3	11年11月27日(土)9:30~11:30	宝塚市立東公民館 301・302学習室
4	11年12月4日(土)13:30~15:30	宝塚市立西公民館 セミナー室
5	11年12月11日(土)13:30~15:30	宝塚市立西公民館 セミナー室
6	11年12月18日(土)13:30~15:30	宝塚市立西公民館 セミナー室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「福祉が変わる！地域は変わる？～社会福祉基礎構造改革における小地域福祉活動の大切さ～」
	内容	介護保険制度や社会福祉事業法の改正等、社会福祉基礎構造改革の内容やそれら諸制度の創設や改正が必要となった社会的背景について学習し、小地域福祉活動の重要性についての認識を深める。 講師：新崎国広（南海福祉専門学校）
第2回	テーマ	「小地域福祉活動リーダーに必要なリーダーシップって何？」
	内容	アイスブレイクやグループワークを取り入れながら、グループの成立条件やグループリーダーに必要な資質についての学習。 講師：打越俊一（大阪社会福祉士会）
第3回	テーマ	「マンツーマンでのコミュニケーション術」
	内容	アイスブレイクやグループワークを取り入れながら、小地域福祉活動リーダーに必要な個別援助技術（＝面接技術）についての学習。 講師：新崎国広（南海福祉専門学校）
第4回	テーマ	「プロから学ぶマーケティング～初めの第一歩～」
	内容	企業等で行われているマーケティングの手法、目的、効果等の基本を学び、ブレインストーミングやグループワークを取り入れ、ニーズ把握から企画までのプロセスについて体験。 講師：菅沼玲子（働く女性のネットワーク「よこの会」）
第5回	テーマ	「地域でできるマーケティング～地域の福祉課題をつかむコツ～」
	内容	情報の収集や、ニーズを把握するノウハウを知り、ブレインストーミングやグループワークを取り入れ、集計・分析・企画につなげるアンケート調査表の作成について学習。 講師：菅沼玲子（働く女性のネットワーク「よこの会」）
第6回	テーマ	「企画してみよう～地域での福祉課題を企画する～」
	内容	TV番組の内容を題材に、ブレインストーミングやグループワークを取り入れ、福祉課題をつかみ取り、それを地域での福祉活動の企画に練り上げ作業を通じて、ニーズ把握なくして福祉活動なしということを学習。 講師：菅沼玲子（働く女性のネットワーク「よこの会」）

【受講者数】

96人（内修了者17人）

【受講者の主な意見】

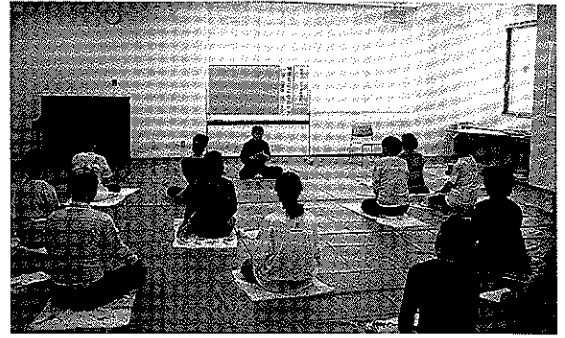
- ・地域のニーズをどう正確にとらえられるかが課題だと感じた。
- ・企画の大切さ、企画によって色々な行事がスムーズにいくことがよくわかった。
- ・若い方を掘り起こして、このような講座に参加していただけるように考えて欲しい。

地域リーダー養成講座

特定非営利活動法人 宝塚NPOセンター

代表：小笠原 暁

〒665-0845 宝塚市栄町2-1-1 ソリオ1-3F
TEL (0797) 85-7766 FAX (0797) 85-7766



阪
神

【講座の目的・趣旨】

地域におけるボランティアリーダーとしての創造活動ができる人を養成する。

【日程・会場】

1	11年10月6日(水) 9:50~14:30	宝塚市立自然休養村センター
2	11年10月29日(金) 13:00~15:00	ピピアめふ
3	11年11月31日(日) 10:00~12:00	ピピアめふ

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「宝塚の環境保全是大丈夫? - 西谷で学ぶ宝塚の自然環境 -」
	内容	宝塚市北部に位置する西谷地区は、阪神間の「自然の宝庫」といわれています。そこで市民一人ひとりが自然の大切さについて現地で学び、「芋堀り」を楽しみながら、身近な自然の大切さを体験する。 講師：二宮満男（宝塚市環境学習リーダー）
第2回	テーマ	「健康とこころのケア-ヨガ実技-」
	内容	複雑な現代社会を強く生き抜くために、ヨガを通して身体と心の健康を養う。 講師：川江キク（ヨガ講師）
第3回	テーマ	「ボランティアから市民事業-トークセッション-」
	内容	それぞれの語り手が、自分自身がボランティアを始めた動機と、現在の状況を体験を通し説明。 講師：森山まり子（日本熊森協会会長）、高松泰子（(特)めふのお家施設長） 森綾子（宝塚NPOセンター事務局長）

【受講者数】

55人（内修了者1人）

【受講者の主な意見】

- ・久しぶりに自然が楽しめてよかった。
- ・トークセッションをうかがい自然環境の大切さを再認識した。
- ・次世代の子供たちにより自然を残す必要性を痛感した。

地域社会（市民）がつくる21世紀 —平和の文化を私たちから—

たからづか女のねっと

代表：橋 統子

〒665-0871 宝塚市中山五月台7-2-1115
TEL (0797) 88-4759 FAX (0797) 88-4759



阪
神

【講座の目的・趣旨】

世界の人達から「平和ボケ」をしているといわれる日本。震災からやっと4年、人々の心が少し癒されかけている時に、地球のあちこちで、またもや戦争が起きている。人間は争い終える事が出来ないのか。何とか平和に安心して暮らせる街にしていけるために、多くの人とトークをし、私たちの手で平和の発信を、受け身ではなく、自由活発に討論できる場にしたい。

【日程・会場】

1	11年9月20日(月)18:30~20:30	宝塚市立女性センター
2	11年10月17日(日)13:30~15:30	宝塚市立女性センター
3	11年11月8日(月)18:30~20:30	宝塚市立女性センター
4	11年12月11日(土)14:00~16:00	宝塚市立女性センター
5	11年12月22日(水)13:30~15:30	ヴェトナム総領事館
6	12年2月1日(火)15:30~17:30	宝塚市立女性センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「憲法第9条が果たした役割」
	内容	日本国憲法第9条と日米新ガイドラインについて講演。 バーグ世界市民平和会議での宣言「公正な世界秩序のための10の基本原則」の第一番目に日本国憲法の第9条が高く評価され、政府が戦争を禁止する決議を採択すべしとある。外国ではこのように平和憲法が評価されているにもかかわらず、日本の内閣での解釈は相反する方向に進んでいる。 講師：富田宏治（関西学院大学）
第2回	テーマ	「ママさんボランティアのカリブ海奮戦記」
	内容	3人の子供を夫に託し、台風で被害を受けたカリブにある島国アンティグア・バーブーダーでの復興のボランティア活動の講演。この国では17世紀後半には大規模砂糖きび栽培を確立、英国の植民地で厳しい奴隷制をしかれていたが、近年独立国家となる。V.C.バードにより観光産業が繁栄し島民の暮らしが安定したが、HIV感染者が多く解決策に苦しみ、教育と予防を考えているがはかどらず、そのような指導もボランティアの仕事である。 講師：藤原真理子（WFWP世界女性平和連合）
第3回	テーマ	「在日として日本に暮らして」
	内容	「小さな歴史を後の世に伝えよう」鄭鴻永さんの歩んだ道を振り返って、民族差別を受け、日本人の同化政策で軍国主義教育を受けた少年時代のことを語る。宝塚に引越して一世の同胞と出会い、歴史を書き残さねばと思いつち、郷土史や市史にも登場しない宝塚の朝鮮人一世の人達から話を聞き、本にまとめる「歌劇の街のもうひとつの歴史」。 講師：鄭鴻永
第4回	テーマ	「平和の文化を女性から」
	内容	女性は多く平和活動にかかわって来た。平和への取り組みは様々あり、核兵器廃止、環境破壊中止等、長く困難な道のりではあるが、不可能ではない。私たち一人ひとりが平和に向かって動き出さねばならない。内面の平和だけでは世界平和をつくり出すことはできない。世界的な問題は見えないことが多く、絶望的になり暴力的になる。しかし個人の責任として行動することにより世界を平和に変えていく。 講師：ルース・M・グルーベル（関西学院大学）
第5回	テーマ	「戦場から平和への道のり」
	内容	総領事のお話をうかがう。長く虐げられていた歴史をもつヴェトナム。多くの民族が混在する国で常に外圧と闘うため団結してきた。フランスの植民地から独立、日本、中国からの侵略、ホーチミンによる独立運動、再びフランスの介入、南北の分断、ヴェトナム戦争。失った兵士も多数。その後の枯葉剤による後遺症。経済的な困難もあるが南北統一後は国家の発展に努力していると力説。 講師：ヴェトナム領事館
第6回	テーマ	「地球から地雷をなくそう」
	内容	「対人地雷」という兵器はなぜ悪魔の兵器であり、貧者の兵器なのか。地雷を踏むと体の一部をもぎ取られ動けなくなる。また、大変な代償にできるので貧乏な国でもいくらでもつくられる。 講師：目加田説子（地雷廃絶日本キャンペーン）

【受講者数】

34人（内修了者7人）

【受講者の主な意見】

- ・初めて聞く国の名前、そしてカリブと聞くときれいな海、観光地というイメージが浮かぶが、そこで暮らす人々の生活を感じ、また実際に行かれた方の行動を通して感じた。
- ・世界には、まだ私達の全然知らない社会があることがわかった。
- ・地雷の問題は、人道問題だということがわかった。

地域活動のネットワーク作り

宝塚市光が丘福祉活動推進委員会

代表：藤川 誠子

〒665-0015 宝塚市光が丘1-18-8

TEL (0797) 73-0547 FAX (0797) 74-7654



阪
神

【講座の目的・趣旨】

共通の課題が広がるとともに、地域での助け合いができる。

【日程・会場】

1	11年9月18日(土)13:30~17:00	光が丘自治会館
2	11年10月9日(土)10:00~12:00	光が丘自治会館
3	11年11月13日(土)10:00~12:00	光が丘自治会館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「お話しとふれあい喫茶へのお誘い」
	内容	日頃ボランティア活動をしている人達にボランティアの現場の話聞き、自分にできることを探る。 講師：藤川誠子他4名（光が丘福祉活動推進委員会）
第2回	テーマ	「地域活動とボランティア活動の関係」
	内容	宝塚市におけるボランティア活動の現状と地域内でのボランティア活動とのつながりについて考える。 講師：荒木澄美（宝塚市ボランティア活動センター）、藤川誠子（光が丘福祉活動推進委員会）
第3回	テーマ	「車いす・アイマスクで体験学習」
	内容	5人一組で、車いすに乗る人、押す人、アイマスクで介助する人、介助される人の体験学習をし、障害者に対する理解を深める。 講師：藤原隆文（宝塚外出介助の会、肢体障害者協会）、福井輝余子（宝塚外出介助の会）

【受講者数】

42人（内修了者3人）

【受講者の主な意見】

- ・地域のふれあいの密度を濃くする意味で、大変よかった。
- ・周囲がわかっての体験でも、アイマスクをすると大変不安だった。
- ・車いすに乗ってみて、乗ることの大変さを実際に体験できたことを、大切にしたい。

あなたもわたしもより楽しく

仁川団地自治会

代表：西 良子

〒665-0066 宝塚市仁川団地3-25-202

TEL (0798) 52-3546 FAX (0798) 52-3546



阪
神

【講座の目的・趣旨】

建替え対象団地になっているなかで、残りの団地生活を楽しく過そう。

【日程・会場】

1	11年9月29日(水)13:30~15:00	仁川団地集会所
2	11年11月27日(土)10:00~12:00	仁川団地集会所
3	12年2月11日(金)10:00~12:30	仁川団地集会所・集会所前広場

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「心のこもったお葬式について」
	内容	一人暮らしの方が心配している自分の死後について考える。 講師：伊勢谷高史（葉音工房）
第2回	テーマ	「民生委員さんとのつどい」
	内容	民生委員の現在の活動内容について話を聞く。また、ともに手芸などをしながら交流を深める。 講師：須山恵美子（宝塚市第一地区民生委員協議会）
第3回	テーマ	「健康講座と野外での工作や遊び」
	内容	体育指導員によるみんなの体操やウォーキングの指導と、工作や遊びなどを大人から子どもまで参加し、ともに楽しい時間を共有し、交流を深める。 講師：石澤ヒデ子（体育指導員）

【受講者数】

81人（内修了者5人）

【受講者の主な意見】

- ・お葬式は外見の見栄よりも心のこもった儀式が大切と思う。
- ・民生委員からいろいろな話が聞けてよかった。

心豊かな暮らしの為の 地域活動推進員講座

めふコープ委員会

代表：酒井富美子

〒665-0865 宝塚市寿町1-9
TEL (0797) 84-2105



阪
神

【講座の目的・趣旨】

人が幸せを感じるのは、自分が誰かの役に立ったり、何かを造る喜びを感じたりする時ではないでしょうか。それを経験したり、学んだりする場を地域の人々に提供できればと思います。

【日程・会場】

1	11年7月23日(金)10:30~14:30	コープめふ店組合員集会室
2	11年9月24日(金)10:30~12:30	コープめふ店組合員集会室
3	11年10月15日(金)10:30~12:00	コープめふ店組合員集会室
4	11年12月22日(水)10:30~13:00	コープめふ店組合員集会室
5	12年1月20日(木)14:00~15:30	コープめふ店組合員集会室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「地域の子育て」
	内容	料理実習をして、料理をグループのメンバーと手分けして作り、作る喜びと親が毎日してくれていることへの感謝を感じていただく。また、工作を通して同じく喜びや、日本玩具の美しさやメカニックなどところを知らしめる。 講師：佐藤加津子（コープ文化・広報部生活文化）、林小百合（めふコープ委員会）
第2回	テーマ	「家庭園芸」
	内容	狭い庭や室内でも、手軽に花で演出し、心豊かになる。花や苗を育て美しい花を咲かせるのは、大きな喜びである。そのための手軽に出来る寄せ植え講習。 講師：岡崎章子（グリーンネット）
第3回	テーマ	「豊かな老後の為に」
	内容	社会福祉法人協同の苑Kメゾンときめきの施設長武内伸泰氏を招き、介護の現状と介護保険について詳しく説明していただく。 講師：武内伸泰（Kメゾンときめき・社会福祉法人協同の苑施設長）
第4回	テーマ	「手づくりのお正月」
	内容	家庭で作れるお節料理、特別高級素材でなく、手軽に手に入る材料で家族を驚かせる。一味違うお正月を迎えるために、そんなお料理講習会。 講師：田邊哲子（料理研究家）
第5回	テーマ	「気になるコレステロール」
	内容	成人病検診などのデータから、いかに食生活を改善すべきか。 講師：聴壽喜一郎（きくなみ医院）

【受講者数】

88人（内修了者6人）

【受講者の主な意見】

- ・花の特徴をいろいろ教えてもらい、これからのガーデニングに参考になった。
- ・医療の現場からの話は現実的でよく理解でき、特に生活習慣病がつながっていることがよくわかった。

地域に根ざした仲間づくり

山本コープ委員会

代表：武藤 明子

〒665-0801 宝塚市花屋敷松ヶ丘1-1
TEL (0727) 57-3106 FAX (06) 6422-1166



阪
神

【講座の目的・趣旨】

近隣の人や地域の人達とのかかわりを深め
いろいろな講座を通じての仲間づくりと知識
を少し習得しながら、生活のことを考える。

【日程・会場】

1	11年10月8日(金)10:00~11:30	コープ山本組員集会室
2	11年11月8日(月)10:00~11:30	コープ山本組員集会室
3	11年11月29日(月)10:00~11:30	萩原台自治会館
4	12年1月31日(月)10:30~12:00	コープ山本組員集会室
5	12年2月28日(月)10:30~12:00	コープ山本組員集会室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「介護保険とは」
	内容	来年4月より実施される介護保険について、入門編ということで説明していただきました。宝塚市内の受講生が多かったので、宝塚市を中心に他市の情報などもとり入れて講義していただきました。資料も広報や発行のパンフを利用してのわかりやすい内容でした。10月より要介護認定がはじまったニュースなどもありタイムリーな講座でした。 講師：稲田敏子（コープ第1地区宝塚センターボランティアセンター）
第2回	テーマ	「花に親しむ」
	内容	花のもつ特性を知り、上手な植え方、育て方を実習をまじえての講座でした。 寄せ植えする時は、水の量を同じぐらい必要とする植物を選ぶなど、自分でするときのアドバイスをしていただきました。 講師：金岡武雄（株式会社錦松園）
第3回	テーマ	「花に親しむ」
	内容	肥料の与え方、土との比率、花をつけるときの注意など実習を交えての講座。 住宅地一戸建住宅の多い土地柄、とても好評でした。 講師：岡崎章子（グリーンネット宝塚）
第4回	テーマ	「食の安全を求めて」
	内容	コープの取り組んでいる安心、安全な食材、フードプランについて開発のコンセプトと概要説明、生産者の苦勞や組員の思いの伝わり方など、少し試食を交えた楽しい講座でした。 講師：有田洋子（コープこうべフードプランコーディネーター）
第5回	テーマ	「健康づくり・身体づくり」
	内容	太極拳の指導者による体験学習。 身体のあるちろちろにある“つぼ”のこと、太極拳の歴史的なこと、効果・効能を聞きながら身体を動かす。ゆっくりとした中にも汗ばむほどのこちよ運動になった。 講師：横山美津子（コープスポーツ）

【受講者数】

35人（内修了者4人）

【受講者の主な意見】

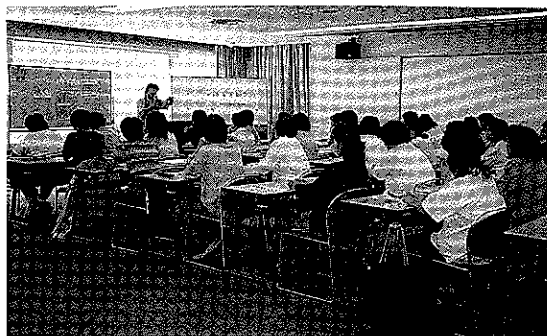
- ・ここまで高齢化が進むと介護保険の必要性が重要であることを再認識した。
- ・介護を必要とする人が現在周りにもいないので聞き流していたような情報であったが、いずれ自分自身にも必要なことと痛感した。
- ・有機栽培、無農薬栽培、減農薬栽培のことなどわかりやすく説明があり、よくわかり、フードプランの誕生と意義も理解できた。

地域活動のコツ

ワークショップ研究会

代表：阿部 薫

〒665-0847 宝塚市すみれが丘2-1-1-704
TEL (0797) 87-7912 FAX (0797) 87-7912



阪
神

【講座の目的・趣旨】

地域活動に取り組むにあたり、自分が何を目的として、どう行動をしたいのかを確認する作業から始め、仲間づくり、コミュニケーションのとり方につなげ、さらに地域づくりを通して共に学び、行動することの大切さと楽しさを、参加型学習の手法を使って学ぶ。

【日程・会場】

1	11年9月27日(月)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
2	11年9月27日(月)13:00~15:00	宝塚市立女性センター
3	11年10月25日(月)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
4	11年10月25日(月)13:00~15:00	宝塚市立女性センター
5	11年11月24日(水)10:00~11:30	宝塚市立女性センター
6	11年11月24日(水)11:45~13:15	宝塚市立女性センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「『自分』が好きですか」
	内容	二人一組での聴くためのワークショップ。 講師：金香百合（日本YWCA）
第2回	テーマ	「市民としての地域参加のために一ありのままの自分を表現する」
	内容	地域活動を進める時、自分からやりたいこと、感じていることを、率直に表現し、相手に聞くことが大切であり、決して、自分の推測で進めていってはいけないことを学ぶ。 講師：金香百合（日本YWCA）
第3回	テーマ	「仲間づくりⅠ」
	内容	人を援助する人々は、自己覚知と自己開示が大切で、相手に確認することが、地域活動のコツである。参加型体験学習のサイクルを学ぶ。 講師：金香百合（日本YWCA）
第4回	テーマ	「仲間づくりⅡ」
	内容	自分からまっているジェンダーバイアスを考え、自己の視点を変えてみる。 講師：金香百合（日本YWCA）
第5回	テーマ	「共に学び、動く地域づくりⅠ」
	内容	講座への参加動機や1~4回の講座の感想を聞くなかで、地域活動仲間づくりをする人の基本的姿勢で見失ってはいけない点を確認する。 講師：池住義憲（地球市民教育センター所長）
第6回	テーマ	「共に学び、動く地域づくりⅡ」
	内容	地域づくりにチャレンジする人が気をつけなければならないポイントを学ぶ。 講師：池住義憲（地球市民教育センター所長）

【受講者数】

47人（内修了者30人）

【受講者の主な意見】

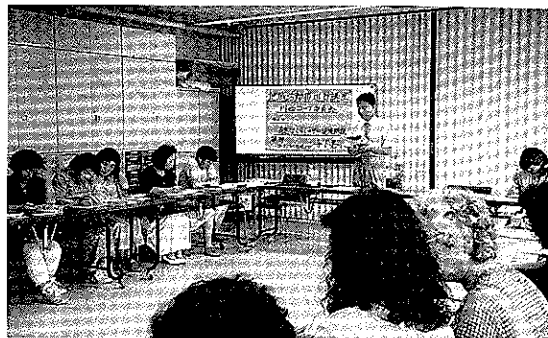
- ・ありのままを受け入れること、自分に対しても、相手（特に子ども）に対しても。難しいが、対話的關係を思い出す。
- ・心の栄養は、自分がもらうだけでなく、私も人にあげることができると思った。
- ・よい聴き手になりたいと思う。

21世紀のくらしを考える

川西コープ委員会

代表：吉田賀津子

〒666-0112 川西市大和西1-64-1
TEL (0727) 94-5501



阪
神

【講座の目的・趣旨】

地域の活性化をめざし、自主自発を目的とし、地域全体で取り組める活動推進のための学習をする。

【日程・会場】

1	11年9月7日(火)13:30~15:00	コープうねの店組合員集会室
2	11年11月9日(火)14:00~15:30	コープうねの店組合員集会室
3	12年2月8日(火)13:30~15:00	コープうねの店組合員集会室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「身近なくらしの環境問題」
	内容	身近なくらしの中のゴミ問題と資源有効利用について考える。 講師：寺下晃司（コープこうべ環境活動部）
第2回	テーマ	「フードプランの現状と未来」
	内容	食の安全、安心についてのしくみと現状と、今後の経済循環に果たす役割について考える。 講師：岩崎登（コープこうべ生鮮食品部）
第3回	テーマ	「福祉の取り組みの中での介護問題」
	内容	介護保険制度についての取り組み問題について考える。 講師：稲田敏子（コープこうべ福祉ボランティアセンター）

【受講者数】

9人（内修了者0人）

【受講者の主な意見】

- ・難しい話をわかりやすく説明してくれた。
- ・生産者だけでなく、消費者も努力が必要だと思う。

介護保険制度の幕開け 「みんなで考えよう」

川西コミュニティケア研究会

代表：高木 玲子

〒666-0142 川西市清和台東5-1-4

TEL (0727) 99-1008 FAX (0727) 99-1008



阪
神

【講座の目的・趣旨】

家族介護のあり方を通して、地域住民が住民同士で支え合うことのできるシステムづくり。

高齢者問題は、自分自身の問題としてとらえることの大切を介護の実習を通して考えてみる。

【日程・会場】

1	11年7月24日(土)13:30~16:30	女性センター視聴覚室(川西市丸の内町)
2	11年8月23日(月)13:30~15:30	ぬくもりの家(川西市清和台)
3	11年9月13日(月)13:30~15:30	ぬくもりの家(川西市清和台)
4	11年9月27日(月)13:30~15:30	川西保健センター
5	11年10月11日(月)13:30~15:30	ぬくもりの家(川西市清和台)
6	11年11月8日(月)9:00~16:00	県立リハビリセンター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「介護保険の幕開け みんなで考えよう」 「介護、家族ケアから地域ケアへ」
	内容	介護問題。仕事と介護。家族の介護の限界を考える。 講師：市川禮子(あしや喜楽苑)
第2回	テーマ	「ボランティア講座(介護教室) 素人の私にもできる地域での助け合い」
	内容	地域での支え合いシステムづくり。高齢者や障害者の心理と体のしくみ。 講師：森上淑美(社会福祉協議会)
第3回	テーマ	「車いすのしくみと車いす介助(実習と講義)で生命を守る」
	内容	乗る(利用する人)側と乗せる側(ボランティア)とのコミュニケーションのとり方。 講師：車イス介助を学ぶ会(社会福祉協議会ボランティアセンター)
第4回	テーマ	「介護実習 高齢者のためのあそびリテーション(レクリエーション)」
	内容	あそび=レクリエーションを通しての機能の回復と脳の活性化。 講師：川西市保健センター
第5回	テーマ	「介護実習 障害老人のための作業療法を学ぶ」
	内容	作業療法士による講義 講師：カン パクチョン、蔵所美和(協立温泉リハビリセンター)
第6回	テーマ	「交流バスツアー 仲間づくり」
	内容	・県立リハビリセンター 見学と介護機器体験学習 ・フルーツフラワーパーク交流会 講師：高木玲子(ぬくもりの家施設長)

【受講者数】

37人(内修了者26人)

【受講者の主な意見】

・なし

お父さんの料理教室

川西コミュニティケア研究会

代表：高木 玲子

〒666-0142 川西市清和台東5-1-4
TEL (0727) 99-1008 FAX (0727) 99-1008



阪
神

【講座の目的・趣旨】

男性参加が切望される今、「まず、料理から楽しく始めよう!」を理念に、日本の食文化の素晴らしさの再発見と男性の存在感の再発見を目指して、一人暮らしになっても3食きちんと食べれる習慣づくりを行う。

【日程・会場】

1	11年8月29日(日)10:00~14:00	ぬくもりの家(川西市清和台)
2	11年9月12日(日)10:00~14:00	ぬくもりの家(川西市清和台)
3	11年9月26日(日)10:00~16:00	立杭陶の里(篠山市)
4	11年10月16日(日)10:00~14:00	ぬくもりの家(川西市清和台)

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「日本の伝統料理と高齢者にやさしいヘルシー料理」
	内容	包丁の使い方、日本古来の野菜を使った筑前煮や正月料理をつくる。 講師：重倉克光（料理研究家）
第2回	テーマ	「凝った料理の材料の使い分け、パーティー料理、行楽弁当」
	内容	季節の食材等を使い分けて、幅広い料理をつくる。 講師：重倉克光（料理研究家）
第3回	テーマ	「自分でつくった器に料理を盛りつけよう（器づくり体験）」
	内容	土ひねりを体験しながら、一つの器づくりに夢を託す。 講師：重倉克光（料理研究家）
第4回	テーマ	「産地直送の旬の食材を使って賞味会」
	内容	魚市場で見つけたクエを使って料理する。 講師：重倉克光（料理研究家）

【受講者数】

8人（内修了者8人）

【受講者の主な意見】

なし

障害者スポーツの理解と普及 —誰もが街に住み続ける為に—

川西レクリエーション協会

代表：曾根 千衣

〒666-0152 川西市丸山台2-1-13

TEL (0727) 94-1257 FAX (0727) 94-1257



阪
神

【講座の目的・趣旨】

生きる意欲、楽しみにつながるスポーツ活動を通して、交流の機会を持ち、生活の中にスポーツ活動を根づかせ、真のバリアフリーを実践する。

【日程・会場】

1	11年10月16日(土)13:00~15:00	川西市市民温水プール
2	11年10月21日(木)19:00~21:00	川西市総合体育館
3	11年10月29日(金)12:30~14:00	川西市総合体育館
4	11年10月29日(金)14:15~15:45	川西市総合体育館
5	11年10月31日(日)13:00~14:30	川西市総合体育館
6	11年10月31日(日)15:00~16:30	川西市総合体育館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「知的障害者の体操とプール遊びの補助ボランティア体験」
	内容	・軽運動室で準備体操を兼ねた体操、レクダンス、ゲーム。・専用レーンでのプール遊び、水泳の補助。 講師：足立双葉（伊丹市体育指導員）
第2回	テーマ	「障害者スポーツ体験—ボッチャ、盲人卓球など—」
	内容	講義のあと、実技指導。 講師：福岡昇（尼崎市総合福祉センター）
第3回	テーマ	「障害者が地域に住み続ける為には」
	内容	ビデオに従って、知的作業やホームの様子を講義。 講師：勝井操（出発のなかまの会）
第4回	テーマ	「障害者が地域に住み続ける為には」
	内容	ダウン症の講師が、自分の一人暮らしについて、具体的に指導員との対話形式で話をする。 講師：勝井操（出発のなかまの会）
第5回	テーマ	「伴走・伴歩のやり方・盲導犬の接し方」
	内容	伴走協会の設立経緯、現況の話のあと、伴走・伴歩等の講義。 講師：柳尚武（兵庫県伴走者協会）
第6回	テーマ	「伴走・伴歩のやり方、盲人スポーツ」
	内容	パディを組んで、伴走・伴歩、盲人バレーの実践。 講師：柳尚武（兵庫県伴走者協会）

【受講者数】

39人（内修了者18人）

【受講者の主な意見】

- ・実践的でよかった。
- ・話が具体的でよかった。
- ・現場で働いている人の声が聞けてよかった。

介護サービスの現状学習講座

高齢福祉をすすめる市民ネットワーク川西

代表：滝 純子

〒666-0025 川西市加茂1-9-7 (副代表：白崎邦男)
TEL (0727) 58-2247 FAX (0727) 58-2247



阪
神

【講座の目的・趣旨】

介護保険の基本理念の一つとして、介護サービスの自己選択がうたわれている。どのようなサービスをどの状態の時、どのように受けられるのか、実際の介護サービス現場を通して学習していく。冊子「介護サービス現場のガイドブック」制作を最終目的としている。

【日程・会場】

1	11年9月8日(水)13:00~15:00	中央公民館
2	11年10月7日(木)13:00~15:00	清和苑
3	11年11月11日(木)13:00~15:00	ウェルハウス川西
4	11年12月2日(木)13:00~15:00	中央公民館
5	12年1月13日(木)13:00~15:00	デイルームひだまり
6	12年2月3日(木)13:00~15:00	女性センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「介護保険の現状を知ろう」
	内容	「介護保険の現状」と題して、申請手続き等の解説、問題点について認定の内容、サービス内容、保険料等の情報交換 講師：谷向郁代（ケアマネージャー）
第2回	テーマ	「老人福祉施設の現状を知ろう」
	内容	施設の概要、入居状況、介護保険の対応についての説明 施設見学 講師：藤澤真知子（清和苑苑長）
第3回	テーマ	「老人保健施設の現状を知ろう」
	内容	施設の概要、利用状況の説明 施設見学 講師：上農哲朗（ウェルハウス川西医師）
第4回	テーマ	「市民による在宅サービス活動を知ろう」
	内容	「さわやかサービス北摂」代表より、非営利有償ボランティアとしての設立動機、活動内容について利用方法等の情報交換 講師：久恒千里（さわやかサービス北摂代表）
第5回	テーマ	「市民の運営によるグループホームを知ろう」
	内容	施設、利用方法の説明 「老後をどこでどのように暮らしたいか」をテーマに意見交換 講師：滝純子（デイルームひだまり代表）
第6回	テーマ	「冊子「川西市の介護サービスガイドブック」を作ろう」
	内容	介護保険の最新情報、各施設の調査情報についての報告 作成する冊子の内容、項目表現等について意見交換 冊子の作成 講師：谷向郁代（ケアマネージャー）

【受講者数】

69人（内修了者23人）

【受講者の主な意見】

- ・介護保険について詳しく説明していただいてよくわかった。
- ・川西のことが全然わからなかったが、講座に参加して少しずつ理解できるようになった。

私たちの暮らし再点検講座

ココロン川西

代表：上馬 勇

〒666-8501 川西市中央町12-1 川西市コミュニティ課内
TEL (0727) 40-1105 FAX (0727) 40-1322



阪
神

【講座の目的・趣旨】

地球規模の環境問題を身近な暮らしという視点から見直す。

【日程・会場】

1	11年10月15日(金)13:00~15:00	川西市女性センター
2	11年10月22日(金)13:00~15:00	川西市女性センター
3	11年10月29日(金)13:00~15:00	川西市女性センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「何でもリサイクル～家庭のゴミ減量大作戦」
	内容	①リサイクルやゴミ減量に関する市の取り組み説明。一人ひとりができるゴミ提案。②牛乳パックを使ったティッシュケースづくり。 講師：北野紀子・木村時子（川西市環境事業部総務課）、堂見和子
第2回	テーマ	「ゴミ分別の達人になろう！」
	内容	①紙芝居を使って、ゴミ分別をわかりやすく解説。ゴミ分別クイズで楽しみながら学習。②ヒモを使ったヘビづくり。 講師：北野紀子・木村時子（川西市環境事業部総務課）
第3回	テーマ	「わがまち探検～環境にやさしい商店をさがせ！」
	内容	・グループに分かれ、商店街で過剰包装や再生品、エコマークなどをチェック。 ・グループの意見発表。 ・講師による販売者側の環境への取り組みの講義。 講師：寺下晃司（コープこうべ）、白土典子（宝塚コープ福祉ボランティアセンター）

【受講者数】

24人（内修了者4人）

【受講者の主な意見】

- ・ゴミ分別はとても参考になった。
- ・資料がしっかりしていたので、難しい話も意外に理解できた。
- ・無農薬についての話も聞きたい。

地域で育てよう、子どものころ

ココロン川西

代表：上馬 勇

〒666-8501 川西市中央町12-1 川西市役所コミュニティ課
TEL (0727) 40-1105 FAX (0727) 40-1322



阪
神

【講座の目的・趣旨】

子育てを親任せ、学校任せにせず、地域をあげて取り組むことが大切。遊びの要素をとり入れて世代間交流を図る。

【日程・会場】

1	12年2月7日(月)10:00~12:00	川西市女性センター
2	12年2月12日(土)10:00~13:00	中央公民館
3	12年2月20日(日)10:00~12:00	ドラゴンランド

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「子どもとの上手なつきあい方」
	内容	子どもをウエルビーイング(福祉)の視点でとらえ、発達段階を認識して子育てをする必要性を解説。後半は、グループに分かれて参加者が自分の子供時代の体験を発表。世代で異なる子ども像や子育てなどを語り合った。 講師：曾根千衣(川西レクリエーション協会)
第2回	テーマ	「親子で楽しむクッキング」
	内容	「ひなずし」と「洋梨のシャルロット」という2本立てのせいとか、時間に追われ気味ではあったが、イキイキと楽しそうに子どもたちが調理に取り組み、大人がそれをサポート。試食では、ワイワイとおいしさを競い合い盛り上がった。 講師：越智久美子、小黒美代子(ココロン川西)
第3回	テーマ	「自然は楽しい学びの場」
	内容	雨と厳冬のため、申込者の半数以下の参加で、子どもも少なく残念だったが、高架下を利用し、何とかいろいろなゲームを楽しむことができた。子どもにとっては遊びを通して地域の大人と接するという貴重な経験になったと考える。 講師：柴田いづみ(阪神青少年本部青少年活動コーディネーター)、佐野岳章(ボーイスカウト)、佐藤恵美子(保母)、大江このみ(グループ「かぶとむし」)

【受講者数】

45人(内修了者1人)

【受講者の主な意見】

なし

いきいき生活講座

社会福祉法人三田市社会福祉協議会

代表：池田 敏男

〒669-1514 三田市川除675

TEL (0795) 59-6366 FAX (0795) 59-5946



阪
神

【講座の目的・趣旨】

復興住宅において住民同士の相互の見守りやたすけあいなど誰でも暮らせるコミュニティの形成を目的に開催する。

【日程・会場】

1	11年8月9日(月)13:30~15:30	フラワータウン市民センター
2	11年8月16日(月)13:30~15:30	フラワータウン市民センター
3	11年8月23日(月)13:30~15:30	フラワータウン市民センター
4	11年8月30日(月)9:00~12:00	永沢寺そば道場
5	11年8月30日(月)13:30~15:30	特別養護老人ホームさんすい園
6	11年9月6日(月)13:30~15:30	フラワータウン市民センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「三田の歴史を知ろう」
	内容	三田に古くから伝わる民話という方向から「さんだみんわまつぶ」を資料に三田の歴史を学んでいただいた。 講師：前田昭二（郷土史家、文化財保護委員）
第2回	テーマ	「家庭での介護方法を学ぼう」
	内容	ホームヘルパーの仕事内容について、講話とビデオで説明。その後実際にいすからベッドへの移動方法や体位変換などを参加者に体験していただいた。 講師：塚本幸子（社会福祉法人三田市社会福祉協議会）
第3回	テーマ	「もしものときに役立つ応急手当」
	内容	三田市消防署の説明。救命に必要な応急手当のビデオを見た後、心肺蘇生法の手順を人形を使って実習していただいた。 講師：西本義則（三田市消防署）
第4回	テーマ	「三田の文化を体験しよう」
	内容	三田市内で栽培したそば粉を使用し、4人1グループで二八そばを打っていただいた。 講師：和田良三（永沢寺そば道場）
第5回	テーマ	「高齢者施設の見学」
	内容	特別養護老人ホーム、軽費老人ホームの説明を聞いた後、施設内（居室、お風呂、トイレ等）を見学していただいた。 講師：坊重男（特別養護老人ホームさんすい園）
第6回	テーマ	「地域で安心して生活するために」
	内容	地域の皆様が健康にすごせるように近所のお年寄等に声かけ活動を行っている、さんだ愛育班の活動報告を聞いた後、参加者を3グループにわけ、「今私たちにできることは何か」をテーマに意見交換を行った。各グループには生活復興相談員、健康アドバイザー、情報サポーターにアドバイザーとして参加していただいた。 講師：森西邦子（さんだ愛育班）

【受講者数】

28人（内修了者22人）

【受講者の主な意見】

- ・三田の民話、介護となかなか体験できにくいことを体験できた。
- ・三田の街に早くとけこめるように自分に出来ることがあれば手伝っていきたく思った。
- ・病弱なため、緊急時の対応について消防署等は参考になった。

播 磨 地 域

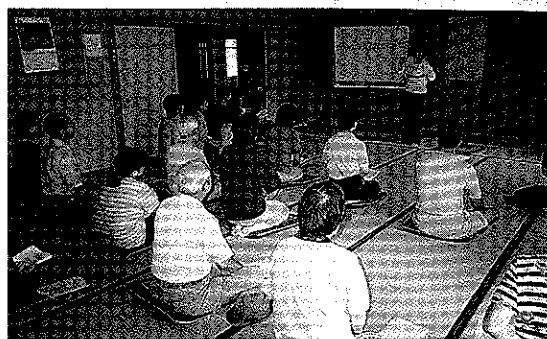
グループ・団体名	代表者名	講座タイトル	講義回数	開催場所	ページ
明石気功研究会	赤崎辰男	らくらく気功で健康づくり	6	明石市	116
安心して老いるために91-Xの会	森田洋子	この町で自分らしく生きるために [PART2] 住まい方は生き方	6	明石市	117
安心して老いるために91-Xの会	森田洋子	この町で自分らしく生きるために [PART3] 地域で生きる	6	明石市	118
食カレッジ・あかし	石上幸子	食生活を通じて仲間づくり	6	明石市	119
イーブンネットかこがわ	八木多喜子	女も男も住みよい町に	6	加古川市	120
地球が学校ネットワークセンター	児島一裕	グローバルネットワークキング	5	高砂市	121
多文化共生センター・神戸	吉富志津代	外国人コミュニティとの医療相談会を実現するために	6	姫路市	122

らくらく気功で健康づくり

明石気功研究会

代表：赤崎 辰男

〒673-0862 明石市松が丘5-1-5-192
TEL (078) 917-5018 FAX (078) 917-5018



播
磨

【講座の目的・趣旨】

やさしい気功とイメージトレーニングでからだところをリラックスし、健康づくりと人とのコミュニケーションを深め仲間づくりをする。

【日程・会場】

1	11年9月28日(火)13:30~15:30	明石市立中央公民館
2	11年10月12日(火)13:30~15:30	明石市立中央公民館
3	11年10月26日(火)13:30~15:30	明石市立中央公民館
4	11年11月9日(火)13:30~15:30	明石市立中央公民館
5	11年11月30日(火)13:30~15:30	明石市立中央公民館
6	11年12月7日(火)13:30~15:30	明石市立中央公民館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「気功入門」
	内容	気功の基本的な理解とからだほぐしの実習。 講師：山本典子（瑞桃の会・春風気功教室）、赤崎辰男（明石気功研究会）
第2回	テーマ	「からだところのリラックス」
	内容	気功基礎知識・松静自然についての講義と気功実習。 講師：山本典子（瑞桃の会・春風気功教室）、赤崎辰男（明石気功研究会）
第3回	テーマ	「音と光のイメージ法」
	内容	より深いリラックスのためのイメージ法。気功指導者になるには。グループ作りのために。気功実習。 講師：山本典子（瑞桃の会・春風気功教室）、赤崎辰男（明石気功研究会）
第4回	テーマ	「気・ヒーリングアーツ」
	内容	気功の健康効果と脳の開発と気功についての講義と気功実習。 講師：山本典子（瑞桃の会・春風気功教室）、赤崎辰男（明石気功研究会）
第5回	テーマ	「気功指導者の心構え」
	内容	気功練習上の注意点についての講義と気功実習。 講師：山本典子（瑞桃の会・春風気功教室）、赤崎辰男（明石気功研究会）
第6回	テーマ	「グループづくり」
	内容	復興住宅でのコミュニケーションづくりの取り組みについての講義と気功実習。 講師：山本典子（瑞桃の会・春風気功教室）、赤崎辰男（明石気功研究会）

【受講者数】

21人（内修了者17人）

【受講者の主な意見】

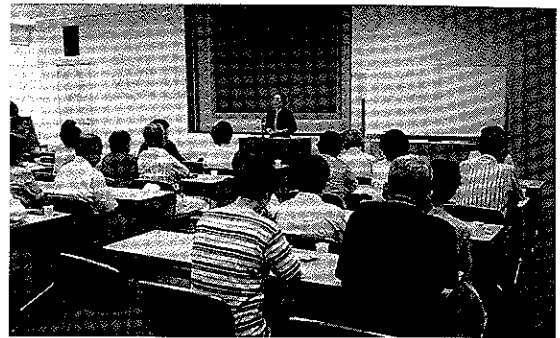
- ・わかりやすく、親しみ易く、楽しく学ぶことが出来た。
- ・気功を通してリラックス出来る時間ができたことが良かったです。今後も気功を勉強していきたい。
- ・団体の中で伝えるのは難しいが、友人知人等に少しずつ伝えることは出来る。

この町で自分らしく生きるために 〔Part 2〕住まい方は生き方

安心して老いるために91-Xの会

代表：森田洋子

〒674-0081 明石市魚住町錦が丘1-16-40
TEL (078) 947-4401 FAX (078) 947-4401



【講座の目的・趣旨】

明石の町で自分らしく生き、老いて死んでいくことを共に考える。住まい方の知識を学び、映像、体験談と合わせ、それぞれの老いと看取りを互いに話し合う中から住まい方、生き方を学ぶ。

【日程・会場】

1	11年9月11日(土)13:30~15:00	産業交流センター
2	11年9月11日(土)15:10~16:40	産業交流センター
3	11年9月18日(土)13:30~15:00	産業交流センター
4	11年9月25日(土)13:30~15:00	産業交流センター
5	11年9月25日(土)15:10~16:40	産業交流センター
6	11年10月2日(土)13:30~15:00	産業交流センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「終の住処を考える」
	内容	特養、老健、シルバー等、様々なタイプの高齢者の住まいを紹介し、終の住処をどう選ぶかを考える。 講師：衣川哲夫（あしや喜楽苑副施設長）
第2回	テーマ	「シルバーハウジングをのぞいてみよう」
	内容	シルバーハウジングでの生活の様子を撮ったビデオを見て、終の住処について話し合う。 講師：大園満子（明石ホームケア協会代表）
第3回	テーマ	「みっちゃん、遊んできたよ～私と母の住まい変遷物語」
	内容	痴呆の夫を看取り、シルバーハウジングで一人住まいをするに至った母と娘のてんやわんやを語る。 講師：大園満子（明石ホームケア協会代表）
第4回	テーマ	「仲間づくりにチャレンジ～昼食友の会から寝たきり友の会まで」
	内容	高齢期の「自立生活」を考える。 講師：岩堂美智子（大阪市立大学教授）
第5回	テーマ	「こんな仲間、あんな仲間」
	内容	参加者それぞれが、今持っている仲間、これから持ちたい仲間について話し合う。 講師：田坂美代子（魚住フリーマーケットの会）
第6回	テーマ	「老いと看取り、私の場合～気軽に語ろう失敗談、成功談」
	内容	自らの老いについて、体験を聞いた上で、2グループに別れて、経験談を学習する。 講師：片山信男

【受講者数】

75人（内修了者31人）

【受講者の主な意見】

- ・人と人の出会いから全てが始まるとわかり、引っ込み思案の私にとって素晴らしいひとときだった。
- ・地域で何かするときは、あまり構えずに自然にとけこんでいけばよいということがわかった。
- ・皆様それぞれいろんな悩みを持ちながらも、地域で頑張っている話を伺えてとても参考になった。

この町で自分らしく生きるために 〔part 3〕 地域で生きる

安心して老いるために91-Xの会

代表：森田 洋子

〒674-0081 明石市魚住町錦が丘1丁目16-40
TEL (078) 947-4401 FAX (078) 947-4401



播
磨

【講座の目的・趣旨】

明石の町で自分らしく生き、老いて死んでいくことをともに考える。

地域の中で様々な活動を実際にされている方々の話を伺う。

また誰が介護を担うべきか、世間的な常識を検証し、明石では何が必要か、自分には何ができるかを話し合う。

【日程・会場】

1	12年2月5日(土)13:30~15:00	産業交流センター
2	12年2月5日(土)15:10~16:40	産業交流センター
3	12年2月12日(土)13:30~16:00	産業交流センター
4	12年2月20日(日)13:30~16:00	産業交流センター
5	12年2月26日(土)13:30~15:00	産業交流センター
6	12年2月26日(土)15:10~16:40	産業交流センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「誰が介護を担うのか～介護の現場から～」
	内容	誰が介護することが介護される者にとって幸せかを話し合いながら、地域としてはどうあるべきかを考える。 講師：真辺一範（おおくら在宅介護支援センターソーシャルワーカー）
第2回	テーマ	「介護保険は万能か？」
	内容	いよいよ介護保険がスタート。 講師：真辺一範（おおくら在宅介護支援センターソーシャルワーカー）
第3回	テーマ	「世間の常識・非常識～介護の経済学」
	内容	親やパートナーの介護を誰が担うのか？いわゆる世間の常識ではなく、経済学の視点で捉えなおす。 講師：石塚道子（お茶の水女子大学教授）
第4回	テーマ	「血縁よりも知縁と地縁～高齢期を地域の中で生きるために」
	内容	コミュニティづくりのために私費で開設した「里の家」の様子。また保健婦、妻、母、それぞれの立場から高齢期の生き方を考える。 講師：赤松彰子（オシャベリルーム「里の家」主宰）
第5回	テーマ	「いきいきわくわく・この指とまれ」
	内容	地域でのネットワークづくりに取り組んでいる体験を聞き、自分にできることを考える。 講師：土井圭子（コミュニティネットワーク協会）
第6回	テーマ	「親切を組織する～福祉力豊かな地域をめざして」
	内容	家事などのサービスを有償で行っているグループの活動状況を聞き、地域の福祉力について学ぶ。 講師：大園満子（明石ホームケア協会）

【受講者数】

90人（内修了者26人）

【受講者の主な意見】

- ・介護保険の手続きについて、わからない事があったので、ちょうど話が聞けて非常に参考になった。
- ・自分のこれからの老い方、また夫に対しての考え方が変わった。
- ・介護される立場になった時の心構えについて、今後ボランティア活動をしながら考えていきたい。

食生活を通じて仲間づくり

食カレッジ・あかし

代表：石上 幸子

〒673-0862 明石市松が丘4-3-7-103

TEL (078) 911-7359



【講座の目的・趣旨】

健全な食生活に関するあらゆる情報を提供し、実習をも含めコミュニケーションを図る。

【日程・会場】

1	11年9月20日(月)10:00~12:00	サンピア明石
2	11年10月29日(金)10:00~12:00	明石市立保健センター
3	11年11月15日(月)10:00~12:00	明石市立保健センター
4	11年11月29日(月)10:00~12:00	明石市立保健センター
5	11年12月17日(金)10:00~12:00	明石市立保健センター
6	12年1月17日(月)13:30~15:30	サンピア明石

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「食生活と環境ホルモン」
	内容	80%~90%は食物を通じて体内に入る環境ホルモンを主に食の安全性の学習。 講師：伊藤潤子（コープこうべ理事）
第2回	テーマ	「こどものお弁当を考える」
	内容	栄養バランス・調理時間・衛生面を中心に、おいしく・楽しいお弁当作りの講義と実習。 講師：要ヒサエ（食のおしゃれ工房主宰）
第3回	テーマ	「お年寄りにやさしい食事作り」
	内容	1人~2人分の少量の調理の材料の使い回しと、カロリー・消化・食べやすさ等を考慮した調理実習。 講師：大石鈴子（食カレッジ・あかし）
第4回	テーマ	「乾物・缶詰を使ったメニュー」
	内容	万に備えた保存食品を入れ替える時に重宝する献立の実習。 講師：永井三智子（食カレッジ・あかし）
第5回	テーマ	「盛りつけ・彩りの工夫（おしゃれな食卓を楽しむ）」
	内容	素材の色を生かし、器の中に季節感を盛りつけるコツを学ぶ。 講師：要ヒサエ（食のおしゃれ工房主宰）
第6回	テーマ	「ワインを楽しむ」
	内容	ワインの歴史・起源・種類等及びテーブルコーディネート等を学び、今後のネットワークを強める。 講師：下内美鈴（(有) シャンティアアカデミー代表）

【受講者数】

37人（内修了者27人）

【受講者の主な意見】

- ・変化があり興味ある講座で、とても楽しく受講できた。
- ・とてもいい勉強をさせていただいた。
- ・いい雰囲気の中で、とてもよかったと思う。

女も男も住みよい町に

イーブネットかこがわ

代表：八木多喜子

〒675-0057 加古川市東神吉町神吉425-8
TEL (0794) 32-9350 FAX (0794) 32-9350



播
磨

【講座の目的・趣旨】

女性問題、男女共同参画社会にむけての課題を考え、女性も男性も共に住みやすい地域を目指して活動する、地域活動推進員を育てる。

【日程・会場】

1	11年9月29日(水)13:30~15:30	加古川青少年女性センター
2	11年10月6日(水)13:30~15:30	加古川青少年女性センター
3	11年10月20日(水)13:30~15:30	加古川青少年女性センター
4	11年11月10日(水)10:00~16:30	宝塚市立女性センター・エル
5	11年11月17日(水)13:30~15:30	加古川青少年女性センター
6	11年12月1日(水)13:30~15:30	加古川青少年女性センター

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「くらしの中のジェンダー」
	内容	子育て、夫婦、介護、町内会、冠婚葬祭のなかの女と男、ドメスティックバイオレンスの講義。 講師：入江一恵（元兵庫女子短期大学教授）
第2回	テーマ	「教育の中にひそむジェンダー」
	内容	家庭科男女共修への歩み、一見平等に見える学校の中の見えないカリキュラム、社会教育の中のジェンダー、ノルウエーのジェンダーフリー教育の講義。 講師：入江一恵（元兵庫女子短期大学教授）
第3回	テーマ	「友だちづくりのコツ —アサーションのワーカー—」
	内容	よりよい人間関係をむすぶための実習。 講師：水田恵美（コウエンカレッジすべーす逢主宰）
第4回	テーマ	「他市視察」
	内容	県立人と自然の博物館、宝塚市立女性センターの視察。宝塚市の地域活動の状況、推進への取り組みについて学ぶ。 講師：———
第5回	テーマ	「女性が働くということ」
	内容	女性労働者のV字型曲線の問題点、セクシュアル・ハラスメント、年金、税制、アンパイドワーク、法律改正、ファミリーバイオレンスの講義。 講師：入江一恵（元兵庫女子短期大学教授）
第6回	テーマ	「地域で男女共同参画社会をつくるには」
	内容	情報収集、発信、すみやすい町づくりの講義。 講師：入江一恵（元兵庫女子短期大学教授）

【受講者数】

30人（内修了者22人）

【受講者の主な意見】

- ・知らなかった知識も増え、大変わかりやすく、勉強になった。
- ・家庭、社会での自分の立場を考えるいい機会になった。
- ・男女共同参画社会の実現に尽力したい。

グローバルネットワークワーキング

地球が学校ネットワークセンター

代表：児島 一裕

〒676-0041 高砂市高砂町今津町525-3
TEL (0794) 42-1473 FAX (0794) 42-1473



【講座の目的・趣旨】

地球上に今、生きている人間として、できる事は何なのか、しなければならない事は何なのかを一人一人が考える。

【日程・会場】

1	11年7月20日(火)15:00~17:00	高砂市勤労会館
2	11年7月21日(水)13:00~15:00	えにし療
3	11年9月24日(金)19:00~22:00	青年の家
4	11年9月25日(土)10:00~12:00	青年の家
5	11年9月26日(日)10:00~12:00	青年の家

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「ことばの声を聞きましょう！」
	内容	「感謝」と「謙虚さ」から発せられた言葉は、困りの状況をより良いものに変化させていく力を持っていることを学ぶ。 講師：小林正観（「うたし会」主宰）
第2回	テーマ	「子どもの心の声を聞きましょう！」
	内容	脳障害を持って生まれた流奈君とドーマン方による日々の訓練を紹介。動けない、しゃべれない流奈君が、文字盤を使ってコミュニケーションをとり、そのメッセージを伝えてもらう。 講師：日本千史（想ふ月事務局）
第3回	テーマ	「地球の声を聞きましょう！」
	内容	地球に生物が長く生きる為の環境を作る知恵と技術の講義と天体観察。 講師：木内鶴彦（彗星搜索家）
第4回	テーマ	「体の声を聞きましょう！」
	内容	ヨガ、整体、快医学、気功などの体操をとり入れ、アレンジし、体ほぐしをする。 講師：山本清子（舞踏家）
第5回	テーマ	「心の声を聞きましょう！」
	内容	どんな立場の人でも、集い、助け合い、生きていく場所にするために学ぶ。 講師：西野博之（フリースクールたまりば）

【受講者数】

16人（内修了者16人）

【受講者の主な意見】

- ・今日の「今」という瞬間を、いかに最大限「幸せ」に生きることが大切であるかを感じた。
- ・親の行動ひとつで、子どもの心も性格も変わるんだな思った。
- ・枠にはまらず、自由になって自分の感じることを信じれば、道は拓かれると思った。
- ・本当にリラックスして体の力をぬくと、ウソのように気持ちがいい。

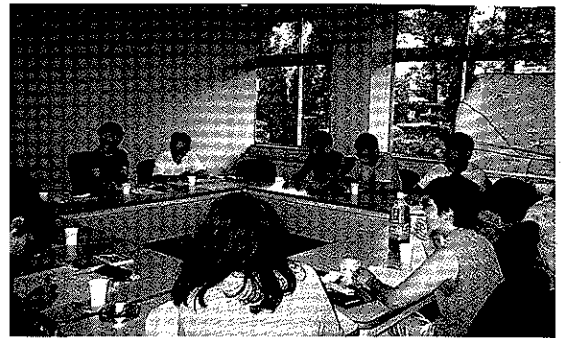
播
磨

外国人コミュニティとの 医療相談会を実現するために

多文化共生センター・神戸

代表：吉富志津代

〒650-0011 神戸市中央区下山手通2-12-26藤本ビル4B
TEL (078) 326-7888 FAX (078) 326-7890



播
磨

【講座の目的・趣旨】

震災直後、地域で暮らす外国人が抱える医療保健に関する問題が明らかになり、これまでの医療相談会の経験から地域レベルの活動こそが外国人コミュニティのエンパワメント（力づけ）となることが明らかになった。本講座ではブラジル人たちが増えている姫路市内において、医療相談のノウハウを学び実行に移すまでをフィールドワークやワークショップを盛り込み、楽しみながら地域の身近な多様性を体感することにより、課題を発見し地域で活動する人が増えることを目的としている。

【日程・会場】

1	11年7月20日(火)15:00~17:00	姫路工業大学
2	11年8月22日(日)13:30~16:30	姫路カトリック教会
3	11年9月15日(水)11:00~16:00	姫路カトリック教会
4	11年10月9日(土)14:00~16:00	姫路工業大学
5	11年10月24日(日)12:00~17:00	姫路カトリック教会
6	11年11月3日(水)14:00~16:00	姫路市民会館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「外国人コミュニティとの多言語医療相談会の概要」
	内容	約3年前より西明石で南米人向けの医療相談会を行ってきた日系ブラジル人の講師の話聞いた。明石から加古川、姫路地域のブラジル人やペルー人たちの状況、問題の説明を受けた。また、外国人からみた医療相談会の問題点や課題についてもアドバイスを受けた。 講師：エディソン佃敏光（明石ブラジル人コミュニティリーダー）
第2回	テーマ	「地域の多文化スポットの発見とニーズ調査（フィールドワーク）」
	内容	レクチャーおよびフィールドワークを実施。南米人向けレストランやカトリック教会などに実際に足を運び、地域の多様性を感じることから始めた。また、地域の外国人が医療や保健に関するどのような問題を抱えているか、実際に聞き取りを行い、医療相談会のニーズの調査を行った。 講師：阿久澤真理子（姫路工業大学講師）
第3回	テーマ	「医療相談会の宣伝とアウトリーチの実践（フィールドワーク）」
	内容	姫路カトリック教会の協力を得、医療相談会実施のための宣伝およびアウトリーチを加西市や龍野市などの主に皮革工場や山中の工場へチラシを配りに行き、外国人の状況をさらに深く把握することができた。 講師：渋谷文生（民間ボランティア団体「ひめじ発世界」）
第4回	テーマ	「医療相談会シミュレーション」
	内容	医療相談会の事前準備、勉強会を行った。当日の受付から相談、実施までをそれぞれの役割にわかれ、当日の混乱をできるだけ防ぐよう、何度もシミュレーションをした。 講師：小倉健一郎（AMDA兵庫）
第5回	テーマ	「第1回姫路（播磨）医療相談会」
	内容	本講座受講生と多文化共生センターのボランティア、および地域の医療関係者とともに医療相談会を実施した。相談会には計47名の外国人の相談者が訪れ、通訳を通して医師の相談を受けた。 講師：谷重紀子（多文化共生センター・神戸）
第6回	テーマ	「第1回姫路（播磨）医療相談会反省会」
	内容	医療相談会を実施して見えた課題や反省点を整理した。地域の外国人にとって医療相談会が必要であることを実感した受講生が、今後も恒常的に地域の外国人の医療体制を整える必要があることをスタッフとともに共有した。 講師：井奥まさき（NPOネット）

【受講者数】

33人（内修了者15人）

【受講者の主な意見】

・精神科の悩みを抱えて暮らしている方の今後のケアの支援について必要性を感じた。

淡路地域

グループ・団体名	代表者名	講座タイトル	講義回数	開催場所	ページ
一粒の会	黒岩 恵	新世紀への課題 「生き方-幸せな人生、社会を」1回目	6	洲本市	124
一粒の会	黒岩 恵	新世紀への課題 「生き方-幸せな人生、社会を」2回目	4	洲本市	125
五色カンガルーグループ	広田好美	郷土の環境改善をめざして	6	五色町	126
社会福祉法人緑町社会福祉協議会	西村 真	ふれあい講座	4	緑町	127
津名郡連合社会福祉協議会	織田昌裕	在宅看護、ボランティア活動、生涯学習、 生きがい、行政施策	6	津名郡	128

新世紀への課題 『生き方—幸せな人生、社会を』1回目

一粒の会

代表：黒岩 恵

〒656-0024 洲本市山手1-7-2
TEL (0799) 22-3185



【講座の目的・趣旨】

話し合いを大切に、幸せな人生、社会を自然、地域との関わりの中で、共生の生き方を学び、良き隣人のグループづくりをめざす。

【日程・会場】

1	11年9月11日(土)10:00~12:00	洲本市総合福祉会館3F大ホール
2	11年9月11日(土)13:00~15:30	洲本市総合福祉会館3F大ホール
3	11年9月29日(水)13:30~15:30	洲本市総合福祉会館3F大ホール
4	11年10月13日(水)10:00~15:00	せんけい苑
5	11年10月27日(水)9:30~13:00	洲本市総合福祉会館2F調理室・作業室
6	11年10月27日(水)13:30~15:30	洲本市総合福祉会館2F作業室

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「みつめよう—いのちの現場「生き方、幸せな人生、社会」について」
	内容	各人の立場での関わりなど問題提起として、自分の今の現場に至る生き方の講義。 講師：本田哲郎（ふるさとの家）
第2回	テーマ	「生と死への理解、家族、地域、ボランティアとの関わりについて」
	内容	地域活動への心の持ち方、視点のあり方、ボランティア活動や心のケアについての講義。 講師：本田哲郎（ふるさとの家）
第3回	テーマ	「支えられる、支え合う幸せ、介護あれこれ」
	内容	介護者と介護を受ける高齢者の心得などの講義。 講師：池脇政子（88教育文化研究所）
第4回	テーマ	「体験実習、友愛訪問、介助」
	内容	車いすや歩行不自由な入所者の方の介助等体験学習。 講師：岡田美佐子（洲本看護の会）
第5回	テーマ	「体験学習「高齢者の健康づくり」料理実習とお話、交流」
	内容	生活習慣病予防の食事と実習及び交流。 講師：久保田とし子（栄養士）
第6回	テーマ	「体と心、介護保険、他」
	内容	高齢期と病気、人生完成期への理解、介護保険についての講義。 講師：三根一乗（洲本医師会）

【受講者数】

73人（内修了者36人）

【受講者の主な意見】

- ・相手の立場になって物事を考えようというお話を聞き、これからは、その様に心がけようと思った。
- ・弱い人から反対に励まされるといった、視点を変えた物の見方などに感動した。

新世紀への課題 『生き方—幸せな人生、社会を』2回目

一粒の会

代表：黒岩 恵

〒656-0024 洲本市山手1-7-2
TEL (0799) 22-3185



【講座の目的・趣旨】

同タイトルの講座を実施したが、より充分に「ネットワークについて」学習できればと考えた。真のボランティア精神と実践を学び今後の地域活動への原動力へのきっかけになることと思う。

【日程・会場】

1	11年11月11日(木)13:30~15:30	洲本市総合福祉会館
2	11年11月17日(水)10:30~15:30	せんけい苑(老人保健施設)
3	11年11月24日(水)9:30~15:00	洲本市総合福祉会館
4	11年12月11日(土)13:30~16:00	洲本市中央公民館

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「高齢者、障害者への心のケア」
	内容	「カウンセリング」は気持ちを吐露させる、聞くだけ聞いて共感する等、わかりやすくケアの要点を講義していただいた。 講師：木戸上洋一（新淡路病院院長）
第2回	テーマ	「体験学習、友愛訪問、介助、交流」
	内容	施設を訪問し、午前中は入所者と散歩をして交流を深め、食事介助も行う。午後からは唱歌を歌ったり手遊びをし、終了後反省会で話し合いをした。 講師：岡田美佐子（洲本看護の会）
第3回	テーマ	「体験学習、高齢者の健康づくり料理実習と交流、お話し合い」
	内容	健康づくり教室では高齢者向けの食べやすい献立で実習し、健康とふれあいのつどいの交流で「介護保険の説明会」を行う。 講師：久保田とし子（栄養士）
第4回	テーマ	「まとめと『介護におけるかかわり方』の話と話し合い」
	内容	「人のかかわり合い」についての分かりやすい話のあと、各自の感想や悩みを話し合い、率直な心暖まる終会となった。 講師：池脇政子（88教育文化研究所）

【受講者数】

55人（内修了者16人）

【受講者の主な意見】

- ・人の話をよく聞いてあげることが大事だと思った。
- ・精神科医の話は初めてだったが、一般的なお話をケアの面から光をあてて話していただき、参考になった。
- ・お年寄りとのふれ合いの場に参加できてよかった。

郷土の環境改善をめざして

五色カンガルーグループ

代表：広田 好美

〒656-1333 津名郡五色町広石上513-2
TEL (0799) 35-0194



【講座の目的・趣旨】

講座受講生の仲間づくりと花作りによる美化活動を行い、心の豊かさを培う。身体を健全にし、生きがいづくりに努める。

【日程・会場】

1	11年7月31日(土)13:30~15:30	五色町中山間総合活性化センター
2	11年8月17日(火)19:00~21:00	五色町保健センター調理室
3	11年9月14日(火)9:00~12:30	県立淡路景観園芸学校
4	11年9月14日(火)13:30~15:45	株式会社タンキョウ 町民センター
5	11年10月9日(土)13:30~15:00	五色洋ランセンター
6	11年11月14日(日)13:30~15:30	五色町中山間総合活性化センター講堂

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「環境美化と仲間づくり」
	内容	草花を愛し豊かなところを養う事、共通の会話による友達づくり。辻花壇を地区ごとに設置するきっかけづくりのために鉢での寄せ植えを学ぶ。 講師：藤岡作太郎（(社) 県森と緑の公社）
第2回	テーマ	「夏場の健康管理」
	内容	夏バテ予防料理の実習と食中毒の話。 講師：高田利子・奥谷さおり（五色町役場健康福祉課）
第3回	テーマ	「学校概要、園芸療法について 施設見学」
	内容	園芸療法・先駆的取り組みについての指導説明、ガーデニングについての指導ボランティアからの説明。 講師：県立淡路景観園芸学校職員
第4回	テーマ	「花づくり入門」
	内容	腐葉土工場見学や肥料と水、土づくり体験 講師：小道雅之（(株) タンキョウ代表）
第5回	テーマ	「ケナフによる環境改善」
	内容	ケナフ紙すき体験や和紙細工を通じてケナフについて学ぶ 講師：三浦喬俊・十川美智子（五色洋ランセンター）
第6回	テーマ	「救急対応指導研修」
	内容	ダミー人形による蘇生法、三角巾のあて方 講師：濱西一豊（日本赤十字社）

【受講者数】

15人（内修了者6人）

【受講者の主な意見】

- ・地域で少しでも活動に生かされたいと思う。
- ・今回をきっかけとしてみんな町の顔として自身が持てるのではないかと。
- ・自分自身のためにも参加していろいろなことを学んでいきたい。

ふれあい講座

社会福祉法人緑町社会福祉協議会

代表：西村 真

〒656-0192 三原郡緑町広田広田1064

TEL (0799) 45-1765 FAX (0799) 45-1250



【講座の目的・趣旨】

地域活動を進めるための知識を習得する講座の開催を通じて、誰もが担い手であり、受け手である助け合いの地域社会づくりを目指す。

【日程・会場】

1	12年2月2日(水)13:30~16:00	緑町町民センター
2	12年2月9日(水)13:30~15:30	サンライズ淡路
3	12年2月16日(水)9:00~15:00	淡路花博「ジャパンフローラ2000」会場、 県立淡路景観園芸学校
4	12年2月23日(水)13:30~15:30	緑町町民センター

淡路

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「ふれあい料理教室」
	内容	おやつや佃煮を自分で作って楽しんでもらうとともに、一人暮らし等の高齢者へのプレゼント用も作成し、高齢者にも喜んでもらう。 講師：馬部佳子（在宅栄養士）
第2回	テーマ	「音楽にあわせて体を動かしてみよう」
	内容	体を動かすことで生きがいや楽しさを見つけてもらう。 講師：神子素登喜子（ゼロセン）
第3回	テーマ	「ジャパンフローラ2000をのぞいてみよう・ガーデニングと庭作りにふれてみよう」
	内容	花を見たり、植えたりすることによって、生活にはりをもたしたり、楽しみをみつけてもらう。 講師：若柳高春（淡路花博「ジャパンフローラ2000」）、松本賢治（県立淡路景観園芸学校）
第4回	テーマ	「介護保険について学ぼう」
	内容	介護保険を目の前に制度や仕組みについて学ぶ。 講師：原田敏彦（緑町）

【受講者数】

83人（内修了者13人）

【受講者の主な意見】

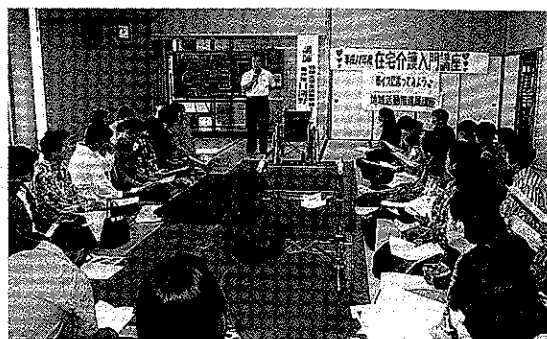
・来年もこのような講習会があれば参加したい。

在宅看護、ボランティア活動、 生涯学習、生きがい、行政施策

津名郡連合社会福祉協議会

代表：織田 昌裕

〒656-2311 兵庫県津名郡東浦町久留麻1866
TEL (0799) 74-4877 FAX (0799) 74-4877



【講座の目的・趣旨】

地域活動を進めるため研修講座を開催し、
助け合いの地域社会づくりを進める。

【日程・会場】

1	11年9月10日(金)13:30~15:30	一宮町ふるさとセンター
2	11年10月6日(金)13:30~15:30	一宮町ふるさとセンター
3	11年10月19日(火)13:30~15:30	淡路花博「ジャパンフローラ2000」会場
4	11年11月10日(水)13:30~15:30	県立淡路景観園芸学校
5	11年12月10日(金)13:30~15:30	しづのおだまき館
6	12年1月18日(火)13:30~15:30	アソンプレホール

【カリキュラム】

第1回	テーマ	「在宅看護」
	内容	装具疑似体験を通じて在宅介護のコツを学ぶ 講師：池脇政子（教育文化研究所）
第2回	テーマ	「ボランティア活動」
	内容	楽しくボランティア活動するために、車いす体験。 講師：日開野博（四国大学短期大学生活学科助教授）
第3回	テーマ	「生涯学習」
	内容	人と自然のコミュニケーションのあり方や会場づくり、ビデオ学習と現地見学 講師：彌城正嗣（夢の架け橋記念事業協会）
第4回	テーマ	「生きがい」
	内容	花と緑づくりを通して豊かな心をつちかう。 講師：金岡和泉（花工房カナオカ）
第5回	テーマ	「生きがい」
	内容	花瓶敷きや下駄箱用に手芸、凧揚げの敷物づくり。 講師：深山秀子（手芸教室）
第6回	テーマ	「行政施策」
	内容	まちづくりのビデオ鑑賞、やさしい家庭看護や介護保険の話。 講師：仲野正忠・米田和代（県職員）

【受講者数】

46人（内修了者46人）

【受講者の主な意見】

- ・いろいろな分野より学習する機会を与えていただき、楽しく学ぶことができました。
- ・今後のボランティア活動や日常生活のなかで自分のできる範囲で地域社会に貢献していきたいと思った。
- ・世間は健常者を中心としてできていると思った。高齢者や障害者の目線で共に学び、共にお手伝いできればどんなに素晴らしいことだろうと思った。

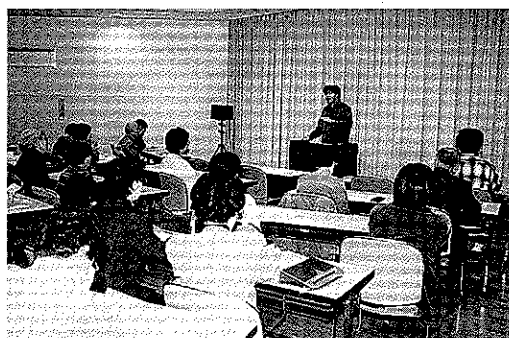
平成11年度地域活動推進交流会

地域活動推進員講座を受講した方が、実際に地域で活動に取り組んでもらうためのきっかけづくりとして、「地域活動推進交流会」を淡路、阪神、神戸・播磨の3か所で地域別に開催。神戸では、一堂に会し全体交流会を開催しました。

1 地域別交流会

地域	日時	場所	内容
淡路	平成11年 12月3日(金) 13:00~15:00	津名町立しづかホール リハーサル室	○講演 ・テーマ 「仲間づくりからはじめよう」 ・講師 淡路地域 北淡町社会福祉協議会福祉活動専門員 風 保憲氏
阪神	平成11年 12月9日(木) 13:00~15:00	西宮市民会館 アミティホール 大会議室	阪神地域 兵庫県社会福祉協議会ボランティアセンター主事 桑原英文氏
神戸 播磨	平成11年 12月15日(水) 13:00~15:00	兵庫県民会館 11階ホール	神戸・播磨地域 兵庫県社会福祉協議会ボランティアセンター主事 馬場正一氏 ○ 交流会

交流会



地域別交流会 (淡路地域)



地域別交流会 (阪神地域)



地域別交流会 (神戸・播磨)

2 全体交流会

日 時：平成12年2月19日（土）12:30～16:30

場 所：兵庫県中央労働センター

内 容：①交流会

○フォーラム

・パネリスト：岩波真理氏（木馬の会代表）

黒岩恵氏（一粒の会代表）

富永邦夫氏（緑化コミュニティ四季代表）

・コーディネーター：山口一史氏（㈱ラジオ関西代表取締役社長）

・内 容： 各パネリストよりこれまでの主な活動や、各グループが開催した地域活動推進員講座の内容、受講者のその後の地域活動への取り組みなどの報告と、実際に活動する中で直面している課題の提起。

○ワークショップ

フォーラムを踏まえて、「みんなでつくる わたしたちのまち」をテーマに参加者が5～6名の小グループに分かれて、討議を行いました。

詳しくは、討議結果一覧をご覧ください。

②展示コーナー

受講者のグループや講座開催グループの日ごろの活動成果として、写真パネルやチラシ、手づくり作品などが展示されました。



フォーラム



ワークショップ



展示コーナー

地域活動推進交流会 ワークショップ 討議結果一覧

グループ名	わたしたちのまち、 〇〇だったらいいね	でも、わたしたちの まち、いま、ここが	じゃあ、こうすれば……
ハートトゥハート	楽しく、住み良い、 助け合いのある町。	挨拶、ふれあい、コ ミュニケーションが 少ない。	①あいさつ運動。まず自分が実行する。 ②みんなで集える場所をつくる。 ③伝統行事をつくる。
水仙	自然と共生できるふ るさとの町。	自然破壊が進んでい る。	①陳情する。 ②意識を変え、木や花をたくさん植える 植樹運動を強める。 ③自然破壊の工事はやらない!
うめ	みんなが、いきいき と暮らせる出会いの 場のあるあかるいま ち。	住んでいる人たちが ゆとりがなく、地域 への関心を持つ人づ くりができていない	・あいさつ運動。 ・サークルづくり。 ・地域の身近な問題についての講座。
みんな仲間	自然を大事にして人 と人とのぬくもり。	各自の意識不足。	・みんなで話し合っ て協力する。 ・よいと思うことは皆 で一緒にする。
のじぎく	声かけ合い、支えあ い、仲間づくり、助 け合い。	地域団体の高齢化、 少子化のため交流が ない。	①顔の見える範囲で 集まる。 ②空教室を利用。(子 どもと高齢者) ③行政と、市民と、ボ ランティアの話しあ い。
さわやか	みんななかよく明る いまち。	思いやり、ふれあい が少ない。	①声を掛け合い挨拶 する。 ②地域活動を工夫す る。 ③ボランティアを義務 づける。
虹の町	ふれあいのまち。	身勝手な人が多い。	①交わりの場を広げ る。今の活動を率先 ②行政とボランティア の支援、協力システ ムの確率。(助成制度) ③けじめ、モラル心 の向上。
ち	美しく、みんなが 元気で仲よしのまち	自分達のまちという 意識の欠如。(心、 ハート)	①話をしよう。マナー を守ろう。 ②意識の改革。 ③なし。
わ	みんなが仲良し	自己中心。	①住民への優しい声 かけ運動。 ②「食」をつかったイ ベント。 ③行政面での支援があ てにできない。
コスモス	へいがなくなったら (建物も人の心もバ リアフリー)	住人に自己中心主義 の人が多くなってい る。	①声を掛け合い、進 んで挨拶をする。 ②地域の諸団体の定 年制、推薦制度。 ③新築の家でへいを 作らないと補助金100 万円出す。
はる	ゴミのないきれいな まち。	各自の意識と行政指 導の徹底。	・行政の指導は徹底 してしてもらおう。 ・「はる」グループが 各地でリーダーとな り、清掃ボランティア を実施。
やよい	花と緑にかこまれた 心かよいあうあたた かい街。(福祉の充 実)	行政の理解が必要。	・一日一善。 ・一生けんめいやるし かない。 ・声かけをしていき たい。(挨拶から)

※ 「じゃあ、こうすれば…」欄の①は、すぐにでもできること、②は、少し時間はかかるが不可能ではない、③は、不可能に近い、ものについての討議結果です。

平成11年度地域活動推進員講座開催状況

1 募集期間：平成11年5月10日（月）～6月10日（木）

2 申込講座数、グループ・団体数

	神 戸	阪 神	播 磨	丹 波	淡 路	合 計
講座数	66	50	8	1	5	130
団体数	47	45	7	1	4	104

3 助成対象グループ審査委員会

- ・開催日：平成11年7月6日（火）
- ・審査委員長：関西学院大学 立木茂雄教授

4 講座開催数、グループ・団体数

	神 戸	阪 神	東播磨	淡 路	合 計
講座数	59	48	7	5	119
団体数	42	43	6	4	95

5 受講者数 4,262人

6 修了者数 1,915人